

ヴァンパイアが吸血鬼系Vtuberになってみた！

ねこまんま014

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

本物のヴァンパイアとして日々の日常を謳歌しているベルリオーネ・フォン・オーケルベルンはあるVtuberの配信を見たことをきっかけに自分もやってみたいと思いVtuber事務所のライブスターズ二期生 吸血鬼系Vtuberヴァンピー・ブラッドとしてデビューすることに

ときどきもれる吸血鬼の本音にお前本物か？いや設定だろwwと言われながらも自分のやりたいように配信していくその姿に他の二期生や一期生をも引っ張っていき…？

この作品は小説家になろう様でもマルチ投稿させていただいております。

目次

第一章 コラボ編

夢のVtuberになりましたヴァンパイアのベルリオーネです

！

はっしゅたぐ？を決めます！

【雑談配信】わたくしの聖水ってなんのことですか？

【ゲーム実況】初めてのゲーム実況〜バトルロワイヤル編です！

16

【ゲーム実況】初めてのゲーム実況〜バトルロワイヤル編です！②

21

日常の一コマ

【雑談配信】初めてのマシユマロ食事会です！

【雑談配信】初めてのマシユマロ食事会です！②

橘凜ちゃんと初めてのお話です！

【ヴァンピーちゃんとコラボ配信！】お絵かき林で絵を描こう！【橘

凜channel】

【ヴァンピーちゃんとコラボ配信！】お絵かき林で絵を描こう！②

【橘凜channel】

登場人物紹介　〜一章終了時点〜

掲示板回①　デビュー前からコラボ終了まで

掲示板回①後半　デビュー前からコラボ終了まで

こぼれ話

第二章

とある一期生の独白

【吸血鬼勉強回】マシユマロ食べながらお勉強します！①

114

108

101

86

67

65

55

②

50

橘

47

39

31

28

21

②

11

5

1

【吸血鬼勉強回】マシユマロ食べながらお勉強します！②	119
【吸血鬼勉強回】マシユマロ食べながらお勉強します！③	125
外部コラボのお誘いです！	130
【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！	136
【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！②	141
【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！③	146
【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！④	156
route1. 58 ハロウィン！	166
【同期とコラボ】格ゲーを一から指導したるゝ初心者はぜひみてや	175
↳【翠子のgaming channel】	
【同期とコラボ】格ゲーを一から指導したるゝ初心者はぜひみてや	182
↳【翠子のgaming channel】	
【同期とコラボ】格ゲーを一から指導したるゝ初心者はぜひみてや	188
↳【翠子のgaming channel】	

第一章コラボ編

夢のV t u b e rになりましたヴァンパイアのベルリオーネです！

雪のように白い肌。染めではこうはならない少し青みがかった天然の銀髪。モデル顔負けの高身長。北欧人の特徴である筋の通った鼻とその見た目の美麗さは日本ではよく目立つ事だろうと予想できる。

そんな外見完璧、見た目十代後半から二十代前半に見える女性は自分の屋敷の一室で少し興奮した様子でパソコンを前に座っている。

「今日からわたくしもなれるのですね…夢のV t u b e rに!!」

そう！ わたくしことベルリオーネ・フォン・オーケルベルンはV t u b e rとして今日は初めての配信を行う予定です。

時刻は夜の8時少し前。配信を行うのに丁度良い時間ではないのでしょうか。丁度満月の夜ですし天気もわたくしに味方をしているようです。

配信時間に関してはわたくしが所属している事務所の方から今日の8時に行くようにとメールで連絡が来ていたので配信に関しては事務所も知っていることと思います。

画面にはわたくしそっくりの顔をしたイラストの女性が映っている。ただしわたくしの本来の目が黄色なのに対して画面の中のわたくしは真っ赤な目をしています。その深紅の瞳は人を魅了するあの目と全く同じです。ほんの少しだけ気分が下降するような…：そんな錯覚に陥りかけます。

今日のわたくしの配信を楽しみに待ってくださっている皆さんの画面には「準備中!!ちよつと待っててくださいね!」という文字が見えていることでしょう。

初配信!!

忘れもしない。ふとした機会に見たV t u b e rの配信に感動したあの瞬間を。自分もあぁなりたいと色々模索し、事務所に入りイラ

ストを書いてもらって機材を紹介してもらって様々な人の助けがあつてようやく今日ここまでたどり着くことができたのです。

画面のコメント欄にはもう数百人単位の待機者が各々のコメントをして楽しみに待っていてくれるようです。

コメント：

ここがライブスターズ二期生の子の初配信場所でおk？

二期生のトップバッターって絶対緊張してるよな……頑張り！

二期生みんなまだシルエットで顔も服装もちゃんと分からんから配信で分かるの楽しみ。

俺には分かるこの人は金髪美少女！

僕の予想は王道をゆく黒髪ですかね……王道をゆく

わざわざ二回も言うのヤメロー！

野獣ネタあきたつまらん。

なんで配信まで顔も格好も公開しないんだよこの運営頭おかしいんちゃう？

なら見るのやめれば？別に強制じゃないんだから。

ホントに様々なコメントであふれかえっていて皆さんの期待を裏切らないか……あの人みたいな配信者になれるか……不安になります。けませんがもうすぐ配信の時刻になります。

気持ちを入れ替えて配信に臨みます。わたくしは二期生のトップバッター。わたくしが配信失敗すれば残りの子達も少なからず悪影響を受けるでしょうから。

配信画面を切り替えてわたくしの姿が映るようにします。背景はネットで適当に落ちていたフリーの画像を使っています。

『皆さんお待ちせしました。こんばんは。ライブスターズ所属V t u b e r のヴァンピー・ブラッドです』

コメント：

来たー!!

名前単純で草

もろ正体言ってますがな

顔かわいい系っていうかきれいなね。好き
ヴァンピーちゃんすし
俺もすし

服装も黒と赤で構成されてるのか。ガーターベルトえっちだねえ
は？ガーターベルトじゃなくておみ足がエッチなんだろうが!!
声も顔に違和感ないなw

声自体は高いのに落ち着いた印象あるのはなぜなのだろうか。
なんだこれ……声に姉力を感じる。
は？ママみだろうが！

バブみ な？

わたくしが声をだした瞬間コメントの速度は上がる上がる。話して
いて少し怖く感じてしまうほどです。そんなに注目されるなんて
……久しぶりの感覚に息が早まります。

『わたくしの正体については配信外では言わないようにしてください
ね。吸血鬼は人間から嫌われる生き物ですから。もし皆さん以外の
人に知られてしまうと困ってしまいます』

コメント：

わかりました！

人間は迫害する生き物だもんな

人間同士でも肌の色で差別ある

ここでそういう話やめろって 千葉ロッテ チョコレートロッテ

その親父ギャグ古くない？

わかるお前もおじさんなんやで？

そう私は吸血鬼。吸血鬼ヴァンピー・ブラッドとしてこれから活動
していくのだ。

画面の中のわたくしの目が真っ赤なのもそれが理由です。吸血鬼
は人間を魅了するときには目が真っ赤になるのでそれをわかりやす
く表しているのでしょう。実際には魅了を始めとする吸血鬼の力を
扱う時以外は真っ赤にはならないのですが、それは人間が知っている
一般常識ではないでしょうね。

え？ それなのになぜわたくしが知っているのかって？

それはですね。

わたくしベルリオーネ・フォン・オーケルベルンも正真正銘の吸血鬼だからです！

この物語は本当の吸血鬼として日々生活しているわたくしが吸血鬼系V t u b e rとして活動していく物語です！

はっしゅたぐ？を決めます！

初回配信ということで様々な事を決めるように運営のほうからは
言われています。

わたくしはあまり詳しくないのですが、ツブヤイターにわたくしの
活動について何らかのアクションを起こす際にはっしゅたぐ？とい
うものがあると便利なようなのでそれを決めるようにと。

初めてわたくしを見た人に向けて運営の公式サイトに書かれてい
る二期生紹介部分に書かれているわたくしヴァンピー・ブラッドのことを一部抜粋して
自己紹介します。

『ヴァンパイアとして日々生活している年齢不詳の女の子。人間に
興味があり配信を始めた。穏健派のヴァンパイア。』です。』

コメント：

それ公式のやつ丸ぱくりやんけww

年齢不詳の“女の子”？

ヴァンピーちゃんは女の子だロオン！

穏健派って事は過激派もいるのか……

ヴァンピーちゃんになら吸血されてもいいんだけどなあ……てか
してくれ！

おれもされたいぞ！

確かに見た目は女の子というには少し大人過ぎるでしょうか……。
でも女の子はいつまでも女の子だと思います！ といってもわたく
しはそれを言うには流石に年を取り過ぎているのですが。

『今日はわたくしの自己紹介と後ははっしゅたぐ？っていつのを決め
て終わりたいと思います。』

いつの間にか時間は過ぎていくもので確認すると予定していた時
間が間近に迫っています。

コメント：

確かにあると便利よな

みんな各々のやつ持つてるしね

二期生でももうある人はあるよな。ヴァンピーちゃんはまだつぶやいたことすらないけど

ハッシュユタグの発音が普段使い慣れてない人のそれで草

ハッシュユタグにも種類あるけど分かるのかなw

確かにこの感じだと一種類しか決めなさそうw w

コメントを見ていると気になるコメントが通り過ぎました。ヴァンパイアの優れた動体視力を発揮してわたくしはそれを見逃しませんでした。

『はっしゅどたぐって一種類じゃないんですか!?!』

コメント：

草

いや草

ホントにツブヤイターしたことないんだなこの人w w

ハッシュユドタグ草

細切れにされてて草

ハッシュユタグねw w w

種類は一種類だけど用途に応じて使い分けてるっていうかなんというか

だれかちゃんと教えてやれよw w

コメントの皆さんのお話を聞いて漸く仕組みを理解しました。#の後に単語を入れてつぶやくと同じ#してる発言を選択して見ることができるようになるんですね。その単語をハッシュユタグと言うらしいです。

昔のヴァンパイアには最近のすまほ事情やあぶりの使用についてはついて行けないことが多々あります……ヴァンパイアも人間の生活なじめるように日々勉強中なのです。

少し前にポケベルの使い方覚えてたばかりなのにもう誰も使っていないというのを知ったときは時の流れの速さを感じましたよ。

『なるほど。ハッシュユタグについて理解しました。ではいくつか皆さんと一緒に決めていきましょうか。どんどんアイデア出していつてくださいね。』

コメント：

#ヴァンピーちゃんといっしょ！

#ヴァンピーアート

#ヴァンライブ

他にも様々なコメントがすごいスピードで流れていますが、わたしはすべてのコメントを文字通り見逃すことなく頭にたたき込みます。そしてその中から良いと思ったコメントを拾って画面に入力して皆さんに提示します。

『わたくしはこれらが良いと思うのですが皆さんはこの中だったらどれが良いですか？』

コメント：

この中だったら#ヴァンピーちゃんと一緒

俺は#血の祭典

#ヴァンピーちゃんと一緒

ヴァンピーちゃんと一緒一択

ちゃんつていう年か？w

おいお前外出ろよ

機械苦手そうな女の子だぞ！機械苦手は実質ロリだからセーフ
たし蟹

意味わからなくて草

結局配信用のハッシュタグとファンアート用のハッシュタグの二つを皆さんと一緒に決めました。

配信用のハッシュタグが#ヴァンピーちゃんと一緒

ファンアート用のハッシュタグが#ヴァンピーアート

になりました。

正直わたくし自身は使ってみないことにはよく分からないのですが、皆さんの方はよく分かっているのでそこに関しては心配していません。

『はい。それではハッシュタグはこの二つでお願いしますね。』

あと運営から言われているのは挨拶と皆さんの事を何と呼ぶのか。ですがこれに関しては無理に決めるのではなく時間が、皆さんと過ご

していく時間の中で少しずつ決めて行く方が良いと思っ
てゆっくり決めていこうと思います。

そんなことを考えながらコメントを読んでいくと興味が引かれる
ものがありました。

「他の二期生はマシユマロ募集してるけどヴァンピーちゃんはや
らないの？」

『マシユマロですか？ 何で食べ物の名前が出てくるんですか？』

皆さんマシユマロを食べているんですかね。

わたくしが疑問に思っ
てつぶやくとコメントの流れがマシユマロ
についてのものにかわり始めます。

コメント：

やってないんじゃないかと知らなかったのか。

今日の配信見てれば想像ついてた

マシユマロはおいしい食べ物やでえ〜（*・|・*）

煽ってて草

マシユマロ。白くて柔らかいお菓子だ
って事くらい、いくら世間に
疎いわたくしだ
って知っています。付け加えるならお菓子は大好き
です。

そのことを皆さんに教えてあげます。

『いくらわたくしだ
ってマシユマロぐらい知
ってますよ！ 吸血鬼だ
からって何も知らない
生娘な訳じゃないん
ですからね！ あれで
すよね白くて甘いやっ
ですよね。食べたこと
ありますよわたくしだ
って！』

コメント：

どうどうおちつけww

それはマシユマロや俺ら
がいつてるのはマシユ
マロ

両方マシユマロだろ
うが！

やっぱり分かってな
くて草

怒っても声かわい
いまんまなんです
ねえ

生娘ww

マシユマロって
いうサイトがあ
ってですね…

ちゃんと説明しないと分からなそう

マシユマロはお菓子の事を言っているのだと思っていたのですがどうやら話を聞くとマシユマロという匿名でメッセージを送ることができるサイトがあるみたいで皆さんはそれのことを言っていたみたいです。勝手に勘違いしてしまつて恥ずかしいです。

『なるほどそういったサイトがあるのですね。分かりました。今度開設しておきます。開設したら配信で伝えますね。』

コメント：

配信じゃなくてそういうときにツブヤイターをつかおう

そこでツブヤイターを使うっていう感覚がないのはマジモんの証
そもそもツブヤイターのアカウントすらもってない可能性ない？

いやアカウントはあつたよツイートは一切してなかったけどw

まじかよww

なるほど……ここでツブヤイターを使うといいのですね。アカウントは運営が作ったのですが使い方が分からずここまで使わずに放置していました。こんなことなら早めに他の人に使い方を教えてもらうべきでした。

その後は少しの雑談をして配信を閉じます。最後までコメントをしてくれた皆さんに多大な感謝を。

『それではまた次の配信でお会いしましょう。あ、同期の皆さんも順次配信を開始するのでよろしかったら見ていってくださいね。』

コメント：

いかないで

キャラが濃かったわww

機械弱々インターネットに疎いとかマジモンの吸血鬼かよ！

マジモンの吸血鬼定期

定期はまだない定期

おつかれ！

お疲れ様でした！楽しかったです！

乙ゝ

吸血鬼系V t u b e r ヴアンピー・ブラッド
登録者数 6832
ツブヤイターフォロー数 201

【雑談配信】わたくしの聖水ってなんのことですか？

今日もやってきました活動二日目！ ちゃんと皆さんに教えてもらった通りにマシユマロとツブヤイターを更新しました。といってもまだまだ使い方が分からずうまく使いこなせているとは間違っても言えません……。『

今日は雑談配信にしようと思います。内容はまだ決めていないので皆さんの話の中で決めていきたいと思っています。』

時刻は夜の10時。私たちヴァンパイアはみんな目を覚ましている時間でしょう。まだ寝ているヴァンパイアがいたとしたらそれはよほどのお寝坊さんか実力がなくて深夜にしか活動できない個体のどちらかですね。『

皆さん。おはようございます。ヴァンピー・ブラッドです。元気にしていましたか？』

わたくしが皆さんに向けて挨拶をすると皆さんも返事を返してくれます。『

コメント：

元気ダゾ

もうこんばんはじゃないか？

吸血鬼からしたら朝なんですよ

あ、そっかー

ほんといい声してるすき

俺は仕事で骨折したぞ…

骨折ニキかわいそう

コメントの中でハッとさせられたのは挨拶でした。わたくしたちヴァンパイアは皆さんの想像通り朝が弱く、夜に強い生き物です。だからヴァンパイア同士の挨拶は夜にはようございます、朝におやすみなさいが一般的です。なので思わずいつもの調子で『おはようございます』と挨拶してしまいました。『

たしかにいつもの調子で挨拶してしまいました。今度からはちゃんとこんばんはにしますね。』

と皆さんの常識に合わせるためにそう発言すると、コメントではその意見に反対する声のほうが多くてびっくりしました。

コメント：

ヴァンピーちゃんおはよう！

おはようでええぞ

ヴァンピーちゃんは吸血鬼なんだからおはようございますでいいんじゃないか

なんか先生みたいな口調だなw w

せっかく吸血鬼として配信してるんだから俺らがそつちの流儀に合わせるべき

多くの皆さんがおはようございますでいいとのことでしたのでこれからもそうすることにします。

『今日は皆さんと雑談をしていきたいと思います。話す内容は……どうしましょう実はまだ決めていないので皆さんと一緒に決めていこうと思っっているのですが何か話したいことがありますか。』

雑談配信なので予定は短めに30分ほどを目標にしています。さすがに10分15分で終わるのは物寂しいでしょうし、逆に30分以上の配信は今のわたくしにはまだ荷が重いのではと思っっているのやる気はありません。もちろんよっぽど話が弾んだ場合はその限りではないですが。

コメント：

スリーサイズ！

好きな食べ物

同期と話したことあるの？

人間のことでどう思ってる？

心渡持ってる？

それ違う吸血鬼やw w

『スリーサイズですか？ 測ったことがないのでわかりませんね……ごめんなさい。今度測っておきますね。後で報告します。ちな

みに身長は183cmです。好きな食べ物ですか……。前回も言ったかもしれませんがお菓子は好きですね。よく買ってきてもらいます。同期の皆さんとは実はまだ話せていないんです……。少し事情がありましてわたくしがライブスターズに加入することが正式に決まったのがほかの皆さんよりも遅かったので話す機会がなかったもので……。そういうわけでまだ話したことはないですがいずれ話してみたいとは思っていますよ。人間のことをどう思っているのかですか。難しい質問ですね。今でもヴァンパイアの中には人間を敵視、または餌としか思っていないようなものもいますが、わたくし自身はそんな風におもっていません。互いに憎しみ合うのではなく理解し合おうとする姿勢が重要であって分かり合えることもあるでしょうし、分かり合えずとも憎しみ合うことは今よりずっと少なくなるはずです。わたくしは人間のことを好ましく思っていますよ。と長々と話してしまいましたがあまり面白い話ではありませんでしたね。少なくとも始めにする話ではないですね。次の話題に行きましょうか。』

コメント：

スリーサイズ公開配信するってマジ!?

身長男のわいより高いんだが：

マシユマロ知ってたもんね(^ ▽ ^) /

おまえ前煽ってたやつだろww

どんな事情があったんだ：

ほかの子もヴァンピーさんとは話してないって言ってたな

楽しそうにコメントしている皆さんもわたくしが吸血鬼と人間の関わり合い方についての話になると真剣な話になります。

コメント：

やつぱりこわい吸血鬼もいるんだなとづまりしとこ

敵視ならまだいいが餌としか思っていないのは怖いな

どっちもこえーよ笑

確かにそうだな

人間同士ももつと分かり合うべきだな

でも実際人間を敵視してる吸血鬼に出会ったらなすすべなくないか？

それはほらあれよ聖水ぶっかけるとか

聖水!?

ヴァンピーちゃんの聖水!?

あれ？ まじめな反応をしていたのに聖水の話になっていきますね。わたくしの聖水って何の事でしょうか。わたくしが聖水を持つてる話なんてしたことないと思うのですが……。

『私の聖水ってなんのことですか？』

そのとたんコメントがびたりと止まりました。そして一拍置いた後高速で流れ始めます。

コメント：

あ

あ

まずい！

だれだよ始めに言ったやつ

わたしです

お前かよ！

誰だよww

ヴァンピーちゃんは知らなくていいです一生

知らないままでいてほしいゾ

聖水は聖水でもヴァンピーちゃんが知ってるやつじゃないから気にしなくていいよ

なんだか釈然としない気持ちになりましたがコメントの皆さんが強く止めるので知ることにはあきらめました。皆さんが止めるということはわたくしにとつてあまり好ましくない情報だと予測できますから。

こんな感じでゆるーく皆さんとの楽しくお話をしていると予定していた30分が少し過ぎているところでした。話のきりが良いところをやめて放送を締めにかかります。

『意外と話し込んでしまいました……。そろそろ時間なので今日はここまでにしますね。ではまた配信でお会いしましょう。』

コメント：

バイバイ！

お疲れー

乙々

楽しかったよ！

こいつ話つまらんわ凜ちゃんのほうがおもしろい

なんでここでそういうこと言うかな5chで話してるよ

最後まで配信みて言うとか新手的ツンデレか？

そろそろ俺たちの名前も決めてほしいなあって…

「ゲーム実況」初めてのゲーム実況〜バトルロワイヤル編です！

配信三回目の今回はゲーム配信をしようと思います。実は一度ゲーム配信を試してみたかったですよね！ ゲームの種類は私のあこがれのV t u b e r がやっていたゲームにしようと思います。

内容はたしかバトルロワイヤルというジャンルのゲームだったと思います。敵が99人いて広大な敷地の中を武器を拾いながら倒していくというゲームになっています。

パソコンはすごく高いものを買っているはずなので問題なく動くはずですが、パソコンによっては動かないと書いてあったので少し心配です。

実際にゲームを購入して遊んでみると問題なく動くことが分かり一安心しました。

「よしー、これで配信できますね。早速今日配信しましょうか」
ツブヤイターで今日ゲーム配信することを告知し、時間まで眠って過ごすことにしました。

そして時刻はあっという間に夜の9時。雲一つない空の下、絶好の配信日和になりました。

『皆さん。おはようございます。今日はゲーム配信をしようと思います』

コメント：

わこっ！

おはよう！

おは

おっはー！

それ山ちゃんだろww

慎吾ママ？

なっつww今の子わからんやろ

なんのゲームやるのか楽しみ

ホラゲに期待

無難にバトロワじゃね今流行ってるし

ツブヤイターでバトロワやるって言ってたんだよなあ…

『あ、正解されてる皆さんもいますね。今日はこちらのゲームをしようと思います!』

私が画面を更新してゲームを見せるとコメント欄にもこのゲームが楽しみといった内容のコメントが多数送られてきます。

『先ほど動作確認のために少しだけやりましたがまだまだ操作確認が完了した程度ですので皆さん温かい目で見てくださいね。』

コメント：

了解!

あつたかい目でな!

(▼ω▼) ジー

きも

バトロワ系は慣れるまでボコボコにされるのみよww

機械苦手そうだし失礼だけどあんまりうまくなさそうw

はじめはみんな初心者さ

飛行機から広大なマップに投げ出され、周りに敵がないことを確認したあと、操作方法を皆さんと一緒に確認していきます。

『これどうやったら銃で敵を撃てるんですか!?!』

コメント：

マウスの左!!

うろろうろしてるだけで草

マウスひだり

ちなりロードはRね

『あれ? マウスの左クリックしてますよ?』

皆さんの言葉通りにマウスの左をクリックするのですが殴る動作をするばかりで一向に銃を撃ってくれません。他の人の配信を見たときには皆さんあたふたとしながらもちやんと銃を扱っていたのですが……。

『あれ? あれ?!』

コメント：

草

気づいてなくて草

銃持ってないで

その状態からどうやって銃を撃つ想定なんだ…w w

フライパンすら持ってないのホント草

ヴァンピーちゃん裸単騎とはエッチだねえ…

意味が違うぞw w

コメントを見て漸くわたくしが何で銃が撃てないのかが分かりました。そりゃあ銃を持ってないのに撃てるはずがありませんよね。

『銃ってどこにあるんですか？』

コメント：

民家の中が多い

家の中

敵倒してぶんどろうぜw w

どうやって倒すんだよw素手か

まあ素手で殺す人もいるけどな

それは玄人だろwヴァンピーちゃんには無理

救援物資の中には強い武器があるよー

どうやら家の中には武器があることが多いみたいです。

急いでプレイヤーを動かし武器を入手しようと近くの民家に入つたその時でした。

コメント：

あ

あ

ドア開いてる…

これは中にいるんじゃないかw?

まだ始まったばかりだし可能性あるな

ヴァンピーちゃん入っちゃダメ!!

いやこのままいかせようぜw w

素手vs銃持ちファイ!

絶対負け確なんだよなあ…

コメントではこれから起こるであろう出来事が書いてありましたが、ゲーム操作に全神経を集中していたわたくしはそれを見ることができず、だからこそこうなるのは確定事項だったのでしよう。

『ピーー！』

家に入ると完全武装状態の男がわたくしと入れ違いで家を出る寸前でした。

男はわたくしに気づいた後、少し動揺を見せたものの素早く銃をわたくしの体に向けて引き金を引きます。私はせめてもの抵抗として二、三発男を殴ったまでは良いものの、体力が尽きてしまいゲームが終わってしまいました。

画面には93位という数字と「頑張れ」という黄色で書かれた文字が浮かび上がります。

戦闘が終わり一気に緊張感が抜けたことで脱力し椅子にもたれかかります。

コメントを見る余裕もできたので確認していきます。

コメント：

まあ順当

ピー！ってなんだよwww

鳴き声かわいい

鳴き声助かる

驚いてもその声維持できるのか…

驚いた声がピー！って何なんだよw

初めてだからね

初めてで相手に攻撃できただけでも上手い

俺の時は何もできなかった

二発ぐらい入ってたんじゃない？

あの短い間で三発も攻撃入ったのセンスある

なれたら上手くなりそう

ピー！の時目かっぴらいてて草

最後の抵抗の攻撃は評価されていますが、やはりその前に相手と戦

わない選択をとるべきでした。コメントにもあるように家のドアが開いているというのはちゃんと見れば分かるはずでした。もしくは相手の走っている音をしっかりと聞いていればそれでも判断できたはずです。悔しいです。

抑えられない気持ちに胸に私はこう言います。

『もう一回行きますっ！』

コメント：

語尾荒いですよ

ちよつとー吸血鬼漏れてんよー

殺意に目覚めてますねこおれは

わたくしはすぐに再戦のボタンを押し、コメントの内容にあえて触れずにまた戦いの中へ繰り出していきましました。

もしかしたら今のわたくしの目は普段の金色ではなく深紅に染まっているかもしれませんから。それは即ち興奮によって吸血鬼の戦闘状態になっていることに他なりません。

“吸血鬼が漏れている”というコメントの内容は案外本当に当たっているかもしれませんね。

「ゲーム実況」初めてのゲーム実況くバトルロワイヤル編です！②

二回目の戦場に赴きます。操作も少し慣れ先ほどと同じ失敗はしないように意識していきます。

『先ほどは操作確認があつたため後れを取りましたが今回は速攻で家に入って武器を入手したいと思います！』

コメント：

語尾が荒いまんまなんだよなあ

経験上こういう人はすぐ死ぬ

初心者のうちには死んでなんぼよ

ホントに民家に一直線で草

民家突入RTAかな？

草

家に入ると武器の他にも様々なアイテムが落ちていました。正直何が何だかよく分かっていませんが、拾える物は拾っておこうの精神で拾っていきます。

『これは……救急セット？ これ飲み物じゃないですか!? なんで飲み物がゲームにあるんですか?』

結局二種類の銃とたくさんのアイテムを持って民家を出ます。

その後敵を探して周りをさまよいながら民家があればその都度入ってアイテムを回収していきます。コメントの皆さんと話しながらこの武器が良い、このアイテムが良いと教えてもらいます。

コメント：

おつサブマシンガンやんけ

これでハンドガンとは卒業だな

ショットガンとサブマシンガンかあ…

それよりもこの時点で3ヘルと3ベス持つてるの強くない？

その分武器が弱いからなあ…

エイムがよければ問題なし

ARRAR：アサルトライフルの略称 バランスが良く性能も他の武器よりも高めで多くのプレイヤーから愛される武器やんけ！これで勝つる！

キター！

まだ敵とあわんのか

そろそろエリア縮小始まるしこれからよ

よしつきつきよりも順位は上だな！

『エリア縮小ってなんですか？』

コメントの中から聞き覚えのないものが見えたので教えてもらいます。

マップが広すぎてそのままだと終わらないため時間経過で活動できるエリアがどんどん狭まってくるみたいです。エリアの外にいますだけでどんどんダメージを受けてしまい最終的に死んでしまうらしいのでエリアの中に入っていかなければならないそうです。

運良く？わたくしの今いる地点がエリアの中心に近い場所なのでまだ動かなくて大丈夫そうです。

コメント：

エリアの中心にいるやん！

運良いな

むしろエリア移動の経験を稼げない分次のエリア移動の際不利なのでは？とボブは訝しんだ

そんなのこれから何百回も経験するんだから関係ない

めっちゃハマる前提やんwwそれ

相手も全く見えずにこちら辺一体のアイテムもあらかた調べ尽くしたためすることもなくコメントの皆さんと少しの間お話しているその時でした。

ザツザザツザと微かに誰かが草むらを歩いている音がしました。

コメントの皆さんはまだ気づいていません。だけどわたくしの耳

はしっかりとその足音を聞き逃しませんでした。

『右にいますね。一人』

コメント：

え

え？

マジ？

あーたしかに聞えるわ

俺のスピーカーじゃ聞えないゾ

せめてイヤホンしろww

ホントか？全然聞えないんだが…

ヴァンピーちゃんと言葉を疑うのか？おまえ

音の発生位置から相手の場所をつかみその方向に顔を向けると、いました！ 一人こちらに向かつて走ってきている人が。

コメント：

いるやんけ

ホントにいるやん

いけ！やれ！

この距離じゃまだ狙えんでしょ

せめてSSRR：スナイパーライフルの略称 遠くにいる敵を攻撃
することができると三スコあればな

アサルトライフルを構えて相手に向かって発砲します。

初めての発砲は相手の脳天に直撃。続く二撃三撃も相手に当たって相手に何もさせずに倒しました。

『やった！ やりました！ 皆さん見てましたか!?!』

コメントの皆さんもわたくしの初めての攻撃成功に盛り上がっています

コメント：

ナイスウ

うまww

今ヘツシヨだったよな？

多分だけヘツシヨ三連続だったぞ…

ありえなww

お前Cの民か？

いや信じられんが撃つ前にエイム直してた
初めてだろこの人？

なんで初心者がエイムの概念を知ってるんですかねえ……

確かに連射してなかったけどさあ……それまじい？

信じられるか？ この人さっきまで銃持ってたのに何で発砲で
きないんですかって言ってたんだぜ？

喜んでいるのもつかの間、新しい足音が聞えてきます。

『皆さん見ててくださいね。今から左方面から敵が来ますから倒し
ちやいますよ！』

コメント：

調子乗ってて草

テンション高いヴァンピーちゃんかわいい

物資あさろう

やっぱりヴァンパイアは好戦的なんやなって

ドーパミンドパドパ出てるんですよ

左から来るって何で分かるの？

音聞こえてた

マ？おれには聞えんわ

良いの使ってるんじゃないか？

確かにここまで一切ラグないしな

pcスペックの問題か？ヘッドホンじゃないか？

もしくはヴァンピーちゃんの聴力か

全部でしょ

ヴァンパイアは聴力も優れてるのか??

物資あさろう

左方面から相手が一人来るのが見えます。流石にこの距離ですし
まだ気づいていないでしょう。

余裕を持って相手にアサルトライフルを向けると相手も既に武器
を構えていました。

『えっ？ もうバレてます？』

こちらも発砲しますが相手の方が先に攻撃をしてきます。

こちらに向けて撃った銃の弾道がわたくしの目にはハッキリと見えます。

この距離なら余裕を持って避けられます！

よけた後は近づいてこっちの攻撃が届く距離まで近づいて攻撃を

……！

そう思っただけと操作するのですが……遅い！ 遅すぎます！

わたくしの操作しているキャラクターの動きが遅すぎます。

わたくしの目には相手が撃った弾丸が私の胸にあたるその瞬間が残酷なまでにくつきりと見えました。

『あっ……』

そのまま続けて放たれた相手の弾丸はわたくしの胸に吸い込まれるようにあたりそのままわたくしのキャラクターは地面に倒れてしまいました。

コメント：

ホントにいたw

これは気づかれてますね。間違いない

さっきの銃弾戦の音聞えてたんだろうな

でもヴァンピーちゃんも気づいてるから条件は互角では？

うわ相手SR持ちやん

こっちの方が不利か

スコop持っていないの？

こっちは2スコ

■ ■ ■ ■ ■

あー

お疲れ

まあよく頑張った

相手が上手かった

初キルおめでとう！

一キルすれば十分

一発しか撃てなかったな

でもその一発当たってたよ

エイム力つよつよやん

これはやれば伸びる逸材

エイム力もそうだけど敵察知能力の方が化け物じみてる

初心者のエイム力ではないこれは

『わたくしだったら絶対避けられたのに！』

相手の攻撃もハッキリと見えていましたし、もしわたくしがあの場面にいたら左右によけてそのまま相手に急接近することができたはずなのに……。

それができない理由は明らか。画面に映っているのはキャラクターターだからです。

わたくしは操作で動き、攻撃できるものではありませんが、その動きは限界があります。当たり前ですがゲームの中のわたくしは吸血鬼なら誰でも使える魅了すら使えませんし、人間を遙かに超えたスピードで動くこともできません。先ほどのあの場面、わたくしの目には攻撃が見えてもそれを避ける動きを取ることはゲームの中では不可能というわけです。

コメント：

？

？

どういうこと？

これうあ翻訳家が必要ですね…

避けられてないんだよなあ…

物資取つてれば違ったんだらうな…

物資ニキさつきから物資物資言ってるやつだろ

あの場面で物資あさる余裕なんてねーよww

まあまあ、実際やったことないんでしょ

もしかしてあれか？ 実際にヴァンピーちゃんが戦つてれば避け

られたって事？

なにそれ？そんなの化けもんやん

ヴァンピーちゃんはヴァンパイアだからね仕方ないね

まじかよwww

若干本気っぽい言い方なの草

悔しさがにじみ出てますねww

実際弾丸避けられるなら化け物だわww

うーんこれはマジモンのヴァンパイアですね。間違いない。

ヴァンピーちゃんは戦闘もできるのか……こわ

むしろ萌えるわ

萌えるなんて久しぶりにきいたわww

死語だろもうそれwww

こんな見た目で戦闘バリバリにこなす……閃いた！

今のどこに閃く要素が？w

閃きたいだけだろお前w

『そうなんですよ。もしわたくしなら絶対。もうぜえええつたいさけられました。文句を言うわけではありませんけどね。』

画面には一キルという文字と54位という結果が表示されています。

その表示されている言葉を見たときに悔しい気持ちがかみ上げてきて思わず言葉を漏らします。

『やります……。もう一回！ やります！』

コメント：

これはハマってますねww

おれも初めてやったときこんな感じだったわw

避けられたとかマジかよww

これは耐久放送か！

耐久放送始まる!?

その後、わたくしが落ち着くまで三戦行いそれぞれ一キル、三キル、ゼロキルという結果で今日の放送は終わりました。

日常の一コマ

配信四回目は雑談配信をしようと思います。

マシユマロを開設してから質問がいくつか投下されたのとツブヤイターで反応してくれる人が増えたのでその感謝を込めて雑談配信をすることに決めました。

前回のゲーム配信は少しばかり興奮しすぎて良くなかったなあと反省しています。興奮のあまり配信の後喉が渴いて仕方がありませんでした。実は前回の配信を後で見返したのですが冷静になって見ると言葉が少し崩れていましたし、声が興奮で大きくなってしまっていました。最悪だったのは確実に目が赤い状態になってしまっていたこと。でなければ弾丸を目で見るだけならまだしもそれを避けることは流石に厳しいです。

ツブヤイターで雑談配信を行う事を伝え、配信までの残り数時間を何をして過ごそうか考えて軽めのご飯を食べることにしました。

眷属にご飯を作るように指示を出しご飯ができるまでの間することもないので絵を描くことにします。今日書くのは風景画。屋敷から見える風景を油絵で描いていきます。

そのうちにご飯が出来たことを眷属から伝えられました。いつもなら食堂の方まで歩いてそこでご飯を取りますが、今良いところまで絵の方が進んでいるので食堂まで行くのが少し億劫に感じています。

「ねえ。ご飯を部屋に持ってきてもらうことはできる?。」

「はい。もちろんでございます。オーケルベルン様」

「もう、ベルリオオーネでいいのに……。」

「大変な恩義のあるオーケルベルン様にそのような言葉遣いは……。ご容赦ください」

申し訳ありません。と丁寧にお辞儀をしながら告げるこの女の子はご飯が出来たことを告げに来てくれた子だ。わたくしの眷属の中では若い眷属で日本人の吸血鬼だ。年は今年でいくつになるのだろうか。吸血鬼になったのがたしか60年ぐらい前だから今年で80

歳ぐらい？　と言つても見た目は年齢通りのおばあちゃんではなくまだ20代後半程度に見える。二十歳を少し前後する年齢で吸血鬼になったはずだから10歳程度年を取った見た目になっている。

「何を作ったの？」

「軽めの間食をご希望とのことでしたのでサンドイッチを作らせていただきます。」

「それならこの部屋でも食べることができますね。持ってきて。」
「かしこまりました。」

また丁寧にお辞儀をして部屋を出て行く眷属。次に戻ってきたときには手にサンドイッチをのせたトレイを持って部屋に入ってくる。

「オーケルベルン様こちらをお使いください。」

そう言つて用意されたのは銀製のフォークとナイフ……まさかこれを使つてサンドイッチを食べないといけない感じ？

「ねえ。これを使わないとダメ？」

「オーケルベルン様のお手が油絵で汚れていらつしやいますのでこちらの方をご用意させていただきました。」

「でもわざわざサンドイッチにナイフとフォークは少し……なんとうか贅沢すぎない？」

「しかし……他の方法が私の頭では想像できません。」

彼女の言うことはもつともでわたくしが折れるしかないのでしょうか。でもナイフとフォークを使つて食べるサンドイッチはおいしさが半減してしまう気がするのですが……。

その時わたくしの頭に電流が走りました。思いついたのです。わたくしの手が汚れたままでもナイフとフォークを使わずともおいしくサンドイッチを食べられる方法を。

「貴女がわたくしに食べさせて？　サンドイッチ。」

そう他人の手を使つてサンドイッチを食せば問題ないのです。なんと悪魔的かつクレバーな発想。わたくしの頭脳を褒めて欲しいですね。

「なっ！」

彼女も驚いた顔をしています。この発想は思いつかなかつたので

しよう。

「しかし……それは……。」

もじもじといつもハッキリとした物言いと好む彼女にしては珍しい態度を見せますが、数秒ほど逡巡した後覚悟を決めたようなまなざしでこちらを見て、それから彼女はサンドイッチを一切れつまむとわたくしの口元へ運びます。

「はむ。」

いつも通りのおいしい味です。彼女がわたくしにサンドイッチを食べさせるといふ行為が数分続いた後、おいしく食べ終わったわたくしは感謝の言葉を彼女に告げ、また油絵を描くことに集中していきました。

【雑談配信】初めてのマシユマロ食事会です！

『皆さん。おはようございます。今日はツブヤイターの予告通り雑談配信をしたいと思います。』

コメント：

おはよう

おは

おやすみ

寝るニキおきて

もう11時だしな寝る人もいるか

寝るやつは見に来ないだろww

油絵はまだ完成していませんが時間になったので配信を始めました。今日は雑談配信です。

『実際には雑談配信と言うよりはツブヤイターのコメントを拾ったりマシユマロに投稿された質問に答えていく配信にしたいと思います。』

コメント：

昨日よりも落ち着いてるな

昨日の配信のヴァンピーちゃんはテンション高かった

テンションって言うかあれは気が高ぶってたの間違いだろww

昨日の4戦目で思わずため口しちやったヴァンピーちゃんすき

おれは「ぜえええったいさけられました！」のときのヴァンピー

ちゃんの方が好き

おれは全部好き

わいも

ワイトもそう思います

コメントでは昨日の配信の高ぶった状態についてのコメントが流れています。あれはもう忘れ去りたい……恥ずかしいです。

『昨日の配信についてのコメントもありますが、切り替えて話を進めていきますね。』

コメント：

りよ

はーい

きりかえろってさ

おれのマシユマロ読まれるかな

ちなみにマシユマロに書かれた質問を読む時にマシユマロ食べるって言う言い方するんだよ

ヴァンピーちゃんは所詮ネット弱者じゃけえ…

エース!?

取り消せよ…今の言葉!

ネットスラングはおいおい覚えていけば良いっしょ

一つ目のマシユマロから読んでいくことにします。マシユマロのサイトを画面に映して私が見ているものと同じ物を皆さんが見えるように設定します。

『「ヴァンピーちゃんすし」えっ、これだけですか?』

ちなみにすしとは寿司じゃなくてこの場合のすしは好きという意味を持つそうです。それもツブライターで教えてもらいました。

コメント:

おれも

私も

ぼくも

それがしも

すし

寿司とは、一般に米飯などと主に魚介類を組み合わせた和食（ry

Wikiたすかる

Wiki助からない

『えっと、ありがとうございます? ごごいます?』

一言のコメントにわたくしもはどう返事を返せば良いか分からず少し困惑しながらも感謝の言葉を述べることに。

『続いてのマシユマロです。昨日の配信で一切ラグがなかったのがすごいと思っていました。どんなPC使っているんですか? スペックをよろしければ教えてください。』とのことです。』

コメント：

確かに少し気になる。

PCよりヘッドホンの方がすごい使ってるそう

あれはPライヤースキルSじゃないか？

あの足音聞き取れるのめはやプロじゃない？

『えっと、実はパソコンはお金だけ出して眷属に買ってもらったのでスペックとかよく分からないんですよね。』

コメント：

眷属 w w

あ、ヴァンパイアでしたねこの子

眷属ってだれだ？

眷属（シヨツプ定員）

それは草

無駄に高いの買わされるやつやん w w

調べて教えて？

コメントで調べて教えてとあったので自分で調べてたぶんそれだろうなというのを読み上げて皆さんに教えます。

コメント：

まじで高いやつじゃん w w

ヴァンパイアちゃんが配信するからいいものの普通の人にはオー

バースペック過ぎる w w w

まてまて！それ使ってるの!?

それプロゲーマー御用達のやつだろ w w

ん!?

いまとんでもないこと言わなかったか？

それ積んでんのかよ

マジでいくらするんだ合計

たぶん軽く百万は超えてる

何言ってるんだ三百万は超えてるぞ

マジ？

ヴァンパイアちゃんつてもしかして金持ち？

パソコンに興味なさそうなのに三百万もポンと課金できるとかマジで金持ちそうだな

まだ声若そうなのに仕事何してんだこの子

そらV t u b e rでしょ

コメントを見て初めてわたくしが使っているパソコンがどうやら皆さんが予想するよりも高スペックで値段も高い物であると言うことが分かりました。

パソコンが欲しいと思った時があつたのですが、値段もまちまちで種類も色々有つてよく分からなかったので眷属に1000万ほど渡して良い物を買うようにと言いつけて買ってきてもらった物なのですが皆さんが驚くほど良い物なんです。

皆さんと会話をしながらどんどんマシユマロを食べて？ いきま

『次の質問に行きますね。 “人間社会に紛れて暮らすヴァンピーちゃんやお仲間さんたちはお金とかどうしてるの？ 魅了して貢がせてるのか？ 日がある間は活動できないだろうし、深夜バイトとかしてるの？” という質問をいただきました。』

コメント：

確かに

お金の事気になる

めっちゃ高いpcもってるしマジで何してるんだ

そっち？おれは日中の活動の方が気になるが

深夜バイト草

ヴァンパイアが汗水垂らして深夜バイトやってるの想像するだけでな、涙が出ますよ

その涙笑いの涙だろw

『では順々に答えていきますね。まずお金の問題ですが人によると言っておきますね。お金が必要なら人間世界で人間と同じように必死で働くヴァンパイアもいますし、必要ないもしくはもう既に十分お金を持っているヴァンパイアは働かないことを選ぶ場合もあります。働くヴァンパイアは性質上、夜に働くお仕事をされている方がほとん

どですね。ただ究極的な事を言うとヴァンパイアは人間の血さえあれば生きていけるので生きていくだけなら特段働く必要もないんですよ。ですがそれだと毎日飲まなければならぬ血の量が恐ろしい量になりデメリットの方が多くなるので人間と同じ食べ物食しながら定期的に人間の血を摂取する生活している個体がほとんどですね。食事で生命活動を維持するのに必要な血の量がだいぶ緩和されるので人間世界に染まっているヴァンパイアのほとんどは人間と同じ物を食べていますよ。勿論わたくしもです。』

コメント：

へえ

詳しいな

そりや本物の吸血鬼ですしおすし

やけに凝ってますねえ！

よく分からん。人間の血が必要なのに食事を取ることでもある程度の代用可能なのか

やっぱり働いてるヴァンパイアもいるのか

おれの職場に朝いつも顔真つ青の人がいるんだけどもしかして…

お前…消されるぞ…

それ低血圧定期

朝ヴァンパイアは活動できないから違うだろww

コメントの中に気になるコメントがあるのでそこにふれることにします。

『ちなみにわたくしは不動産業とヴァンパイアに絶対必要な事をお手伝いする会社を建ててお金を稼いでいますよ。あと、ヴァンパイアは朝活動できないだろうというコメントがありました。が全部のヴァンパイアがそんな訳ではないです。マシユマロでも、日がある内は活動できないだろうし』と書かれていましたが実際はそうではないんです。』

不動産業も他の仕事ももうずいぶんと前にわたくしの手を離れて眷属や他のヴァンパイアに業務内容を任せてしまっている。で実際は名目上のトップに成り果ててしまっていますがわざわざ言う必

要もないですよね。仕事出来ない人みたいに見られちゃうかもしれないですし。

実際には画家としての一面や他にも色々やったりしているんですが全部言う必要はないだろうと判断して二つだけ配信で言うことにしました。

コメント：

不動産業とか元手どうしたんですかね…

不動産業って儲かるんやなあ（300万のパソコンをみて）

それよりもヴァンパイアに必要な会社ってなんだよww

会社建てたとかマジかよww

ヴァンピーちゃんは社長ってことか？

女社長!?

えらく若い社長やなあ…

もしかしたら100歳越えぐらいかもしれないだろ！

それよりも朝活動できるヴァンパイアの方が重要情報じゃないか？

さっきの顔真つ青のやつホントにヴァンパイアかもしれないなあ…

止めてくれ怖くなってきた

『私だって朝活動できるヴァンパイアなんですよ！ 強いんですからね。朝活動できるヴァンパイアは総じて実力があります。人間じやどう頑張っても勝てないです。』

ニンニク嫌いのヴァンパイアもいますし銀の弾が致命的な弱点のヴァンパイアは数多くいます。聖水が苦手なヴァンパイアも、十字架が苦手なヴァンパイアもいることでしょう。朝が苦手なヴァンパイアはそれらすべてよりももっと多くそして当たり前な事なのです。

ヴァンパイアは朝が苦手。これはヴァンパイアの種としての特性だからです。それを克服したヴァンパイアはみんな他のヴァンパイアよりも実力のある特別なヴァンパイアであるという証に他なりません。もしくは日光を克服した後にできた特別なヴァンパイアの眷属であるかどちらかでしょう。

そこまでの到達点にいる吸血鬼は通常の聖水では水のごとく効果

もないでしょう。実際にとある神父がどこぞのヴァンパイアを聖水で脅してみたら嘔いながら中身を飲み干されたということが昔にありました。必死の思いで十字架をかざしても何してるんだとせせら嘔われたという可哀想な事件でした。

だからそういうヴァンパイアに出会ったら逃げるのみです。相手を下手に刺激する方が危険ですから。

コメント：

ヴァンピーちゃん：

ヴァンピーちゃんが強いとは思えんけどなwかわいいけど

エツヘンという語尾が俺には聞えた

強いんですからねエツヘン

かわいい

朝活動できるヴァンパイアはつよい（メモメモ

どうやって見極めるんだ：

実際出会ったらどうすれば良いんですかね？

『どうしようもないです。でも朝を克服する様なヴァンパイアは多くいるわけではないので心配する必要はないですね。見極め方は見た目で判断するのは人間には無理じゃないですかね……一応出会い頭に聖水を振りまいたり十字架かざして苦しんでたら間違いない吸血鬼ですけどそれをした段階で恐らく敵対して殺されてしまいます。皆さんだっっていきなり銃で撃たれたら怒りますよね。昔はともかく今は人間に敵対心のあるヴァンパイアは数が減ったので下手に刺激しないことが何より重要ですね。こんなことというのは身も蓋もないですがほとんどの場合、素直に魅了にかかって気づかぬ間に血を吸われる方が抵抗するより遙かに安全で双方にとって良いとこだとおもいます。致死量になるまで血を吸うヴァンパイアはもうごく少数だと思うので。』

コメント：

確かにいきなり聖水投げつけられたヴァンパイアの方がかわいそう

いきなり銃で撃たれるでハツとしたわ。なんもしてなくていきなり攻撃されたらそりや怒るわ

普通の人間は銃で撃たれたら致命傷だけどなww

でもあつちから攻撃されたらそうもいってられなくない？

その時は聖水ぶっかけてやれ

ヴァンピーちゃんのお聖水!?

もうやめたれよww

でもヴァンピーちゃんもその理論でいうと聖水も効かないような

強いヴァンパイアってことだよな

流石にヴァンピーちゃんでも聖水は効くんじゃないか？

でも日光を克服してるんでしょ？ 効かないっぽくないか？

とある鬼も日光克服しようと頑張ってたなあ…

それパワハラ上司だろww

吸血鬼の中でも強い方なのかヴァンピーちゃん

その顔と声で強いか設定もりもりかよww

じゃあおれはヴァンピーちゃんに吸血されたとき無抵抗で受け入

れるね♥♥

素直に魅力されて吸血われた方がいいは豪快過ぎて草生えますよ

万が一致死量になるまで血を吸うヴァンパイアにであつたらもう事故にあつたと思つて諦めますわ

『後マシユマロのコメントであつた魅了についてですが、ホントに生活に困っているヴァンパイアの中には魅了で生計を立ててる個体もいますね。それ自体わたくしがどうこう言う義務も筋合いもないのでこれに関しては触れないでおきますね。』

こんな感じで初めてのマシユマロ食べる配信が始まりました。

【雑談配信】初めてのマシユマロ食事会です！②

始まったマシユマロ配信は予想以上の盛り上がりを見せていました。

『次に行きますね。〃そろそろ僕たちリスナーの事なんと呼ぶのか決めて欲しいです！』 呼び方ってどういう事ですか？』

コメント：

俺たちのことやで

いつもヴァンピーちゃんは皆さんって言ってきてくれるよね

他の人はそれぞれ呼び方があるんだよ

他の二期生なら〃雪の妖精さんたち〃とか〃信徒のみなさん〃とかいわれてる

決めてない人もいるし特段決めたいわけじゃないなら今のままで良いけどね

おれ眷属って言われたい

けんぞくうがいい

おまえお空の民だろ！

ヴァンピーちゃん違いなんだよなあ……

なるほどつまり皆さんに特別な呼び方をつけてあげるわけですね。

コメントを見る限り眷属と呼んで欲しいという声が多く見られましたのでそのまま採用して眷属と呼ぶことにしました。眷属ですか……コメントの皆さんがわたくしの眷属。フフツ。急に眷属がたくさん増えてしまいました。

『ではこれから皆さんの事は〃眷属〃とおよびしますね。これからも眷属の皆さんよろしくお願いします。』

コメント：

眷属決定やったぜ！

何でだろうヴァンピーちゃんに眷属といわれたときおなかの下がうずきました♥?♥?

きつしよ

ネカマ4

眷属かーいいね

おれはそのままが良かったけどなあ

まあまあ、でも眷属の皆さんって言うだろうから正直あんま変わらんw

『では次のマシユマロいきます。 シャンプーは何を使っていますか』

これを読み上げた時コメント欄の空気が凍るようなそんな錯覚を受けました。

コメント：

あ

あ

うわ

きたw

グルシャンクルー!?

まじで何がしたいのか分からんグルシャン

同じ物を摂取したいんですよ

うわお前グルシャンする人か

?? グルシャンと言う言葉はよくわかりませんがシャンプーを使って何かをしたいということはわかりましたのでそのお手伝いになるならと、

『シャンプーはこれを使っていますね。』

頑張ってインターネットでも使っているものを探してそれを皆さんに教えてあげます。

コメント：

高そう

見たら分かる高いやつやん!

同じの使ってる!w

調べたら1万超えてるやん!

これとトリートメントだけで俺の月の食費越えててワロタ……ワロタ……

悲しいなあ……

逆に君の食費安すぎん？

よしポチった

お前グルシヤンする気だろw

『では次の質問にいけますね。好きな血の味や特徴とかありますか？』

コメント：

えっど

好き!?

ヴァンピーちゃん俺の事好きってマ？

好きな血の味なw

お前ら何勘違いしてんだよヴァンピーちゃんが好きなのはおれな

w
w

キモ

そもそも味に種類とかあるのか？

特徴ってなんだよw

『好きな血の味ですか……。正直わたくしは人間の血なら何でもいいですね。ただ一般的な好みの傾向としては若くて健康な異性の血が好きな個体が多いですね。』

コメント：

何でも良いとかヴァンピーちゃんもしかしてビツ○？

は？それは解釈違い

血の種類だからセーフ

イメージするんだ若い女の子の血を首元から吸うヴァンピーちゃんの姿を

百合てえてえ

お前らってやつは……。最高だな！

『じつはわたくし吸った血から相手の健康状態を把握するのが得意なんですよ。』

そう。わたくしは吸った血の味から相手の健康状態を正確に把握できるんです。一種の特技ですね。他のヴァンパイアでもできることはできませんが精度が大違いです。

貧血気味であるとか。タンパク質取り過ぎだとか。肝臓が弱つて
るなあとか。健康状態は血の味に大きく影響するので長年の吸血に
よって身につけた特技ですね。たくさん飲めば飲むほどその相手の
健康状態が分かります。最終的にはどの栄養素がどの程度足りてい
ないか、どこの内臓が何の病気にかかっているのか。そういったこと
もわかります。お金も必要なく特段準備するものもなく健康診断が
できるのでもし吸血鬼が人間界で受け入れられたら健康診断鑑定所
という名前で店を開こうかなと思っっています。人間にとっても病院
で機械を使って診断するよりも早くて安いのでおすすめです
どね……。それに吸血は量にもよりますが採血したときみたいに体
が軽くなつて健康にも良いのです。もう一度言いますが量によりま
す。

コメント：

えろ

えつつつど

俺の血吸って欲しい……

江戸

江戸は、東京の旧称であり、1603年から1868年まで江戸幕
府が置かれていた都市である。

Wikiたすかる

俺肉ばっか食ってるからマズイだろうな俺の血

わたしベジタリアンだけどどんな味するんだろう

『お肉ばっかり食べてたり、野菜ばっかり食べてる人の血はあんまり
おいしくないですね。吸血鬼の中には偏食家といいますが偏血家と
も言うべき人がいます。例えばB型の人の血液しか吸わない人や、
子供の血しか吸わない人とかもいますね。』

生後数ヶ月の赤ちゃんからしか血を吸わないと豪語する吸血鬼も
その昔にはいました。もうそいつはこの世にはいないですけど。ホ
ントに性格が悪くて人のいやがることをさせたら右に出る者がいな
いやつでした。

コメント：

ほらお前ら野菜も食べ野菜

野菜おいしくないじゃん

でも野菜食ったらヴァンピーちゃんに吸ってもらえるかもしれない？

ま？

うおー！

僕野菜食べます！だから僕の血吸ってください！

ヴァンピーちゃんは雑食だからどんな血でも良いって言ってただろうに

どんな血でも吸えるけど選べるならおいしい血を吸いたいだろうが……

→おは吸血鬼

コメントはちゃんと三食栄養の良い食事を取るようにとみんなで言い合っています。良いことですね。皆さんの健康の為に他のヴァンパイアの為にも。

『血を吸うときの理想のシチュエーションを教えてください！』
というマシユマロが来ました。』

コメント：

夕方の海岸で若い男女が二人きり

それ理想のプロポーズだろw

血を吸うのに理想のシチュとかあるのか？w

『実を言うとあります。』

恐らくどんなヴァンパイアでも心の奥底ではすべての個体に共通する理想のシチュエーションなのではないでしょうか。

『わたくしの正体を知っているのにわたくしたちの事を否定しないでくれる人がかつ魅了を使っていないのにわたくしの事を心から信頼してくれる人からいたたく血ですね。厳密にいうとシチュエーションとは違うかもしれませんが……。わたくしはそのような方から吸血したいです。』

人間との抗争や迫害。過去も現在も様々な確執が互いの間にあります。そんな中でも理解し合えることもあるんだと、憎しみ合うので

はなく、手を取り合うことだってできる。そういった方たちに出会う度に改めて思えます。人間と吸血鬼の相互理解を進めることを頑張ろうと思えるんです。

コメント：

泣いた

てえてえ

なんでもてえてえっていえば良いと思うなよ

なんでできてんだw

言われてみれば理想のシチュエーション？なのか？

お前ら勝手に相手を女の子だと思ってるだろwww

あたりまえだよなあ！

百合厨ほんと……

お前も好きなんだろ？

『なんか変な空気になってしまってるかもしれないね。次に行きましよう、次に。それでは次のマシユマロにいけますね。えっと、他の二期生のみんなはコラボしてますがヴァンピーちゃんはコラボしないんですか？』

コメント：

ヴァンピーちゃんコラボしないイメージあるわ

あ

わざわざ送ってやるなよ各々ペースがあるだろ

友達いないん？

まだ地固めの時期だろ

??「地固めがすごい」

地固めってなんだよww

ヴァンピーちゃんハブられてるのw？

ほらフリッツ様もまだやってないから……

火フリッツ火

まだ何もしてないだろww

あいつは二期生唯一の男だからなあ……

コメントではコラボをして欲しいという要望が多く見受けられま

す。

コラボをしたくないわけでは決してありません。むしろ色々お話をかしてみたいです。ですがそれをするには一つ問題があります。『わたくしとしてはコラボもやってみたいですしいずれやることは間違いないと思っています。ですが問題がひとつだけありまして……どうやったらコラボできるんでしょうか?』

コメント：

はい？

え？

もしかしてコミュ障か？w w w

全然そんな風に見えないんだけどなあw w

何を言ってるんだこのヴァンパイアは

『いえ、あの話するのが不得意とかそういうわけではなくてです。ね。んー……ただ単純にどうすればコラボってできるのかなーあと。』

ポケベルの使い方なら分かるので相手が持っていれば交流をはかれるのですが、と付け足すとコメントはさらなる混乱へと陥ります。

コメント：

ポケベル!?

ぽwけwべwるw w w w

なっつ

おばあちゃん今はもうスマホの時代ですよ

マジレスするとおじさんおばさん世代なキッズ君へ、

自分が年取ってるのを自慢するのは恥ずかしいからやめとけ。俺もその世代だけどさ

ポケベルってスマホ持ってないのかよw w

どうやって生活してるんだw?

これはデキル女社長(笑)ですわw w

不動産をやっているのも(非)現実味を帯びてきましたね……

普通にデスコードでも使えば?

最悪事務所に聞くとかできるだろw

なんの為のツブヤイターなんだ……DM送れよw

『なるほど！ 事務所に聞けば良いですね。何で思いつかなかったんでしよう。そうします。コメントくれたまさおさんありがとうございます。』

コラボに関して悩みがなくなりそして丁度良い時間になったのでそろそろ配信を終わろうかと思ったその時、

コメント：

たちばなりん

橘凜：じゃあ私とコラボしませんか？

凜ちゃん！

おるやんけ！

凜ちゃんおるやんけ！

ヴァンピーちゃん凜ちゃんのコラボクル？

マジかよww俺徳

得の字間違ってますよ（小声）

徳が高いという意味では間違っではないからセーフ

橘凜さんという方からコラボのお誘いをコメント欄からいただき
ました。

橘凜……どこかで聞いた名前だと思うのですが……頭の中で思い
出そうと考え、ハッ！ 思い出しました。

ライブスターズ二期生の橘凜さん！ 同期の女の子です！

薄い黄色の髪を肩まで伸ばしたややショートカットの髪をした明るく元気がモットーな17歳の現役女子高生だったはずです。前に見た公式のサイトにはそう書いてありました。

実際に配信を見るとおしゃべりが上手でゲームも上手な方だったの
を覚えています。

そんな人がコラボに誘ってくれるなんて！

『はい。勿論です！ やりましょうコラボ！』

二つ返事でコラボを行う事を了承し、次の配信ではコラボ配信を行う事に決定しました！

橘凜ちゃんとお話です！

マシユマロ雑談配信が終わったあとふとスマートフォンを見るとそこには橘凜さんからメッセージが。これが噂に聞くDMというやつでしょうか。

はやる気持ちを抑えてメッセージを確認すると「初めましてライブスターズ二期生の橘凜です」から始まる丁寧なメッセージが綴られています。

「初めましてライブスターズ二期生の橘凜です。初めての配信を見たときから一度お話ししてみたいと思っていて、今回折角の機会でしたのでダメで元々の精神でお誘いをしました！ お話を受けていただいてほんとにうれしく思います！」

これがDM……これがコラボのお誘いのメッセージ。V t u b e r になってから初めてのコラボのお誘いにドキドキと興奮で心臓の鼓動が早くなっていくのが感じられます。

早速返信を考えて待たせないように急いで書いて相手に送信をします。

お互いにツブバイターのDMという機能を使って連絡を取り合っていたところ彼女の方から「デスクコードをやっていますか」という返事が来ました。

デスクコード。先ほどの配信でもコメントでデスクコードを使うようにと言っている人がいました。

デスクコードについてよく分からなかったので彼女にどういった物かを聞いてみるとどうやら文字での会話ができる上になんと実際に話すこともできるみたいです！

わたくしは便利な世の中になったものだなあとしみじみと思いがら会話を続けます。

デスクコードについてよく分からないので橘凜さんに手取り足取り使い方を教えてもらいながら登録をして彼女のアカウントの情報も教えてもらいツブバイターのDMだけでなく、デスクコードでも会話ができるようになりました。

コラボに関してさらに話を進めたかったのですがもう夜深く、わたしはともかく人間の橘凜さんの負担になってしまったため、会話は止めて次の日に持ち越すことに。

明日は相手側からの返信にすぐに対応できるように朝早く起きなければなりませんね。

次の日朝早く起きたわたしは彼女からの連絡を今か今かと待っていました。しかしいくら待っても相手から返信が来ず、だんだんとわたくしが世間知らずなために無意識に何か失礼なことをして怒らせてしまったのかと心配になってきました。

しかしそれは杞憂で、お昼頃には相手から返信が来ました。

昨日書きかけだった油絵を完成させんと描いているとデスコードの返信がきたことを眷属から聞き、急いで絵を描くのを止め、手を洗った後にパソコンの前へ。

そこには昨日の話の続きが彼女から送られてきていました。

相手に失礼がないよう急いでこちらにも返信をします。その後ある程度話がまとまった為、後の話は夕方頃に通話しながら煮詰めていきたいということになり一度会話は終わりました。

そして夕方初めての通話が始まりました。

『改めて初めまして！ 橘凜です！ ヴアンピーちゃんとお話できるのを楽しみにしてました！』

『こちらこそ初めまして。ヴアンピー・ブラッドです！ わたくしも楽しみにしてました。』

橘さんの声は配信の時と同じく明るく元気な声です。聞いているこっちが元気をもらえるような……どんなに疲れていても彼女の配信を見れば疲れがふき飛ぶ様子がありありと想像できます。

『コラボは明日の夜8時から私のチャンネルでいいですか？』

『はい！ 大丈夫です！ 二人で遊ぶゲームは……えーっと、お絵かき林でしたっけ？ あつてますかね？』

『はい！ ヴアンピーちゃんが大丈夫なら是非やりましょう！』

二人での初めてのコラボはお絵かき林というゲームをやりながら雑談する予定です。

お絵かき林は出題されたお題の絵を一人が描いてそれを他の人が当てるというゲームらしいです。他にも色々な遊び方があるらしいのですがとりあえずはそれをやろうという話になっています。このゲームの良いところは配信を見ている皆さんとも遊べるところみたいです。わたくしの眷属と橘凜さんの配信を見ている人、皆さんが楽しめるゲームです。

ここまで言っておいてなんですがまだやったことはないんですけどね。

『あの！ ヴアンピーちゃん。』

『はい！ なんですか？』

お絵かき林について考えていると橘凜さんの方から名前を呼ばれます。なんででしょうか。

『私の事は凜って呼んでくれませんか？』

『え？』

『だって……ほら折角の同期ですし、仲良くしたいじゃないですか。ですから私の事は凜って呼んでくれるとうれしいです。』

これは……わたくしに歩み寄ろうとしてくれるということが良いんですね。とってもうれしいです。

『はい！ 喜んで凜ちゃんと呼ばせていただきますね。わたくしの事も好きなように呼んでください！』

『分かりました！ では引き続きヴアンピーちゃんと呼ばせてもらいます！ もっと仲良くなれるように明日のコラボ放送、お互い頑張ります！』

『はい！ 楽しみにしてますね！』

こうしてコラボ前日の最終打ち合わせは終わりました。

これだけあちらから歩み寄ってもらえた、人間の女の子と仲良くできるまたとないチャンスだったのだから、話し終わってから敬語を使うのもやめてもらおうように言えばもっと仲良くなれたかもしれないな。と少し後悔を抱えながらその日の夜を過ごしました。

「ヴァンピーちゃんとコラボ配信！」お絵かき林で絵を描こう！【橘凜channel】

やってきました！ 初コラボの日です！

『凜ちゃんこんばんは。』

『こんばんは。ヴァンピーちゃん。いつも通りおはようでも良かったんですよ？』

『そ、そうですか？ では今度からはそうしますね。』

今は配信が始まる少し前です。私がPCの操作が不慣れなのはデスコードの件と立ち絵を送るという行為がすごく不慣れだったことで理解してもらえたみたいで、凜ちゃんは少し余裕を持って配信前の準備に取りかかりましたよ、と言ってくれました。

わたくしの事を理解してくれて本当にありがたいです。

と同時に彼女に負担をかけて申し訳ない気持ちも芽生えています。早くPCの操作に慣れて迷惑をかけないようにしていきたいかと。

少し雑談をしてお互いの緊張をほぐしていきます。

そんなことをしている間に放送の時間が近づいてきました。

『ヴァンピーちゃん』

凜ちゃんが落ち着いた声で配信が始まる直前に声をかけてくれます。

一体何を伝えたいのでしょうか。

『なんですか？』

配信の準備は完璧でした。だから何も失敗はしていないはずですが。それなのに本番前に何を話すことがあるのかと不思議に思ってた聞くと彼女は、

『楽しもうね！』

と明るく声をかけてくれました。その時世界が色づいたような……そんな気がしました。その声かけにVtuber橘凜としての本質が見えました。彼女の声には魔法がかけられているのです。その声を聞くと彼女と同じように元気になる素敵な魔法が。

頑張ろうと彼女の声で思うと同時にそんな彼女のために絶対に失敗できないと改めて強く思いました。彼女の足を引っ張ることだけはしないようにしようと。

これが本物のV t u b e rなのですね。他人に影響を与えることのできるナニ力を持った特別な存在。わたくしがあるV t u b e rにあこがれて始めたように。彼女もそれと同様のものを持っている。今の声にはそんな力強さと優しさが込められていました。まだ本人は自分の才能に気がついていないかもしれません。ですが配信を見る人も含め周囲の人間は程度の大小はあれど彼女に影響されているでしょう。

わたくしもなれるでしょうか。凜ちゃんやあの人の様な本物のV t u b e rに。誰かの道を明るく照らしていくそんなV t u b e rに。

いいえなるんです！ これまでも、そしてこれからも努力していつか必ず絶対に。

そんな強い気持ちを胸にして配信に挑みます。

『はい！ みんなおはよう！ 今日元気にしてた？ 橘凜だよ！』

コメント：

おはよう？

こんばんはじゃないのか

おはよう！

あーなるほどね

おはよう!!

『今日はコラボ配信だよ！ なんと相手はコラボ自体が初めて！ みんな何かあっても優しくだよ。じゃあ紹介します！ どうぞ。』
凜ちゃんからバトンを渡されました。ここでしつかりと挨拶をしないと。ここは凜ちゃんのチャンネルです。わたくしの事を知らない人も多いでしょうから。

『みなさん。おはようございます。吸血鬼系V t u b e rのヴァンピー・ブラッドです。今日は凜ちゃんに誘っていただきました。よろ

しくお願いします!』

コメント：

おはよう!

ヴァンピーちゃんおは

誰?

凜ちゃんの同期

凜ちゃん!?

凜ちゃん呼びつてまじか!

おいおいてえてえかあ〜?

これは何かあったな間違いない(確信)

ホモは帰ってどうぞ

コメント欄を見るといつも凜ちゃんのコメント欄にいる方以外にも、普段はわたくしのコメント欄でよく見かける方たちもいました。このコラボは凜ちゃんのチャンネルで行っているものなのに……。

見慣れた名前を見た瞬間安心して、心がポカポカするような気分になりました。

眷属のためにも頑張ろう。そういう気持ちにさせてくれます。

『今日はね、ヴァンピーちゃんと一緒にお絵かき林というゲームで遊んでいくよ。』

コメント：

おー二人とも初めてやる感じだよな

凜ちゃんは絵普通そうヴァンピーちゃんは下手そう

おい!おまえそれヴァンピーちゃんが機械音痴だからだろww

むしろ凜ちゃんの方が下手そうww

どんなゲームなの?

時間内に一人が描いた絵をほかのプレイヤーが当てるゲームなるほどね

画伯が生まれるか!?

『私は結構絵には自信あるんだ! ヴァンピーちゃんはどう? 自信ある感じ?』

凜ちゃんから問いかけられました。

『はい。わたくしも結構自信があります。』

絵は油絵に水彩画、版画を始めとして数々な手法と種類を学んできているので自信があります。時間だけはあきれるほどにありましたからね。

『ほー。そうなんだあ。じゃあ私とヴァンピーちゃんどっちがうまいか勝負だね!』

『はいー。望むところですよ!』

コメント：

さあどっちが敗北フラグを立てたんですかねえ…

凜ちゃんだろ

ヴァンピーちゃんなんだよなあ

両方に一票

ありそうで草

大穴の両方うまいパターンはどこ…どこ…どこ…

そんな理想郷はここにはないよ

みんなひどくて草

さっそくお絵かき林のサイトに移動します。わたくしと凜ちゃんはずでに部屋に入っており、あと二人誰かが入ればゲームが始められる状態です。

『よおーし。じゃあ今から人を募集するよ。私が今から画面のIDを見せるから早い者勝ちで二人入ってきてね。一回入ってきた人はもう今日は入っちゃだめだよ。凜との約束ね。』

コメント：

はーい

待機中

全裸待機中

おいww

何してんだよww

ナニを？

凜ちゃんが自分で凜ってというの珍しくない？
たまにいう

刺激が強すぎるっぴ！

ヴァンピーとかいうやつなんもしやべらんなww

まだ始まったばかりだし多少はね

こいついつつも誰か彼か煽ってるやつだから無視していいぞ

凜ちゃんが画面のID欄を開示するとすぐに二人入ってきました。

そのうちの一人は私が知らない名前ですがもう一人のプレイヤー

はわたくしの配信にいる人の名前でした。

『よし。じゃあ始めようか！ ヴァンピーちゃん準備はいい？』

『はい！ 大丈夫です！』

『みんなもおっけ？』

凜ちゃんはコメントの皆さんにも話しかけて退屈させないように気をまわしています。わたくしも聞かれたことだけ答えるんじゃないくて会話をまわさないと。コメントでもお前はなんも話していないといわれてしまいましたし。

コメント：

おっけー！

くっそ入れんかった

入ったニキたち早すぎい！

楽しみ

頼んだぞ俺たちの代表

むしろ頑張ったらダメなんじゃないですかね

リスナー代表頑張れ！

こうして初コラボお絵かき林のゲームが始まりました。

「ヴァンピーちゃんとかコラボ配信！」お絵かき林で絵を描こう！②【橘凜channel】

『よおし！ 私、ヴァンピーちゃん、momomi52さん、BFO3322さんの順番で描いていきますよ！』

早速始まったお絵かき林の遊び。凜ちゃんは勢いよく画面に何かを描いていきます。

時間はたつぷり180秒もあるので丁寧に描くことができるしこちらも考えて答えることができます。

凜ちゃんはひたすらに手を休めることなく絵を描き続けてはいるのですが……。

コメント：

草

草

なんだ？

ゲルテナかな？

なんだこれ……

こえーよこえーよ……

凜ちゃんなんかストレス溜まってたりする？

黒一色なのに伝わる狂気

人……か？

ゲル状の何かでしょ

わかった！アメーバーだ

アメーバー意外とありえそうで草

何か人のような人ではないような塊が三つとその上に大きい塊が鎮座している絵を描いています。どう解釈してもわたくしには見当もつきません。しかもすべて真っ黒。色を変えることができるはずなのにあって黒一色で表現しています。色を変えないのは凜ちゃんの好みなのでしょうか……。

本当にわかりません!!

『えーっと、何でしょう……。人ですか？』

『ブツブツ！ 違います！ 後、答えはひらがなで画面に入力するんだよ！』

その後もわたくしと他の参加者のお二人はサルやサイなどの動物や椅子、水といった無機物まで考えうる様々な答えを口に出しながら入力していったのですが全く当たりません。

『サルですか？ 違うのですね……。えっとじゃあ実は生物じゃなくて水とか？』

『違うよお！ えっ？ そんなに下手？ 今回自信あるんだけどなあ……。ほらヴァンピーちゃんもつと頑張つて！ 答えて答えて！』

コメント：

人じゃないのか（困惑）

盆踊りとかか？

そんなお題ないよ

ガチ勢もいるねえ

下手すぎるっぴ！

正直わからん

・
・
・

人なのはわかった

そうだね 多分人

100秒も経つてようやく人って分かったの草生えますよ

人だと言われれば人に見えなくもない？のか？

疑問符ついて草

人って描くの簡単な部類じゃないか？ w

とりあえず人型の何かを書けば人には思われるはずだからな

人を描くの到人型とは？

ヴァンピーちゃんも困ってんじゃん w w

ほかの参加者もう答えるのあきらめてて草

実質一騎打ち

人だとして三人の人に大きい人が一人いる構図ってなんだ？
わからん

盆踊り

だから盆踊りはないの!!

ガチ勢コメ欄できれんなよw

とりあえず下手なのは理解した

下手で片づけられる範疇をすでに超えているのですがそれは

そして誰も正解を答えられないまま180秒の時間が経過してしまいました。

正解は権力者だと画面に表示されました。権力者という問題が出題されることにクイズとして問題がある気がしますが、それを抜きにして答えが分かった今でも凜ちやんの絵が権力者の絵にはとても……。そう見えないです。ごめんなさい凜ちやん。

『ごめんなさい。わかりませんでした』

『いやあー！ 結構自信あったんだけどなあ。みんなは分かったよね。えっ！ みんな答えられてないの!? うそおー』

心底なんでみんな分らないのという雰囲気コメント欄の皆さんと話していますが、

コメント：

は

は？

わかるか！

どこをどう見たら権力者なんて答えになるんですかねえ

これはヴァンピーちゃん頑張った

ひどすぎるww

君絵下手！

問題むずくねw？

みんなの寿命を180秒も浪費させるという大罪を犯しましたよ
180秒もあればカップ麺にお湯入れて完食まで出来るんだが？

お前絶対デブだろww

舌火傷するなんてレベルじゃないんですけどそれ

牛丼屋さんに入って食って出るまでは出来る

それどっかの動画サイトで見たなあ……

コメ欄で権力者なんて答え一度も出ませんでしたか……？

見てる人20000人の英知を集めてもたどり着けない答えと全否定されています。

『わ、わたくしが答えられなかったからです。ごめんなさい。ほら皆さん！ 凜ちゃんの絵ちゃんと見れば権力者に見えなくもないですよ！ 大きい人が権力者ってことですよね!』

ふお、フォローをしないと、もしかしたら正解が出ずに落ち込んでいるところにコメント欄でも馬鹿にされダブルパンチで傷ついてしまっているかもしれない。

『そうそう！ そういうこと！ ほらやっぱわかる人にはわかってもらえるの！ 私の絵』

わたくしの心配をよそに凜さんは傷ついた様子は一切なくむしろ楽しそうです。

コメント：

初コラボの相手にフォローさせるなw

ここでヴァンピーの精一杯のフォローがしみるう！

でも中々煽ってて草

見えなくもないねえ??

天然煽りしてまっせww

確かにちゃんと見れば見えるかもしれない。悪いのは俺たちとヴァンピーちゃんな

大きい人が権力者でその周りにいるのが搾取されてる人ってことだったのかな？

人描くならせめてうすだいたい色を使ってくれませんか？

うすだいたいって何？

昔でいう肌色

はえー名称変わったんすね

ヴァンピーちゃんと違って色変更の仕方知らないわけでもあるまいに

まるでヴァンピーちゃんが機械音痴みたいな言い方するやん
違うと思ってるのか？

(思ってる) ないです
草

次はヴァンピーちゃんの番だ!!

全滅エンドまつしぐらですな間違いない

凜：画伯 ヴァンピー…？

ヴァンピーちゃんはうめえから見とけよ見とけよ

ツブヤイターで絵描いてるって言ってたしうまいんじゃないか？

『さあ、次はヴァンピーちゃんの番だね!』

『はい。頑張ります。コメントの皆さんも是非当たってみてください
ね』

凜ちゃんの番から私の番へ。

私の画面にお題が表示されています。お題はゴツホと表示されて
います。

ゴツホ。ひまわりの作品が有名でしょうか。もしくは白画像？
どちらにしましょうか。先ほど凜ちゃんが人を題材にしたお題が出
ていたことを踏まえてひまわりすることに決めました。連続で人
物を描いて似たような絵を見ても皆さんつまらないでしょうし。

凜ちゃんが描いているときに筆の色が変更できることを知ったの
で、基本の黒ではなく色を変更して書いていきます。

まずは下からその次に上の青い背景を描いていきます。それが終
わった後は壺を描いて最後に壺の中のひまわりを描けば完成です！

完成してからハッと意識が浮上した感覚に襲われるのと同時に冷
静になった頭は配信中の出来事として失敗をしてしまったことに気
づきました。

絵を描くことに集中しすぎて何も話していないし誰かの声も聞こ
えてなかったです。

やってしまいました……。

絶対凜ちゃんわたくしに話を振ってくれていたと思いますし、コメ
ントもちゃんと反応しないといけなかったのに。

『あの、すみません……描き終わりました』

しかしよく見ると誰も答えを送信していませんし反応的に凜ちゃんも話してはいないようです。

むしろわたくしの言葉で時が動き始めたように凜ちゃんが話し始めます。

『すごい上手……。画家さんみたい』

コメント：

おっ、描き始めた

動きによどみがないな

凜ちゃんもそうだったから油断禁物

ちゃんと色変えれてエライ！

もはや煽りに聞こえるw w

これ普通にうまくないか

普段から絵描いてる人の書き方だな

でもパソコン使って書くのは初めてじゃないか。たぶん

凜ちゃんすごい！うまい！しか言ってなくて草

安いと早いをつけ足せば牛丼屋だな

ヴァンピーちゃんも会話反応してあげればいいのにw w

まだ何の絵かわからんな

ゴツホのひまわりの絵だろうか！

筆の動き早すぎないかw

赤い彗星並みに早い

凜ちゃんもついにしゃべるのやめてて草

堕ちたな（確信）

ヴァンピーちゃんは初めから一切しゃべってないのも草

放送事故やんこれw

まずいですよ！

誰も答え言わないの笑う

答え自体はひまわりかゴツホでFA

参加者もようわかつてる

だって答えたら途中で終わっちゃうもん

まだ100秒だぞ なんでもう大体書き終わってんだ???

これちゃんと完成させてほしいわ

誰が見ても答えわかるの凄ない?これ

あ

筆動かすのやめた

ここで終わりか:

時間も短いから仕方ないね

完全トレースやん

時間があつてやろうと思えばもつと本物に近づけられるんだろう

な

『あ、ありがとうございます?』

どこか惚けた様子でわたくしをほめてくれる凜ちゃんに何を言えばよいかわからず感謝することに。

微妙な雰囲気の中二人ともどうやって会話を続けたらよいかかわからずに息が合わなくて、お互い同時にしゃべり出したり、同時に会話が止まったりしてあたふたしていると参加者の方がゴツホと答えを入力したようで花丸マークが画面に映し出されました。

『あつ! BF03322さんすごい! 正解だよ! 答えはゴツホだね! うん。私も実は分かってただけだなあ! 先越されちゃったなあ! いやー! 残念だなあ!』

弾かれたように会話を始める凜ちゃん。

『はい。正解はゴツホです。BF03322さん正解してくれてありがとうございます』

わたくしも正解してくれた参加者の方をほめます。もしかして誰もわからなかったのではという不安もほんの少しだけありましたが答えてもらったようでよかったです。

コメント:

なんだこの雰囲気

付き合いたての雰囲気やん！

キスしちゃう？しちゃう？

やっちやえ日産

凜ちゃんの急に上がったテンションが彼女を部屋に呼んでいい感じな時に母親が邪魔した時のそれ

言い得て妙だなww

あのつい隠すやつなw

でもお前ら彼女いないじゃん

てえてえ

てえてえ（；；ω；；）

ついに二期生にもてえてえが生まれた

は？シャル翠もてえてえなんだが？

翠シャルな

なんだてめえ？やんのか

ここでやるな専用スレにいけ

この後も何回か同じ事をして配信は問題なく進行し、あつという間に配信が終わる時間に。

『はい！今日はみんなありがとう。どうだったかな』

『みなさんここまで見てくださってありがとうございます。ありがとうございました。わたくしはすごく楽しかったです！』

コメント：

楽しかったぞ！

画伯は一人だけだったか

ヴァンピーちゃんも画伯だったけどね

ベクトルは真逆だぞ

画伯（笑）と画伯（真）の誕生だな！

まるで清楚（笑）と清楚（真）みたいな言い方ですね…

あその事務所からはいつ本物の清楚がデビューするのだろうか

俺ヴァンピーちゃんの絵のタッチどっかで見たことあるような

……

おもしろかった！

凜ちゃんが絵下手なのめっちゃ意外だったw
ヴァンピーちゃんが上手いのもな！

もうお前らヴァンピーちゃんのこと悪くいうなよ

ヴァンピーちゃんには絵がうまくとも機械音痴という致命的な弱点がですね……

両者ゲームは上手いからセーフ

『じゃあ、ヴァンピーちゃん何か告知ある？』

『ごくちゅ？ ですか？』

『えっと、何かみんなに伝えたいこととか！ なんでもいいよ！』
なるほど、それが告知というものなんですね。

では、主に今日見に来てくださったわたくしの眷属たちに向けて凜ちゃんのチャンネルを登録してもらおうようにお願いしましょう。

『では、皆さんもし凜ちゃんのチャンネルを登録してない方がいたら今日してくださいね』

『えっ！ それは告知なの!? えっと、じゃあ私からもヴァンピーちゃんのチャンネル登録よろしくお願いします！ 概要欄にチャンネルURL貼ってますのでよろしくですー』

コメント：

相互告知てえてえ

これは本物

花が咲きそうですね……百合の花が

『じゃあねー』

こうしてわたくしの初めてのコラボ配信は終わりました。

課題は残りしましたが凜ちゃんとのコラボはすごく楽しかったです。凜ちゃんとまたやりたいなあ。と配信が終わったばかりだというのにそう思ってしまったました。

さみしいです。

配信が終わりご飯でも作ってもらおうと思っていると凜ちゃんからメッセージが届いているのを発見しました。急いで確認すると、

“今日は楽しかった？(???)*?ヴァンピーちゃんと仲良くなれて

本当にうれしかった！

また今度一緒にコラボしよう！今度はオフで会えるといいね（*）。

▽。）ノ 今日はお休み！ ゆっくり休んでね”

というDMがツブヤイターで届いていました。

「オーケルベルン様？ スマホを見て笑うだなんて何かございましたか？」

眷属が不思議そうな顔でわたくしに問いかけます。

「……ええ、あったわ。すごく良いことが！」

そう言って笑うわたくしの顔は最高に輝いていたはず！

第一章コラボ編 了

登場人物紹介 一 章終了時点

本人の名前（年齢）／配信者名（年齢）

ベルリオーネ・フォン・オーケルベルン（？）／ヴァンピー・ブラッド（不明）

配信時の外見：銀髪ロングの高身長183cm 赤目のきれいな系吸血鬼Vtuber

服装は黒と赤で構成されているワンピースで足元は薄い素材で作られているため下に履いているガーターベルトが見えてしまっている。

配信者の情報：ライブスターズ二期生の配信トップバッター

普段は落ち着いたしゃべり口をするがふとした拍子に子供のような口調になってしまうことも？

また世間に疎いところがあるのでたまに価値観がずれている発言をしてしまう。

中の人の情報：中の人は本物のヴァンパイア。何歳かも現時点では不明。外見身長共に配信時のヴァンピー・ブラッドと全く同じ。ただし目の色は世界でも珍しく黄色だが興奮したり吸血鬼としての力を使おうとすると深紅に染まる。

本人談では日光を克服しているつよつよヴァンパイアらしいが…。吸血鬼なら誰でもできる吸血は勿論、魅了もできる模様。他にもなかでこそ？

才能面ではバトルロワイヤルのゲームで見せた優れた動体視力と俊敏性、後述するライブスターズ二期生同期の橘凜との配信では優れた絵を描いたことで知られる。

お仕事は本人曰く不動産と吸血鬼に必要な会社を立ち上げて経営しているらしいが…。尚、現在はほぼやることのない名目上の存在らしい。それ左遷されてるんとちゃいます？（小声）

現在日本某所の屋敷に住んでいる。理由はバレにくいから

ベルリオーネちゃんのイメージ画像：

こちらはにこっと！おんなのこメーカー様の方で作らせていただき

ました。以下がURLです

<https://picrew.me/image-maker/207297>

配信中のヴァンピーちゃんの写真画像：

こちらはもともともいろいろね式美少女メーカー様の方で作らせていただきました以下がURLです

<https://picrew.me/image-maker/185483>

?／橘凜たちばなりん（17）

配信時の外見：薄い黄色い髪を肩の長さまで伸ばしている 目の色も黄色 バストはDcup 身長は157cmで女性としては平均的

学校の制服（ブレザー）を着て配信している。

配信者の情報：ライブスターズ二期生の17歳現役女子高生。高校二年生。明るく元気がモットーで暗い一面を配信中一切見せない

しゃべりが上手でゲームも上手い。ただし絵に関しての才能は致命的でヴァンピー・ブラッドとの初配信ではそのある意味優れた絵を披露、多くの視聴者の度肝を抜いた。その実力はあのヴァンピーでさえ慣れないフォロワーに回ったほどである。本人は絵が下手な事を認めていない様な会話をしていたが、実際は絵が下手なことは幼少期から重々承知であった。それでもあの態度を見せたのはそうした方が配信が盛り上がるのが分かっていたためである。

中の人の情報：現在公開されていません。

掲示板回① デビュー前からコラボ終了まで

【ライブスターズを語るスレpart3】

165:Vtuberのファン 2020/7/28 4:37:3
4 ID:OFA2L7jfp

おい！ライブスターズ二期生募集するらしいぞ！

166:Vtuberのファン 2020/7/28 4:39:1
0 ID:Au6UP735L

マ？ついに来たか！！

167:Vtuberのファン 2020/7/28 4:41:1
0 ID:j/19bZQ72

最近ようやく四天王以外も注目され始めたからなあ

168:Vtuberのファン 2020/7/28 4:42:4
9 ID:Effewzc7

お前らは一期生の中で誰が好き？おれはエースの沙織ちゃん

169:Vtuberのファン 2020/7/28 4:44:2
3 ID:nGQ2mQbmp

俺も沙織ちゃんかなあ……：：～

170:Vtuberのファン 2020/7/28 4:46:2
0 ID:sVLsgemGe

>>168 >>169 お前らとはうまい酒が飲めなさそうだ

171:Vtuberのファン 2020/7/28 4:48:0
4 ID:tkmJK0eH/

僕は翔君ですかね

172 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 4 : 4 9 : 4
9 ID : I L F b l 9 i b r
おいおいホモがいるぞ追い出せ!

173 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 4 : 5 1 : 5
8 ID : E v v j G 2 i y f
別に俺を襲わないならいてもいいよ

174 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 4 : 5 3 : 4
3 ID : t k m J K 0 e H /
君の事好きになっちゃたかも♡♡

175 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 4 : 5 5 : 4
6 ID : E v v j G 2 i y f
タヒね

176 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 4 : 5 7 : 2
0 ID : C z r d P J N D 8
いきなり辛辣でクサア!

177 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 4 : 5 9 : 3
0 ID : C V O A p 9 k R Z
でもどんな子が来るんだろうな

178 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 5 : 0 1 : 4
9 ID : T z n 3 r c z U a
正直もう粹余ってないと思うんだよな。歌うま粹だろ。しゃべり
上手い粹だろ。ゲーム上手い粹だろ。あと芸人粹。

179 : V t u b e r のファン 2020 / 7 / 28 5 : 0 3 : 2
1 ID : I a S I g + j N M

六人もいるのに枠が四つしかないんですがそれは

180:Vtuberのファン 2020/7/28 5:05:0

5 ID:8NxrP5YJ1

あいつらも一期生と呼ばれる時代が来るのか(後方腕組父親面)

181:Vtuberのファン 2020/7/28 5:07:1

6 ID:EfN1FzG62

>>179芸人枠に三人いるんでしょ(適当)

182:Vtuberのファン 2020/7/28 5:09:2

6 ID:DenP7Ocdq

すぐ問題起こして契約解除になるような人じゃなければ誰でもいいやおれは

【二期生ついにデビュー!!】ライブスターズを語るsレpart8

76:Vtuberのファン 2020/9/3 17:25:57

ID:T3YhztMie

ついに今日だ!!

77:Vtuberのファン 2020/9/3 17:26:46

ID:4fdyMg2tD

奇跡のカーニバルの開幕だ

78:Vtuberのファン 2020/9/3 17:27:20

ID:T2ZGpR+tF

なんで今までイラスト伏せてたんだろう

79:Vtuberのファン 2020/9/3 17:28:00

ID : 7 B c F B c x 9 R
シラネ

80 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 3 17 : 28 : 40
ID : l x Q k T a 9 l W
お前らがより興味を引くようにじゃねえか？

81 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 3 17 : 29 : 27
ID : / b 4 a l H f P d
でもそのせいで事務所批判する変なアンチ沸いてるけどな

82 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 3 17 : 30 : 10
ID : r C + W y u v 9
配信者のコメント欄に書きに行くのが本当にくそ

83 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 3 17 : 30 : 43
ID : J L F u 5 C y O A
トッパッターは誰だっけ？

84 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 3 17 : 31 : 23
ID : b d d x y B n o f
たしか吸血鬼の子じゃなかったか

85 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 3 17 : 32 : 13
ID : P c b 9 d + E 9 J
あーヴァンパイ・ブラットだっけ？

86 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 3 17 : 32 : 50
ID : f 7 5 m R g O O W
ヴァンパイ・ブラッドだ二度と間違えるな

87:Vtuberのファン 2020/9/3 17:33:22
ID:qgz9ogVxW
もうガチ恋勢沸いてんのかよこっわ

88:Vtuberのファン 2020/9/3 17:34:00
ID:bvQ9hztBW
なんかほかの子のツブヤイター情報見てる感じだと鳴り物入りっ
ほいんだよなあ……ヴァンピー

89:Vtuberのファン 2020/9/3 17:34:40
ID:PALGJDMtY
どういうこと？

90:Vtuberのファン 2020/9/3 17:35:26
ID:6oqxkUPd
あれだろ、他の子は一度みんなでデスコードで通話する機会があつ
たけどその時ヴァンピーだけいなかったってやつ

91:Vtuberのファン 2020/9/3 17:36:11
ID:084LqHXh6
風邪ひいてたとか用事あつて参加出来なかっただけじゃなくて??

92:Vtuberのファン 2020/9/3 17:36:47
ID:L8dUCIE5f
いやデスコードのアカウントすらなかったらしい他の人たちは運
営から作るよう言われてたのに

93:Vtuberのファン 2020/9/3 17:37:32
ID:rWpIK4T27
そもそもツブヤイターもヴァンピーだけ音沙汰ないしな

94: Vtuberのファン 2020/9/3 17:38:07
ID: OcAlvzDkP
極度のめんどくさがりなんじゃね

95: Vtuberのファン 2020/9/3 17:38:52
ID: 7MQFMritv
それだけじゃ何とも言えないわ

96: Vtuberのファン 2020/9/3 17:39:31
ID: jJEF3FUqh
ヴァンピーの中の人には社長の愛人だよ

97: Vtuberのファン 2020/9/3 17:40:11
ID: 8OUS49Moo
マジ!?
ソースは?

98: Vtuberのファン 2020/9/3 17:40:53
ID: Fum4WDNhm
寵愛されてるから特別待遇なのか……

99: Vtuberのファン 2020/9/3 17:41:23
ID: H3IghRob7
>>96おいソースはよ

100: Vtuberのファン 2020/9/3 17:42:00
2 ID: s5TlONGHG
ソースねーじゃねえか!!

101: Vtuberのファン 2020/9/3 17:42:33
8 ID: rOEP TICYP

つまらん嘘つくなよ

102:Vtuberのファン 2020/9/3 17:43:0

9 ID:IbRtnabjO

正直人となりなんてツブヤイターの発言だけじゃなんもわからんわ二期生全員に言えることだけど

103:Vtuberのファン 2020/9/3 17:43:4

7 ID:M4RXWY9ZE

それな

104:Vtuberのファン 2020/9/3 17:44:2

2 ID:c4fyovcfo

俺は一足先にヴァンピーの配信見に行くわノシ

105:Vtuberのファン 2020/9/3 17:44:5

8 ID:4xxTmUYOK

お前以外は全員二窓で待機してるぞ

106:Vtuberのファン 2020/9/3 17:45:3

0 ID:c4fyovcfo

なん……だと……

444:Vtuberのファン 2020/9/3 20:42:5

7 ID:T5yXAM9C8

いやー意外とおもしろい子やん

445:Vtuberのファン 2020/9/3 20:43:2

1 ID:BrsTGOPiu

面白いというか世間知らず?

4 4 6 : V t u b e r のフアン 2 0 2 0 / 9 / 3 2 0 : 4 3 : 5
1 ID : 8 4 E G 4 G 1 K i
ハツシユドタグ腹抱えて笑ったわ

4 4 7 : V t u b e r のフアン 2 0 2 0 / 9 / 3 2 0 : 4 4 : 2
1 ID : 6 S b f Q A z r 1
ツブヤイターやってないんじゃないやなくてやり方わかんなくてやって
なかっただけっぽいな

4 4 8 : V t u b e r のフアン 2 0 2 0 / 9 / 3 2 0 : 4 4 : 4
6 ID : / c z y o L k e L

でも今のご時世ツブヤイターの使い方わからない若い女の子なん
ているのか？ 少し狙いすぎじゃないか？

4 4 9 : V t u b e r のフアン 2 0 2 0 / 9 / 3 2 0 : 4 5 : 1
3 ID : b P i X k + z R f
お前がそう思うんならそうなんだろう。お前ん中ではな。

4 5 0 : V t u b e r のフアン 2 0 2 0 / 9 / 3 2 0 : 4 5 : 3
4 ID : x h S F W O d D 1
天然っぽくないか？ 一言でいうとアホの子

4 5 1 : V t u b e r のフアン 2 0 2 0 / 9 / 3 2 0 : 4 6 : 0
1 ID : z x 8 b A t h D a
言い方違うだけで草 むしろ悪化しとるがな

4 5 2 : V t u b e r のフアン 2 0 2 0 / 9 / 3 2 0 : 4 6 : 2
7 ID : c 2 z + O H O Z q

マシユマロのこと本気で食べ物の方と勘違いしてたりツブヤイ
ターの事知らなかったり、もしかしてスマホ持つの初めてなんじゃな
いか？

453:Vtuberのファン 2020/9/3 20:46:5

2 ID:P/usf8jPz
だったら何歳だよヴァンピー。声の感じからして少なくとも高校
生以上だぞ

454:Vtuberのファン 2020/9/3 20:47:2

0 ID:xMoiNhaUj
家が貧乏なのかもな

455:Vtuberのファン 2020/9/3 20:47:4

3 ID:e0ZvFF9Np
あつ……

456:Vtuberのファン 2020/9/3 20:48:0

9 ID:+4ft5300b
かわいそうになってきた。もうやめようぜその話

457:Vtuberのファン 2020/9/3 20:48:3

9 ID:wA0+lurvi
すぐほかの二期の子の初配信始まるぞ!!

【祝!!二期生全員デビュー達成】ライブスターズを語るスレpart

12

348:Vtuberのファン 2020/9/6 21:43:5

9 ID:mfdSZPcx6

なあ、俺一つ思ってることがあるんだけど

349 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 6 21 : 44 : 4
0 ID : q g 4 R t I S I H
どうした？言ってみろ。

350 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 6 21 : 45 : 3
1 ID : m f d S Z P c x 6
ヴァンピーちゃんってホントにスマホ初心者なんじゃないかって

351 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 6 21 : 46 : 2
5 ID : y C 7 Y t k / g n
そんなのみんな思ってるぞ

352 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 6 21 : 47 : 1
1 ID : k F V J Z u l k z
ツブヤイターいまだに絵文字を一切使わない＋フォロバを一切しない＋いいねを一切しない＋リツイートは一切しない
これで初心者じゃないって思ってる方がおかしいわ w w

353 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 6 21 : 47 : 5
7 ID : v o D J J T m + c
フォロバや絵文字はともかくリツイートもいいねもしないので
メリットないからな

354 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 6 21 : 48 : 4
4 ID : 3 y M y P t c w U
昔なら狙ってるんじゃないかと思ってたけど配信見てる限りまじ
で素っぽいんだよなあ笑

355 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 6 21 : 49 : 3
7 ID : E + m E J l q z 9
めっっちゃ素直な子だよな

3 5 6 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 0 : 1
8 I D : u S F u K C N i U
ようやくヴァンピーちゃんの良さに気づいたかぼんくら共め

3 5 7 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 1 : 0
4 I D : j F D u K p Q c F
お、俺もはじめから気づいてたし!!

3 5 8 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 1 : 4
4 I D : r s a w u C t z q
はじめ結構ひどい扱いされてたよなwwこのスレでは

3 5 9 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 2 : 3
5 I D : n 0 H n o g 4 a +
社長の愛人とかいう根も葉もないうわさ流れてたなあ……

3 6 0 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 3 : 2
9 I D : p T I G H 3 I b j
結局ソースなかったのがほんとヒデ

3 6 1 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 4 : 0
6 I D : d e 9 I 6 4 0 9 I
あの子は純粋な子だからなそんなことするようない子じゃない

3 6 2 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 4 : 5
0 I D : y U 9 A c a q 5 k
いつの間にかこのスレの中でも結構話の中心になってきてるよな
ヴァンピーちゃん

3 6 3 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 6 2 1 : 5 5 : 4

2 ID:eymaQtGRo

まあ見ててヒヤヒヤするときあるからなwつつい見守る感じで
配信見に行ってしまうわw

364:Vtuberのファン 2020/9/6 21:56:2

2 ID:qL/VeIL9z

俺は娘のように思ってるぞ

365:Vtuberのファン 2020/9/6 21:57:1

3 ID:l/E+IcG9/

でもお前娘どころか嫁も彼女もないじゃん

366:Vtuberのファン 2020/9/6 21:58:0

6 ID:aAkNldiNs

やめろ!!その言葉は俺にも効く

367:Vtuberのファン 2020/9/6 21:58:5

4 ID:DY8P797Zc

ヴァンピーちゃんが娘なら娘のために仕事頑張れるわ

368:Vtuberのファン 2020/9/6 21:59:3

7 ID:ZQn+FvCua

ヴァンピーちゃんが”お帰りパパ!”って言ってくれたら俺もう
死ねるわ

369:Vtuberのファン 2020/9/6 22:00:2

2 ID:QIQzimFhn

俺が代わりに言ってるからさっさと逝け

370:Vtuberのファン 2020/9/6 22:01:1

3 ID:cFq3SHSKH

声は高いけど話し方とか雰囲気ですごくいい大人っぽい感じの子かと思ったら、こないだのバトルロワイアルのゲームやっつてるときみたいにたまたまに年相応の可愛さ出す時があるのがめっちゃ可愛い。

371:Vtuberのファン 2020/9/6 22:01:5
8 ID:BV9XdrePR
分かるマーン!!

372:Vtuberのファン 2020/9/6 22:02:3
9 ID:Tn4WOKQXx
年相応って彼女一体何歳なんですかね……

373:Vtuberのファン 2020/9/6 22:03:3
0 ID:7LzmUqbkL
15歳から25歳の間もしくは100歳から1000歳の間
どっちか好きな方を選べ

374:Vtuberのファン 2020/9/6 22:04:0
6 ID:FFAo4UOca
俺いまだにヴァンピーちゃんのスプヤイターでたまに出てくるフ
ンスって何を言いたいのかわからないんだけど……

375:Vtuberのファン 2020/9/6 22:04:5
9 ID:Ea7xE8oKe
フンスな

376:Vtuberのファン 2020/9/6 22:05:4
8 ID:UjZozlvj/
細けえよww

377:Vtuberのファン 2020/9/6 22:06:3

2 ID: ezlDaanIR
多分だけど意気込んだ時に出る鼻息の事じゃないか??

378: Vtuberのファン 2020/9/6 22:07:1
5 ID: IfQextzN7
なるほお!!

379: Vtuberのファン 2020/9/6 22:08:0
9 ID: XJFemuSWU
君よく天才って言われない??

380: Vtuberのファン 2020/9/6 22:08:5
5 ID: kE7zxHwx0
お前バトロワ配信の時にヴァンピーちゃんの言葉翻訳したやつだろ

381: Vtuberのファン 2020/9/6 22:09:4
8 ID: ncXWTJdkr
あれか、わたくしだったら避けられたのに、のやつ

382: Vtuberのファン 2020/9/6 22:10:2
8 ID: MyUW3ibs6
あれほんと謎だったw

383: Vtuberのファン 2020/9/6 22:11:0
8 ID: xQl2kJcdy
あれマジで言ってるのかなあ……なんか本気で言ってるっぽくなかった?

384: Vtuberのファン 2020/9/6 22:12:0
1 ID: qdl0StHXG

ヴァンピーちゃんならそう思い込んでいてもおかしくない

385:Vtuberのファン 2020/9/6 22:12:4
0 ID:W2YRB7Q/c

思い込みw

386:Vtuberのファン 2020/9/6 22:13:3
0 ID:v3uY40zIq

でも長距離間の敵察知能力と三連続ヘッドショットのエイム力は
化け物だよ。プロでもできねえよ

387:Vtuberのファン 2020/9/6 22:14:1
3 ID:9/Ph2Mi4Y

あのアーカイブ知り合いのプロゲーマーに見せたら育成枠でうちの
チームに入ってくれないかってマジな顔で言われたわ

388:Vtuberのファン 2020/9/6 22:14:5
6 ID:/avY900cD

知り合いのプロゲーマーって誰だよww

389:Vtuberのファン 2020/9/6 22:15:4
3 ID:LH4xA25gi

あの二戦目のヴァンピーちゃんをやったのプロゲーマーのアカウ
ントだったよな

390:Vtuberのファン 2020/9/6 22:16:1
9 ID:T3aMM9F15

しかもトッププロな

391:Vtuberのファン 2020/9/6 22:17:0
5 ID:dHOD4JT+0

よく撃ち合ったわ。SRにARでしかもSR有利のあんだだけの長距離で

392:Vtuberのファン 2020/9/6 22:17:5
2 ID:cz2BgtDhl

あの最後に撃った一撃実はまたヘッドショットだったんだよなあ
……

393:Vtuberのファン 2020/9/6 22:18:4
6 ID:E9/zagun0
マジかよwww

394:Vtuberのファン 2020/9/6 22:19:2
3 ID:TdsNntBlw

あの距離で2スコのARで当てたのか…(驚愕)

395:Vtuberのファン 2020/9/6 22:20:0
8 ID:Ai249K+CC

あれだけ才能あればあながち弾丸よけるのも嘘じゃないかもし
れんな

396:Vtuberのファン 2020/9/6 22:20:5
5 ID:EBGA0AEm3

おい!!おい!!お前ら大ニュースだ!!

397:Vtuberのファン 2020/9/6 22:21:4
9 ID:QcNepKVTh

どうしたそんなに焦って

398:Vtuberのファン 2020/9/6 22:22:2
7 ID:EBGA0AEm3

ヴァンピーちゃんが絵文字使った!!

399:Vtuberのファン 2020/9/6 22:23:1

8 ID:Egr0sUPzx
んなあほなww

400:Vtuberのファン 2020/9/6 22:24:1

5 ID:pUX7Myqmo
つくならもつとましな嘘をですね…

401:Vtuberのファン 2020/9/6 22:24:4

0 ID:DTmX5kvNR
まじやんwwwwww

402:Vtuberのファン 2020/9/6 22:25:0

6 ID:YheIEhS54
フアーラー!!

403:Vtuberのファン 2020/9/6 22:25:3

1 ID:A6AxGr3dR
https://twitter.com/vanpeebloo
d/status/1289521417180999681

404:Vtuberのファン 2020/9/6 22:25:5

6 ID:34iW9jBPD
え!?

405:Vtuberのファン 2020/9/6 22:26:2

1 ID:hKM0+DFdT
これはク○ラが立つ並みの奇跡

406:Vtuberのファン 2020/9/6 22:26:4
9 ID:5QsdCpKNw

これはやさしいリスナが絵文字の使い方や遠回しに教えてあげましたね……

407:Vtuberのファン 2020/9/6 22:27:1
4 ID:nValYlnFF

わざわざ絵文字使用の許可取りにいつてて草

408:Vtuberのファン 2020/9/6 22:27:4
0 ID:TlvwEQCw/

ほんと天然だなw

409:Vtuberのファン 2020/9/6 22:28:0
4 ID:ZFYNTWM4Q

次のツイートから意気揚々と絵文字使ってて草

410:Vtuberのファン 2020/9/6 22:28:3
3 ID:LlmyQXxxh

黒猫(黄色の猫)

411:Vtuberのファン 2020/9/6 22:29:0

4 ID:MoCRqoWlt

ヴァンピール、一回覚えたら取得するの早いんだけどなんでも

412:Vtuberのファン 2020/9/6 22:29:2

9 ID:AWnkii5Yl

覚えたら早い?:仕込む:うーん閃いた!!

413:Vtuberのファン 2020/9/6 22:29:5

2 ID:lPSBEjtyb

通報しておきますね^^

414:Vtuberのファン 2020/9/6 22:30:1

7 ID:vzbQ50j15

>>412震えて眠れ

415:Vtuberのファン 2020/9/6 22:30:4

8 ID:8SCghl4SK

でもこれで絵文字も使えるようになったし表現の幅がグリーンと広がったわね

416:Vtuberのファン 2020/9/6 22:31:1

2 ID:K9mUISCPi

ようやくほかのVtuberと同じスタートラインに立ったただけなんだよなあ……

417:Vtuberのファン 2020/9/6 22:31:4

3 ID:3KkyZSzeM

元々自分で数歩下がってたんですが……

418:Vtuberのファン 2020/9/6 22:32:1

5 ID:Ilirta7w1

あとはフォロバとリツイートといいねを覚えれば……

419:Vtuberのファン 2020/9/6 22:32:4

5 ID:meNSiveKz

絵文字使う事を覚えるのにこんな時間かかったのに後三つもあるのか(困惑)

掲示板回①後半 デビュー前からコラボ終了まで

「二期生オフコラボ決定!!」ライブスターズを語るスレpart16
204:Vtuberのファン 2020/9/9 2:13:20
ID:i9VNQp+cX
さっきのヴァンピーの雑談配信見てたか

205:Vtuberのファン 2020/9/9 2:13:40
ID:MLcjalk4J
おれ凜の配信見てたから知らん

206:Vtuberのファン 2020/9/9 2:14:01
ID:Pjg6zn+rR
見てたぞ。なした？

207:Vtuberのファン 2020/9/9 2:14:24
ID:BUkY83yL8
スレで句読点使うな気持ち悪い

208:Vtuberのファン 2020/9/9 2:14:47
ID:33KGoRBar
>>207即ブロック推奨

209:Vtuberのファン 2020/9/9 2:15:07
ID:tjO9JJ2ba
>>208サンクス 207ブロックしといた

210:Vtuberのファン 2020/9/9 2:15:37
ID:i9VNQp+cX

バトロワの配信で確かにPCのスペックいいなあとは思ってたんだけどさ流石に配信で答えてたやつ持ってると思う？

211:Vtuberのファン 2020/9/9 2:16:07
ID:TyvY7Foyk2
何使ってたの??

212:Vtuberのファン 2020/9/9 2:16:30
ID:qVhJqGyfe
パソコン本体周りだけで300万円オーバーの代物使ってるって
言ってた

213:Vtuberのファン 2020/9/9 2:17:00
ID:79Vt69aRV
マジ!?

214:Vtuberのファン 2020/9/9 2:17:22
ID:SN2yOXmrN
これな
http://
http://

215:Vtuberのファン 2020/9/9 2:17:43
ID:GzmjS+Bz5
やばwwそれプロゲーマが使っ奴やん

216:Vtuberのファン 2020/9/9 2:18:12
ID:2Z069LU00
普通に考えたらありえないけど、ヴァンピーならあり得そう…

217:Vtuberのファン 2020/9/9 2:18:36
ID:8+DV2zHN3
むしろヴァンピーだったらありえないか?何に使うんだよw

ネットも満足に使えないのにそんな高スペック持ったPC

218:Vtuberのファン 2020/9/9 2:19:02

ID:tQZSeBEkQ

あの発言マジだとしたらとんでもない金持ちだろ

219:Vtuberのファン 2020/9/9 2:19:25

ID:cfrHe4ESc

買ってきてもらったって言ってたよな

220:Vtuberのファン 2020/9/9 2:19:54

ID:NprWYj1Hb

最初はショップ店員のこと眷属ってごまかしてるんだと思ってたけど明らかにショップ店員が売り込む品ではないよな。ショップ店員が売り込みできる範疇を優に超えてる

221:Vtuberのファン 2020/9/9 2:20:22

ID:OQqEs12xA

だから言ってるでしょ社長の愛人なのヴァンピーは

222:Vtuberのファン 2020/9/9 2:20:46

ID:yGXvGctF1

だから情報どつからでんだよソースは？

223:Vtuberのファン 2020/9/9 2:21:14

ID:AEsaszD00

でも愛人で買ってもらったってことならワンちゃん？

224:Vtuberのファン 2020/9/9 2:21:35

ID:cGYvDSSI8

もしくはパ〇活とかかかもな笑

225:Vtuberのファン 2020/9/ 2:22:05

ID:FljMhXDjb

>>221またソースない ソースだせや

226:Vtuberのファン 2020/9/9 2:22:28

ID:YQ/FSkCsF

ソースソースってうるせえなたこ焼きソースでも飲んでろ

227:Vtuberのファン 2020/9/9 2:22:52

ID:fdlMr5nR4

はい すべりましたと^^

228:Vtuberのファン 2020/9/9 2:23:17

ID:kbudAEz8W

ヴァンピーちゃんの話信じるなら一応社長みだし金はあるんじゃない？

229:Vtuberのファン 2020/9/9 2:23:39

ID:SwF3iLB5n

本物の社長がVtuber活動する暇なんかねえだろw

230:Vtuberのファン 2020/9/9 2:24:09

ID:DP/CymCnu

じゃあどっからその金出たんだろうな

231:Vtuberのファン 2020/9/9 2:24:36

ID:8ZJ3f86EM

考えてもわからんでしょそんなの 事実なのはヴァンピーちゃんが高いPC持つてることだけ

232 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 24 : 57
ID : m6B U M a M v I

俺オカルト系結構好きだからヴァンピーちゃんの話信じてるんだけど同じ人いない？

233 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 25 : 24

ID : 8 u V c z v Y F b

ここにいるぞ正直話は面白い

234 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 25 : 46

ID : S 3 0 p e / 4 U b

スレチ他行け

235 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 26 : 14

ID : J V p y x M F f z

スレチか？一応ライブスターズの子の話だしスレチではないかと思うが

236 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 26 : 36

ID : C 7 4 p w o D / 2

自治厨沸いた

237 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 27 : 03

ID : Z 2 f A l c + j 6

このスレももう終わりだな

238 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 27 : 28

ID : N i b 6 R C M L q

むしろこれからだろ！希望持っていこうぜ

239 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 27 : 57

ID : jwL7 + oK8 +

おは陽キャ お前はこんなところにいちやだめだ

240 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 28 : 19

ID : S d u a A v f u z

あの話が事実なのだとしたら朝活動できるヴァンパイアは総じて能力が高くてヴァンピーちゃんもその一員ってことになるが

241 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 28 : 42

ID : h / R G E d Y y R

実際配信夜ばかりだしな

242 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 29 : 10

ID : U 3 x f p g + J s

昼間は仕事があるんでしょ

243 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 29 : 32

ID : t z p q q z 0 7

朝も活動できるなら朝に配信もできるでしょ。一応社長みたいだし笑

244 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 29 : 58

ID : B F O 3 3 2 2

朝活動できるのと進んで朝に活動するのは別の話なので

245 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 30 : 19

ID : J W L Y K b Y t D

おっ? 本人登場かな

246 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 30 : 48

ID : l F W / v l y Q z

あの人はこんなスレ見つけられないと思うから本人ではないと思
うw

247:Vtuberのファン 2020/9/9 2:31:16
ID:ccCE6gNF EZ
確かになww

248:Vtuberのファン 2020/9/9 2:31:38
ID:CqwxvWT8N
でも素直に魅了された方が双方にとって安全っていうのはなるほ
どなって思ったよ吸血鬼なんて信じてないけどさ

249:Vtuberのファン 2020/9/9 2:31:59
ID:4v5IE96ul
吸血鬼が人間を殺すのなんて正体がばれたから口封じにだと思
うし魅了されてれば口を滑らす心配ないから殺されなくてことな
んだろうな

250:Vtuberのファン 2020/9/9 2:32:22
ID:ccEZ3fv3
俺はヴァンピーちゃんに吸血されたい♥♥

251:Vtuberのファン 2020/9/9 2:32:50
ID:OHDDVDQUQH
うわでた

252:Vtuberのファン 2020/9/9 2:33:16
ID:GLmtCfznB
4ね

253:Vtuberのファン 2020/9/9 2:33:39

ID : / 0 c C U H p n A
ツブヤイターでやってろ

254 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 3 4 : 0 6
ID : Z D x j g m O k V
おれは250見えないけどお前らは何が見えてるの??

255 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 3 4 : 3 5
ID : h h Y V k v L c m
どうやったら奴を、ヴァンピーを殺せると思う?

256 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 3 5 : 0 5
ID : 9 N n V n b f q 3
また濃いの沸いたなあ…

257 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 3 5 : 3 3
ID : I 9 J R x E 9 a 8
無理じゃないか?彼女の言うことが本当ならめっちゃ強いヴァン
パイアなんだろ

258 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 3 5 : 5 8
ID : m r y A E Y k / o
ローマ正教とかのガチモンの聖水振りかけるのは?

259 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 3 6 : 2 4
ID : P L v q 2 6 u + O
十字架と聖水だったらどっちが効くんだろうな

260 : V t u b e r のファン 2020 / 9 / 9 2 : 3 6 : 5 0
ID : z B p L Q I m N E
両方同じぐらいじゃない?それより日光が効くって感じの話し方

36: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 37 : 3
4 ID: M j 3 f L y 2 4 s

凜ちゃんマジで下手くそすぎて吹いたわ

37: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 37 : 5

4 ID: J A g Z y X n S R

何の絵か答え言われてもわからんわ

38: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 38 : 1

4 ID: J V 2 2 W r Y G a

てえてえ撮取でまた寿命が若返ってしまったわね

39: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 38 : 3

4 ID: a V 4 H M h o F S

凜ちゃんは黒しか使ってないのもポイント高い

40: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 38 : 5

2 ID: g u e r k L 6 z Y

何のポイントだよwww

41: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 39 : 1

2 ID: U c 4 n 4 H L B P

それに比べてヴァンピーちゃんは…

42: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 39 : 3

2 ID: R R 5 H L h I F R

正直下手だろうなと思ってたから良い意味で裏切られたわ

43: V t u b e r のファン 2020 / 9 / 11 22 : 39 : 5

3 ID: c T O E 8 i p O C

上手すぎあれは人間辞めてる

44:Vtuberのファン 2020/9/11 22:40:1
1 ID:k5BCLF/SW
わたくしは人間を辞めるぞ!凜!

45:Vtuberのファン 2020/9/11 22:40:3
0 ID:zAWsJopa8
>>44君パロ下手過ぎん?それよりゴッホのひまわりを180
秒であれだけ模写できるのヤバない?

46:Vtuberのファン 2020/9/11 22:40:5
0 ID:4trlgd5QI
筆の動きが速すぎる思わず二倍速にしてしまったのかと確認した
わ

47:Vtuberのファン 2020/9/11 22:41:0
9 ID:OML0iHAFX
凜ちゃんと違つてこっちは色を変える余裕ぶり

48:Vtuberのファン 2020/9/11 22:41:2
9 ID:CWmEo3vgQ
機械苦手じゃなかったのかよ!解釈違いや!

49:Vtuberのファン 2020/9/11 22:41:4
8 ID:WmyalEOvG
おめえの解釈なんて知るかよボケナス

50:Vtuberのファン 2020/9/11 22:42:0
7 ID:GkIhwtdla
ゴッホのひまわりの模写がすごすぎてみんな忘れがちだけど自由
描写したときの絵も相当うまい

5 1 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 1 1 2 2 : 4 2 : 2
7 I D : A s 7 N W M R B g
むしろそっちの方が評価されてるだろ

5 2 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 1 1 2 2 : 4 2 : 4
7 I D : X Y Q 7 v i T z U

俺美大生だけどヴァンピーの絵どっかで見たことあるんだよな…
どこだ？

5 3 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 1 1 2 2 : 4 3 : 0
6 I D : I V K y d j K a 7

俺も見たことある気がする…ちな無職

5 4 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 1 1 2 2 : 4 3 : 2
5 I D : f L P A / Y b Z V
無職はハロワいけ

5 5 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 1 1 2 2 : 4 3 : 4
5 I D : 7 / 6 1 4 C m f F
この人の作品にどこか似てないか？
<http://wiki-Mercury>

5 6 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 1 1 2 2 : 4 4 : 0
5 I D : X Y Q 7 v i T z U
あー!!それだわ思い出した!

5 7 : V t u b e r の ファン 2 0 2 0 / 9 / 1 1 2 2 : 4 4 : 2
4 I D : G O R t h K e J l
だれこの人

58:Vtuberのファン 2020/9/11 22:44:4
5 ID:LJMzDXZDb

マキュリー夫人(Eccerrih Mercury 1783-1837)はドイツの画家。油絵を中心に活躍した画家で、新しい手法を生涯にわたって追求したと言われる。そのため描いた年に応じて絵のタッチが異なり本人の作品かどうかを判断することは非常に困難とされている。しかしながら晩年について自分独自の手法を身につけマキュリー派と呼ばれるまでの手法を確立した。独特の手法による絵は様々な人を魅了した。この人物においては謎が多く文献もほとんど残っていない。夫人とされてはいるが実際の所、結婚していたかどうかも定かではない。しかしながら当時の風習的に女性がパトロンを確保することは非常に困難であり、絵で生計を立てることは非現実的であったこと、彼女の事に触れていた貴重な文献において金に困った事はないだろうと書かれてあったことから相当の権力者の正妻もしくは愛人だったのではないかと推測されている。

59:Vtuberのファン 2020/9/11 22:45:0
3 ID:u1PYep5VS

Wikiたすかる

60:Vtuberのファン 2020/9/11 22:45:2
3 ID:pl1LFVmf8
こんな人いたのか

61:Vtuberのファン 2020/9/11 22:45:4
2 ID:kemp2h/E0
たしかに作品見てみたら似てる

62:Vtuberのファン 2020/9/11 22:46:0
1 ID:RKX345dRH

たか！作品平気で億超えとるやんけ!!

63:Vtuberのファン 2020/9/11 22:46:1
9 ID:755cHnFnO
そりゃ絵の収集なんて金持ちの道楽だからな

64:Vtuberのファン 2020/9/11 22:46:3
8 ID:XYQ7viTzU
あー美大の授業でやったから見覚えあったんだわ。

65:Vtuberのファン 2020/9/11 22:46:5
8 ID:ghHh4W3qb
美大アピうぎ

66:Vtuberのファン 2020/9/11 22:47:1
9 ID:z6b47BiuA
美大アピじゃないだろw器ちつさwもしかしてニート？

67:Vtuberのファン 2020/9/11 22:47:3
7 ID:i+X9mq1K3
ヴァンピールちゃんマキュリー派の画家だったんか

68:Vtuberのファン 2020/9/11 22:47:5
8 ID:yd0vWA6nT
そんなに有名なのこの画家？

69:Vtuberのファン 2020/9/11 22:48:1
9 ID:GMAYeDtYk
まあ美大生なら知ってるぐらい。中高では習わん

70:Vtuberのファン 2020/9/11 22:48:3
9 ID:tciDwUFWW

どこで習ったんだろうか？自分で身につけられるもんじやないよね。

71:Vtuberのファン 2020/9/11 22:48:5

9 ID:EdvJCOgm

ヴァンピール美大卒説

72:Vtuberのファン 2020/9/11 22:49:1

8 ID:uHLgurbOQ

あり得そう

73:Vtuberのファン 2020/9/11 22:49:3

7 ID:rcHAWI04p

美大生なら俗世に疎いのも納得

74:Vtuberのファン 2020/9/11 22:49:5

7 ID:QZ7YDKhIE

お前ら美大生をなんだと思ってるんだw いくら美大生ついてもマジの変わり者なんて年に数十人いるかどうかだぞ！

75:Vtuberのファン 2020/9/11 22:50:1

6 ID:Qpv/B3jJF

年に数十人とか多過ぎじやないですかね…

76:Vtuberのファン 2020/9/11 22:50:3

4 ID:sAv5IJxJ4

やっぱり美大生は変人の巣窟やな！

こぼれ話

こぼれ話① スリーサイズ計測

ある日のお昼時、この間の配信でスリーサイズを測って教えてほしいといわれたことを思い出し、皆さんに教えてあげないと思っただくしは実際にスリーサイズを測ることにしました。一人で測るのは難しいので眷属を呼んで測ることに。

「オーケルベルン様お呼びでしょうか」

「あのね。スリーサイズを測りたいの。だから貴女に測るの手伝って欲しいなって」

「はい？」

何を言ってるんだと言外に態度で示されました。

「失礼を承知でおたずねしますオーケルベルン様。何を目的にスリーサイズを？」

「配信でね、スリーサイズは、って聞かれたんだけどわたくし自分のスリーサイズなんて測ったことなかったでしょ。だから答えられなくて。今度測って配信中にお知らせしますって約束したの」

わたくしが説明するとなぜか彼女はこめかみに指をあて、頭を左右にゆつくりとふる仕草を見せます。

何かやっちゃいけない事だった？

「オーケルベルン様。女性という生き物はむやみやたらと自身の女性的特徴を殿方に伝えるものではありません。オーケルベルン様の配信を見ている男女比率は92%が殿方です。恐らくコメントでスリーサイズを聞いてきたのは殿方でしょうから、オーケルベルン様がスリーサイズを測って発表する必要はありません」

「な、なるほど。そうなのね。今度から気をつけるわ」

スリーサイズを測る必要がなくなっただわたくしは眷属を下がらせます。そうしたらすることもなくなり手持ち無沙汰に。

「何をしようかしら。うーん。散歩でもしようかな」

散歩をすることに決めただわたくしは黒猫に変身してお昼の散歩を

始めたのでした。

こぼれ話② 橘凜さんの会話

コラボをすることが決まったわたくしと橘凜さん。

今はツブヤイターのDMという機能を使って文通を行っています。本当にインターネットというものは便利ですね。

「あの、わたくし実はコラボというものが初めてでよく勝手が分からないのですが何か特別な事をしなきゃいけないとかありますか？」

「お絵かき林というゲームで遊ぼうと思うのでアカウントを作ってもらえれば後は当日まで何も特別な事をする事はないと思います。これがお絵かき林のHPです <http://oekakiaconut>」

「なるほど。ありがとうございます。今から作ってきますね！」

橘凜さんから教えてもらった通りにお絵かき林のゲームで使用するためのアカウントを作り、それからは誰に言われたわけでもなく雑談(DMを使ったお話だから厳密では「談」とは言わないのかもしれないが)が始まりました。

「橘凜さんの配信、わたくし全部見てるんです。動物をどんどん高く積んでいくゲーム面白かったです！」

「ホントに!?!うれしいな。あのゲーム簡単そうに見えてすつごく難しいの：今度ヴァンピーちゃんもやってみて。私もヴァンピーちゃんの配信見えますよ。面白かったのはバトルロワイヤルのゲームしてる配信かなあ?すつごく上手だった！」

その後も色々話していると話は少し真面目なお話に。

「あ、ヴァンピーちゃん。折角コラボするんだからツブヤイターで伝えないともったいないかも」

なるほど。確かに折角コラボすることに決めたのですから皆さんにも知って欲しいです。突然コラボしたとしたら眷属の皆さんも橘凜さんの配信を普段見ている皆さんもびっくりさせてしまうでしょうし。

「あの、実はわたくしツブヤイターの事まだよく分かっていなくて

使い方に不安があるのでもし良かったら橘凜さんがツブヤイターの内容を考えてもらっても大丈夫ですか”

“えっ？そんなんですね。大丈夫ですよ！ちょっと待っててくださいね”

その連絡が来てから一分も経たないうちに新しいDMが届きました。

“【報告！】この度ライブスターズ二期生の橘凜さん（同期の女の子ですごく可愛い女の子（目がハートの笑顔）とコラボすることが決定しました！詳細は追ってツブヤイターでお知らせします（深くお辞儀した人深くお辞儀した人）”

楽しみに待っててくださいね！！

って私ならツイートするかな？コピペして貼っちゃおう？

コピペすればわざわざ打たなくてもこのままツブヤイターに載せられるよ！”

とても良いことを聞きました！コピペというものはとても便利な機能である予感がひしひしとします。

“コピペとはどのようにすればよろしいでしょうか？”

“ヴァンピーちゃんは携帯でよくツイートしてるよね。まず私のDMの箇所を長押しして青い光で文字が覆われたら”コピペ”って書かれてある文字を押ししたら一旦いつも通りツイートする画面まで戻ってください。その後、文字を入力するときにもまた長押しすると”貼り付けする”って文字が出るはずなのでその文字を押したらできるはずですよ！”

なんだか難しそうです。

“分かりました。やってみますね”

橘凜さんに教えてもらった通りにやってみると……できました！意外と簡単ですねこのコピペというものは。その上便利です。

しっかりとコラボ告知のツイートをした後、橘凜さんにお礼をして今日橘凜さんとの会話は終わりました。終わるはずだったんです。

“ヴァンピーちゃん！！！！大変だよ！！！！”

という橘凜さんからのメッセージが届きました。

DMでの会話が終わってからまだ数十分しか経っていないのに何かあったのでしょうか。

「ヴァンピーちゃん、私のメッセージコピーしたとき私のメッセージまでコピーしちゃったみたい。これ見てみて<https://twitter.com/vanpeeblood/status/1289881591611682816>」

橘凜さんのDMに書かれてあったURLからわたくしのツブヤイターを見ると、確かに橘凜さんの言葉もそのままツブヤイターに載せてしまいました。

「やらかしました…どうにかしないと!!」

「思ったもののわたくしにはどうしたら良いのか全く分かりません。なので本当に申し訳なく思いながらも橘凜さんに助けを求めます。」

「ど、どうしたらいいですか!?!」

「一回そのツイートを消して改めて告知ツイートをしましょう!」

“

「どうやったらツイートって消せますかね?」

「え、あ、もしかして消し方分からないですか?」

「すみません。わたくしツブヤイター本当に初めてでよく分からないんです」

「なるほど…。あ、待つてください!むしろ何もしないでください。さつきといってること矛盾してる事は分かっています。けど!何もしないでください」

橘凜さんに何もするなと言われたのでそのまま何もしないことに。慣れている人が何もするなとここまで強く言うのだから何か理由があるに決まっているからです。

そのまま何もしないことに決めてから数日経ち、初めての凜ちゃんとのコラボが終わった後、改めてなぜあるとき何もするなと言ったのか、その話になりました。

『凜ちゃん、どうしてあるとき何もするなって言ったんですか?』

『えつとね、理由は二つあって、まず一つ目。これは少し汚い話なんだけど、あのツイートがキツカケでバズったりしたら良いなあって思い直したからかな。あ、バズるっていうのはネット用語で有名になるって意味なの。私たち個人もまだ有名じゃないし、この事務所だって大きい事務所じゃないから、有名になれるチャンスがあるならキツカケはどうあれわざわざ自分でその可能性をつぶす必要はないなと思ったの。あともう一つは、っていうかこっちが大きい理由なんだけど、ヴァンピーちゃん、ツイートを消そうと焦って操作ミスしてアカウントごと消しそうだなって思ったんだ。不安でそんなことさせられなかったよ』

『え？　そういう理由だったんですか？　ひどいです！　いくらわたくしだってそんなことする訳ないじゃないですか！』

『え〜？　ホントかなあ？　絶対消してたよ。賭けてもいいね。100円』

『そんなあ』

こんな話をしながら夜は更けていくのでした。

わたくし絶対アカウントごと消すなんて事しないと思いますけどね！フンス

こぼれ話③ 眷属の胸中

先ほどまであのお方が使われていた食器類を片付けながらわたしはあの方について思いを巡らせます。

あのお方の柔軟さにはいつも驚かされることばかりですが、今回もまた驚かされました。

御手が汚れていらしたのでナイフとフォークをお出したのですが、まさか断られてしまうとは思っていませんでした。それだけならまだ納得できたのですが、まさかあんなこと…その、つまり、わ、わたしに食べさせるなんてこと。そんなはしたないことをするのは思いもありませんでした。

家族が提案したのなら一蹴するものですが、相手がオーケルベルン様となれば話は別です。たとえそれがどんなことだとしてもわたし

は遂行するでしょう。今回の様に多少マナーが悪いことであつたとしても。

「オーケルベルン様ももう少し大人になってくだされば」

思わず漏れてしまった愚痴ともとれる言葉にハッと気づき、そのような言葉を漏らした自分に不快感と苛立ちを覚えます。

主様に向かって覚えても良い感情ではなかった。わたしは何とダメな眷属なのでしょう。

我が主、オーケルベルン様がわたしを眷属にしてから早60年を過ぎました。その間わたしは人間に比べると緩やかとは言え外見も中身も年を取りましたが、あのお方はどうでしょうか。少なくともわたしがしている限りでは外見の成長はされていないように見受けられます。そしてわたしの思い違いでなければ中身も。

普段は温厚で眷属に対する扱いもまるで家族のように接してくださる我が主。他の吸血鬼の眷属の扱いと比べるとまさに天と地ほどの差がございました。

派閥も人間に友好派の吸血鬼で、あのお方の起こした事業により吸血鬼と人間の関わりは大きく変わりました。わたしは若者の身ですからすっかり軌道に乗った今の会社しか存じ上げませんが……。もしあの会社がなければ、キリスト正教と吸血鬼は今も尚どちらかが滅ぶまで戦っていたかも知れないと思うと身がすくむ思いです。

性格は一言で表すと外見年齢相応の性格をしていらつしやると言えると思います。

そんな我が主もこと戦闘に入ると人が変わったように普段の温厚さはなりを潜めます。そのお姿はまさに吸血鬼の中の吸血鬼。圧倒的なカリスマと実力を兼ね備えていらつしやいます。わたしたち眷属は皆一様に頭を垂れ、改めて忠誠を誓うほどのカリスマ性。あのお姿でわたしたちに死ねと命じるならば眷属はみな喜んで死んでいくでしょう。そこまでさせるほどのものがあのお方には備わっています。

普段からあの状態でいらつしやれば吸血鬼内での評価ももう少し違うものになつたでしょうに。とここまで思つてふと考えます。

本当にそう思っているのか。

確かに深紅の瞳の状態のオーケルベルン様は圧倒的なカリスマ性を備えています。常日頃からあの状態だとプレッシャーと重圧で息が詰まりそうだと。

普段はわたしが何をしても面白いものを見たときと笑ってください。あなたのお方も、あの状態だと冷たくあしらわれそうで、もし失敗を知られたら、その時点で首を切られそうです。

主自ら殺していただけるのだとしたらそれはそれで甘美な終わりなのですが、原因が自分のミスだとしたら申し訳なさに死んでも死にきれません。

外見年齢相応の振る舞いを見せる普段の主と、実年齢相応の合理性と完璧を求める深紅の瞳の主。

一体どちらが本当のお姿なのかと時々わたしは思ってしまうのです。

「しかし、そもそもオーケルベルン様は何歳なのでしょうか」

ここまで考えてわたしはまだ我が主の年齢を存じ上げないことを思い出し、今度は年齢推測に頭のリソースを割いていくのでした。

第二章

とある一期生の独白

コメント：

今日も面白かったよ！

おつー

乙

今日もお歌上手だった！

素敵！抱いて

俺も抱いてくれ！

『じゃあね』

忘れないようしつかりと配信終了のボタンを押し、たしかに配信が終了したことを確認してからため息を一つ吐いて椅子に深くもたれかかる。

「あー。今日も楽しかった。でも少し歌いすぎたかな」

人差し指と親指で喉をいたわりながらまだ明かりのついたパソコンを見る。

画面にはもう一人の僕が声も出さずにまっすぐに僕の事を見つめていた。

ボーイツシュに見せるために赤い髪を短くまとめ、僕より小顔の、胸も身長もない女の子の姿だ。

女の子といっても、この子は生きている人間ではない。いや、一応生きているのかな。この子はV t u b e rだ。最近はやり始めた。

そしてその子に声と動きを与えているのが僕ということになる。

沙織・シエルリオール

これが僕の名前で彼女の名前でもある。勿論僕の本名は違うものだけど現状、沙織・シエルリオールとして生きている時間の方が長いから僕は沙織・シエルリオールと言っても最早過言ではないのかもしれない。自分の呼び方もいつの間にか沙織と同じく私から僕に変わってしまったし。

配信は楽しい。コメントのみんなが僕の事を応援してくれている事が身近に感じられるし、自身の夢に一步また一步近づいていく様子が実感できるからだ。

僕の夢は歌手としてデビューすること。幼い頃から歌には自信があった。だから歌手になりたいと思うことはそんなに不思議な事じゃないだろ？

実際に歌を勉強して、楽器だって勉強した。おかげさまでギターは歌いながらも弾けるようになったさ。でもそれまでだ。

いくら歌が上手かろうが、楽器が弾けようが注目されなきゃ意味がない。

路上ライブをしたりグループを組んでハウスで歌ったり色々したさ。でも芽が出なかった。才能がないのか、努力が足りないのか、それとも運がなかったのか。全部な気もするけど僕はとにかく売れなかった。売れるどころかメジャーデビューもしてないんだからバイトで食いつなぐ日々さ。もう20歳だというのにアルバイト。夢と現実の差に押しつぶれそうな毎日だったよ。

でも諦めきれない。そんな時にふとV t u b e r募集という記事をネットで見つけた。

なんだこれは。そう思って読み進めるうちに僕は気づいた。これは僕の歌手活動に役立つのではないだろうか。

そう思ったら後は急いで履歴書を送って採用されることを待つだけ。

今までの人生が嘘のようにトントン拍子で一次選考、二次選考、面接とクリアしていつて、あつという間に採用。その後ライブスターズ所属のV t u b e r 沙織・シエルリオールとしてデビューした。

始めのうちはとにかく歌さえ歌えれば良かった。歌手になりたいくてV t u b e rになったんだ。誰だってそう思うだろ？

でも違った、V t u b e rというものはそんなに甘いものじゃなかったんだ。歌にゲームに雑談に、何でもできるマルチな才能を求められた。雑談は兎も角ゲームなんて今までもろくにしなかったんだ、今思い返すと自分でも笑えるぐらいにひどかった。

でも楽しかった。コメントのみんなとあれやこれやと話しながら経験のないゲームを手探り状態で遊んでいく。僕にとつては初めての事で、戸惑いだってあったけどみんなが助けてくれる。それはコメント欄のみんなだったり同時にデビューした仲間だったり、とにかく色んな人たちに助けられた。歌手活動さえできれば良いと思っていた僕だったけどみんなのおかげで少しずつV t u b e r になっていったんだ。

おかげさまで僕はライブスターズの中でも一番の存在になった。あ、実力とかじゃなくてあくまでも登録者数の話ね。

といつてもまだ登録者数は12万と少し。登録者数40万を超えたり、100万を超えたりしている大手のV t u b e r 事務所には全く歯が立たないものでしかないけど。

僕たちの事務所では大手事務所や実力のある個人勢のように体全体を動かすことが可能な3Dモデリングの技術・フルトラッキングの技術はない。せいぜいライブ2Dと呼ばれる技術を使って顔と体を平行に移動するだけで精一杯さ。

リスナーの中には3DモデリングじゃないとV t u b e r として認めないという人もいるけど僕個人としては僕らの様な存在も認めて欲しいというのが正直な感想かな。

最近ようやくスパーチャットの審査が通って解禁された。汚い話だけどこれで僕の生活費だって潤うことになったし、ライブスターズにも義理を果たすことができそうであれしかなかったさ。

少しずつ公式の放送に呼ばれたり、案件を受けたりようやくV t u b e r として外へ外へ活躍が始まった所だった。

そんな所にあれが来たんだ。ライブスターズ二期生募集。事務所としては僕という成功事例が出たことでいけると思っただろうけど、僕は外に目を向けるより中をもっと固めて欲しかったというのが正直な思いだった。

現状この運営の手は回っていないんじゃないか。と思う様な所が節々にある。例えばマネージャーの存在だ。僕には専属のマネージャーがいるけど、他のメンバーには共通のマネージャーが一人存在

するだけ、それでマネージャーとして成り立っているかと言われれば首をかしげるところだ。僕に専属のマネージャーがついたのは公式案件を受ける様になってからだから本当に最近の出来事で、僕が稼ぎ頭だから辞めてもらっちゃ困るといふ運営の腹がみえみえだ。他のメンバーは実質マネージャーなしで頑張っている。勘違いしないで欲しいのはそのマネージャーが悪いんじゃない。一人で六人のUberのマネージメントをしながら会社で自分の仕事もこなしていくなんて正直有り得ない。

そう、このマネージャーはマネージャー経験なんてないただの社員だった人だ。上司の鶴の一声で自分の業務とまったく経験のなかったマネージメント業務の両方をやらなきゃいけなくなった。過労死していないのが奇跡っていうレベルだ。それを僕らは知っているからマネージャーには必要最低限以外頼らなかつたんだ。元々この事務所は僕らライバーの活動に制限をかけない、ほぼ放置されているとも思える方針だったことが幸いしたと言えるのかな。なんとかはなつたんだ。ギリギリだったけど。

マネージャーはすごいいい人で仕事もできる人だからマネージャー業務に専念できればたとえ六人だとしてもちゃんとマネージメントできたんだろうけど如何せんどんなに優秀な人でもマネージメントと会社の仕事の両方をこなすのは至難だった。今は僕にマネージャーがついたことと、他のメンバーは自分の事は自分でできるようになつたから上手くやってみただけど一時期は本当にひどかつたんだ。

二期生募集なんてする前にまずライバーにマネージャーを一人づつつけたらどうなんだ。と思うのが僕の正直な思い。僕らがたどった様に二期生だつて初めのうちは慣れないことだらけで混乱するに決まってる。そんな時に自分のマネージャがいたらどんなに楽だったか。

今が波に乗りどきだと思つて力をつけようと思つているみたいだ。良い人材を発掘できれば長い目で見れば莫大な利益をもたらすからね。

そしてさらに目を疑った事は一期生から二期生への接触禁止。これはコラボもそうだし連絡を取ることも禁止という知らせだった。

何なんだこの運営は！

そう思ったのは僕だけじゃなかった。他のメンバーもこれはおかしいと直訴したけど結果は変わらず。上の言うことにはまずVtuberの活動というものを実際に自身で感じて学んでいって欲しいからという理由だったけど。そんなもの理由になっていない。

僕たちのサポートさえあれば僕たちが苦勞した部分は幾分か楽になるだろうし、コラボすれば嫌な話、数字だつて伸びやすい。僕たちにできるサポートはよりにもよつて運営身内につぶされた。運営の言うことにはもちろん当人達が実力をつければコラボも連絡も解禁していくつて話だったけど。具体的な期間も条件も連絡が来る事はなかった。

二人のマネージャーさん達の申し訳なさそうな顔が目には浮かぶ。現場の人間はこれでもかというぐらい身を削つて活動しているの上は何も分かつていない、数字だけ見て生の現状というものを知ろうともしない。

正直辞めようかとも思つたさ。この事務所を、Vtuberを。でもそんな時に思い出すのは他のメンバーとの思い出とコメントのみなどの思い出。いつ辞めてもいいやとさえ思つていた、歌手活動の踏み台にしか考えていなかったVtuber活動だったけど、僕はもう身も心もVtuberになつていた。もう辞められない、みんなのために。

そして話は変わるけど最近気になる噂がある。二期生候補のヴァンピー・ブラッドについてだ。実は二期生募集の前にもう既に二期生のVtuberの立ち絵とライブ2Dはできあがつていたんだ。あとはどのキャラクターに誰を採用してどんな声を当てるか、だけだったんだけど、どうやらヴァンピー・ブラッドだけ特別らしい。特別というのは元から決まっていた立ち絵を使うことを止めて、新しく一から絵を作り直しているというものだ。これは普通の人は知らないだ

ろうけど内部の人間なら誰でも知っている話だ。内部で知らないのは二期生ぐらいじゃないかな。タイミング的に知る時間がないし。

なぜ彼女だけ。というのが甚だ疑問だ。別に何か思うところがあるわけではないけどただ純粹に気になる。どこからか有名な声優でも雇ったのかな。

一期生の時と違ってもうすぐ二期生のデビューが始まるという時期になってもキャラクターの絵がシルエツトで隠されていて明らかになっていないのはそのところが原因だろう。要するにまだヴァンピー・ブラッドの絵が完成していないのだ。だから他の二期生も彼女に合わせて公開が遅れている。そこまでして採用されたヴァンピー・ブラッドというのはどんな子だろう。興味がある。

ただまあ一つだけ過去の自分に何か言う事があるとしたら、彼女に会えば理由は一目で分かったよ。とだけ言いたい。

【吸血鬼勉強回】マシユマロ食べながらお勉強します ！①

ツブヤイターでは用事があるとつぶやいて配信をお休みしていましたが、実は仕事をしていたのです。しかし長かった仕事もひとまず区切りがつきようやく日本の屋敷に帰ってきました。

ということはそう！ 配信です！

急いで配信を行う事をツブヤイターで眷属の皆さんに伝え、配信の準備を始めます。

「今日は何をしましょうか。あ、そうだ！ ツブヤイターで吸血鬼勉強回をやりようと思っていたんでした！」

マシユマロに送られてきた中にはたくさんの方の吸血鬼の事について知りたいというものが届いており、本当にうれしくなりました。このV t u b e rとしての活動を通じてヴァンパイアと人間の友好がもっと近づくかも知れません。

あつという間に配信の時間になり、画面を見ると久しぶりの配信だというのに変わらずに多くの皆さんが足を運んで来てくれます。

『みなさん。おはようございます。お久しぶりですね。ヴァンピー・ブラッドです』

コメント：

キター！

おひさ

ヴァンピーちゃんおはよー

ヴァンピーツ生きとったんかワレ！

かわらずの温かいコメントにうれしくなります。

『前回のコラボ配信から時間が空いたのに、変わらずに眷属の皆さんが来てくれてうれしいです。今日はツブヤイターで告知したとおり吸血鬼勉強回配信をします』

パソコンを操作して予め選んでおいたマシユマロを順々に映して

いきます。

『始めのマシユマロはこちらです。ヴァンパイアとその個体が血を分けた眷属の差ってなに？教えて！』というものです。こちらはツブヤイターで眷属についてのマシユマロ返信をした後に届いたものです。とても印象に残っていますよ』

コメント：

あー眷属18人いるって話ね

なにそれ？

そのまんまだよ詳しくはツブヤイター見ろ

へえー取り上げるって事は違いがあるんだろうな

マシユマロは「食べる」定期

そんなのどうでも良い定期

『実はですね、ヴァンパイアは大きく三つに分類できるんです。一つ目は元々人間だったものがヴァンパイアの血液を入れられることでそのヴァンパイアの配下になる「眷属」。二つ目、ヴァンパイア同士から産まれたヴァンパイアの事を「純正」。最後は特別なんですけど、ヴァンパイアから人間に対して血液を入れられることは同じですが、その量が異なるため眷属にはならず互いに互いに対等な存在としてヴァンパイアになる「半血」。眷属」「純正」「半血」この3つがヴァンパイアの分類ですね』

わたくしがヴァンパイアの生態について話していくとコメントも活気づいていきます。

コメント：

なるほど分からん

実に興味深い

ガリレオさんは事件解決してください

眷属と半血の違いは入った血の量だけ？

ヴァンピーちゃんはどれ？

というか割合的にほとんどが眷属な気が……

ITにそれに気づいたらおわり

コメントでわたくしは三つの内のどれに当てはまるのかというも

のが届きました。

それを知ってどうするのでしょうかと思うのですが、眷属の皆さんが知りたいと言うのなら隠すことでもないですし言っちゃいましょう。私の分類を知らないヴァンパイアはいないでしょうし。

『わたくしは「純正」ですよ。前にも言いましたがとつても強いんですよ!』

わたくしは皆さんに力説するのに全然信じてもらえませんが。

コメント：

あ、はい

知ってるよ(´ー´)

煽るなw

バトロワ上手かったから俺はまじで信じてるぞ!

純正Ⅱ強いでおk?

『純正が強い訳ではないですが眷属も半血も元のヴァンパイアの力を超えることはほぼないので、二人のヴァンパイアの血を受け継ぐことになる純正は両親の実力と比べて上にも下にもぶれますね。理由は分かっていますよ』

コメント：

そもそもヴァンパイアは子供産めるのか……

ヴァンピーちゃん人妻ってマジ!?

それは荒れるのでNG

難しい

純正Ⅱ年末福袋ガチャ 半血Ⅱレアガチャ 眷属Ⅱフレンドガ

チャ

わかりやすくて草

めっちゃやすつと入ってきたわw

しれっと福袋ガチャの例えが出てくるとは君相当課金してるね?

『とりあえずこのマシユマロはここまでにしておきますね。では次にいきます』

画面を切り替えて次のマシユマロへ

『「ヴァンピーちゃんすち。漫画とか小説とかだと「トマトジュース

が血液の代わりになる」とか「母乳が血液の代わりになる」とかって設定のもあるけど、ヴァンピーちゃん的にこういうのは代替品になりうるの？」といただきました』

コメント：

後は赤ワインとかもかな

母乳!?

ヴァンピーちゃんの母乳!?

お前ら……

カツチャマ

ヴァンピーちゃんに下ネタは止めようね？

『正直に言うとう完全な代用品にはなり得ませんが一時的にはスペアたり得ますね。うーん。上手く伝わるか分かりませんが、お腹がすいたときにお水を一杯飲んでお腹を満たすのに一番近いでしょうか。栄養は補給できていないのでずっと水ばかり飲んでも死んでしまいますが一時的に空腹を紛らわすことはできますよね。それと似ている気がします』

コメント：

へえー

俺は毎日水しか飲んでないけどな

水腹ニキどうやっていきとるん

結局何が代用可能なの？トマトジュース？母乳？

そんながつついて聞くこと？w

確かに。ちゃんとやってませんでした。

『代用可能なのは、トマトジュースと赤ワインですかねえ。母乳は代用品になり得ないんですよ。わたくしも理由は分かっているんですけど。栄養的観点から見れば前者二つよりも母乳の方がスペアになりそうなものなんですけど……』

わたくしも一般的なヴァンパイアの例に漏れずトマトジュースや赤ワインで喉の渇きを潤すことがあります。特に赤ワインは好きです！ 安い1万円程度のワインも値の張る数百万円ほどするワイン

もそのどちらにも味に特徴があつておいしいです。高かろうが安かろうがスペアとしての役割は果たしてくれますしね。少なくともわたくしの場合は。

コメント：

【悲報】ヴァンピー母乳出ず

かなしいなあ

凜ちゃん乳練り合えば出るようになるゾ

唐突ながちレズはやめてもろて

母乳がスペアになるなら体液全般okって事になりかねんからな

あーつまりあれもってことになるのか……

即興に考えたにしては上手くできてるなww

ヴァンパイアマニアの私としては目から鱗の情報です

吸血鬼勉強回はまだ始まったばかりです！

【吸血鬼勉強回】マシユマロ食べながらお勉強します

！②

どんどんとマシユマロを食っていきます。

『次にいきます。』創作に出てくる吸血鬼と言えば体を無数の蝙蝠に変化させたり目力で物を破壊したりしてますが実際のところどんなことが出来ますか？』というものです』

コメント：

ヴァンピーちゃん目からビームできるん？

怖すぎワロタ

ツブヤイターとかの情報をまとめると魅了ができる＋猫になったりコウモリになったりはできるはずだが

ヴァンピーガチ勢もいるんか

むしろ知らないとかマジ？

各々楽しんで配信見ればいいじゃんアゼルバイジャン

『目からビームは流石にできないですね……。できるのは人や動物に對して魅了することと、後はコメントでも触れている方もいますが、黒猫やコウモリといった動物だったら変身、わたくしはよく形状変化といっていますよ、できますよ』

以前マシユマロでも触れましたが黒猫になってお散歩するのが好きです。人型の時とは違った景色を見ることが出来ますし、それに他の猫さんとお話もできますから。

コメント：

質量保存の法則はどこ…どこ…

ファンタジーにそれを求めちゃ酷だぜ

早く魅了されたい♡♡

魅了のメカニズムって分かっているの？

ガチ恋の人きた！

アー!!早くスパチャをぶっ放してえぜ。盛り合いたいぜ
していない奴はチャンネル登録するんだよ!

スパチャ、広告審査申告出せるのって登録者一万人からだったけど？
そうだよ

前は千人からだったけど仕様変わった

コメントを見て思い出しましたが今のチャンネル登録者数は9252人。後もうすぐで一万人を超えますね。その時には何か記念配信でもしようかなと思っています。具体的になにをするのかは決めていませんが……。凜ちゃんはもう一万人を超えているので凜ちゃんに相談して決めようかなと思っています。

『今日はたくさん話すことがあつて楽しいですね。ヴアンパイアって十字架の形がだめなんですか？それとも祝福されているものがだめなんですか？もしも祝福されているのが大事なら祝福されたツボとかで叩いたらききますか？』これは少し長くなるかも知れませんが他の化け物——悪魔などにも通じる話題なので聞いてくれるとうれしいです。』

コメント：

ほい

なんか重要そう

ここテストに出ます！

マジ？マークで線引いとこ

祝福の壺ってか

悪魔の壺なら知ってるんですけどねえ

痛恨の一撃！！

宿屋の中に潜んでたの忘れねえからなあ…

エクソシストワイ悪魔払いに使えるかもと興味を持つ

エクソシストが見に来てるのか（困惑）

敵情視察もかねてそう

エクソシストとヴアンパイアハンターは別物だぞ

『そもそも十字架はイエス・キリストが磔にされた際に使われた刑具でした。えっと刑具というのは道具と思ってもらえば良いです。ご存じの通りキリストは復活を果たしました。そこから十字架はキリスト教会の中でも重要な宗教的シンボルとなると同時に人間の復

活、つまり生き返るといふ神秘を成したキリストに使われた刑具といふ事で十字架の崇敬も行われることになりました。つまり道具に対して崇拝や信仰を集める結果になった訳ですね。その後十字架は十字架磔刑廃止を契機にして悪魔や死に対するキリストの勝利の証として今でもみなさんが目にするように至るところで掲げられるようになっていきました』

コメント：

難しいぞ？

こんなんWikiの内容ぐらいでしょ

俺みたいな元厨二病患者は知ってる常識

君厨二病治ってないよ

オマエモナ

∧ | ∧

(・▽・) <オマエモナー

() \

— —

[]

簡単に訳してくれ頼む

十字架さんすげー！ってみんな思うようになりましたってことなるほど

AAなっつ

そういえばflashさん来年で終わりますね

『信仰や崇拝を集めることになった十字架は徐々に神秘を纏うようになっていきました。ここからはどう説明すればいいですかね……。うーん。あ、すこし話は変わりますが日本の妖怪で付喪神というものは皆さんご存じでしょうか。簡単に説明すると長い年月をかけて使われた道具に神様や霊が宿って皆さんに悪戯をするという妖怪です。悪戯ではなく恩返しをする場合もありますが、重要なのはそこではなく、長い年月をかけた道具は依り代に成り得るといふことです。もしくは猫又なども説明としては良いかも知れませんが。年寄りの猫が猫又と呼ばれる妖怪に変化していくんです。共通することは物や生

物が長い年月をかけることで本来持つ性質や概念が変化していくということなんです。十字架の場合はそれよりさらに複雑で、元々の性質―罪人を磔にする刑具からキリスト教の中も宗教的シンボルとなり、信仰や崇拜を集めたことで十字架の性質も徐々に変わっていきました。複雑というのは先ほど話した付喪神や猫又の場合はあくまで単体で変化していましたよね。付喪神の場合は物が神や霊を宿すことができる依代になるという変化が、猫の場合は妖怪になる変化がそれぞれ単体で起こりました。しかし十字架の場合は性質の変化の原因が人々の想いによる外部からの干渉によるものというのが物事を複雑にさせています。どう複雑になったかというのがもっと深く話に踏み込まなければいけませんので今回は省略しますね。とにかく十字架は人々の力と宗教の力を飲み込んで「神聖なもの」としての力を得ることに成功しました』

一度に長く話し過ぎたかもしれません。一度水を飲んで休憩しつつコメントを流す時間を確保します。

十字架。キリスト復活の象徴にして悪なるものを浄化する……。全く嫌になります。

コメント：

Z Z Z

寝るな!!

寝たら死ぬぞ

ここは雪山か何かですか？

大学の宗教学を思い出して嫌気が…

文系ニキおっすおっす

むしろ面白いんですけど

つまり十字架は哲学兵装だった…？

生きることをあきらめないで！

冗談っぽく聞えるけど哲学兵装まんまじゃね？w

哲学兵装は本当にある言葉じゃ無いぞ

哲学兵装知らない人は言霊の説明でも良いかもね

あー言霊はあり

イメージとしてはわかりやすい言霊

言霊。確かに言霊も似ているかも知れません。言葉には力が込められていると言われている、普段から「私は幸せ」という人には自然と幸せな出来事に巡り会うことができる反面、普段から「私は不幸だ」という人には災いが訪れるといわれています。

『話を続けますね。 “神聖なもの”としての力を得た十字架は役割を大きく変化させていくことになります。人を殺す際に使われた刑具ではなく小型化されキリスト教会では崇拜儀礼や贖罪の際に使われる道具に。人々の力を加えられた十字架は性質をさらに変化させ懺悔の際に神父が十字架を使う事で罪を洗い流す浄化の力を持つとされるまでになりました。時が進むと浄化の力から転じて悪魔払いの際に用いられることで人々に十字架が悪魔にも効果があると信じられ、実際に悪魔にも効果がある。と概念を獲得する事になりました。現在ではさらに力をつけることで広義になっています。吸血鬼やアンデッドなどの人ならざる化け物すべて、具体的にはわたくしたちヴァンパイアを含むキリスト教の教えに反する化け物すべてを“浄化の力”を以て消滅させる力や悪魔払いを成功させる力を得る効果があります。一番始めに話を戻しますね。悪魔や吸血鬼に対して“浄化の力”を持つ十字架にさらに祝福をかければ当たり前ですがもつと強い力を持つことになります。十字架と祝福で二つの効力を持つているのでより効果があるんです。それに対して壺の場合はその役割は物を保存するものであり悪魔払いをするためのものではないので例え祝福をかけたとしても大きな力を持つことはないでしょうね。それならまだナイフや包丁に祝福をかけた方が物を害する力を持っているので効果があると思います。でも壺に祝福をかけたなら妖精さん達はその壺の中に住み着くかもしれないから、そうなったらその家に住む人は幸福になるので、巡り巡って悪魔に効果があるとも言えるかもです。長々と話してしまいました但皆さん理解できましたか』

コメント：

ZZZ：ハッ！

おはよう君落単ね

教授追試を！追試を受けさせてください！

めっちゃ簡単にマシユマロまとめると十字架は十字架と祝福で攻撃力10×10の100だけど壺の場合は壺と祝福で攻撃力1×10の100ってことでおk

なるほどわかった

元々悪魔払いの道具として使われてるもんな壺よりは効果あるのは間違いないか

ま、悪魔もヴァンパイアも強ければ十字架効かないんですけどね初見さん

オモシロカッタデス

面白かったです！

同じ言葉なのにどうして印象がここまで違うのか…

エクソシストワイ十字架の存在理由を知るwww

スレタイトルかな？

エクソシストならそんぐらい嫉妬家や！ww

嫉妬で草

君の嫁さんが嫉妬深いのは分かった

マジで哲学兵装やんけ！

じゃあ俺らも画面の中から少女が出てくるとずっと言っていれば出てきてくれる可能性が!?

草

おいおいマジかよ！

夢が広がリングだな!!

【吸血鬼勉強回】マシユマロ食べながらお勉強します

！③

マシユマロ配信は眷属の皆さんのおかげで予想よりも長い時間の配信になっています。

『どんどんいきます！』
『吸血鬼は流水が弱点と聞きますが消防車とかから水でうたれるとうごけなくなるんですか？』
『中々面白い質問ですね』

コメント：

水が弱点なの？

水じゃなくて流水

違いは？

流れてるか流れてないか

そのまんまやんけ！

日本語って難しいなあ

とんちかな？

『確かに吸血鬼の特徴として海や川など流れる水の上を渡れないというものがあります。勿論直接じゃなくても——例えば船とかボートを使って渡ろうとしてもダメなんです。飛行機なら大丈夫なんですけどね。たぶん扱いが海から空に変わるからなんですけど。海を渡ることも強い吸血鬼になれば無視できるんですが……。そうそう消防車から水で打たれたらでしたね。ふふ。あ、ごめんなさい。吸血鬼が消防車の水に流されている所を想像したらおかしくて。うーん。試したことも他の吸血鬼の体験談も聞いたことがないのでなんとも言えませんが、たぶん大丈夫なんじゃないですかね。自然に由来する水の流れではないので』

これは私見なので本当に正しいかどうかは分かりませんが、最近の吸血鬼は流水を克服できる個体が多いように思います。オールドタイプの吸血鬼は水を渡れないものが多かったのに最近の若い子達はそんなことありましたかと言わんばかりに弱い個体でも流水の弱点

だけは克服している個体が多いです。吸血鬼も進化していつているのでしょうか。

多くの吸血鬼に関するマシユマロがあり本当にうれしく思います。勿論、眷属のみなさんが本当に吸血鬼の存在を信じているかどうかは分かりません。例えば九割が信じていないとしても一割でも信じている人に正しい情報が伝われば良いと思います。信じていない人でももし方が一吸血鬼に出会ってしまった時の対応を間違えないように情報だけは皆さんに知っておいて欲しいです。

『次のマシユマロを食べますね。吸血鬼ということなので、朝とかに眠くなりやすいのでしょうか？』これは……なんと言えば良いんでしょうか。端的に一言で言う後半端な実力のヴァンパイアが朝日を浴びると燃えます』

コメント：

フア!?

死ぬやんけ!

端的すぎい!

燃えるは草

吸血鬼になったばかりの直○津高校男子生も外に出て燃えてましたねえ：

その後幼女に助けられたからセーフ

確かに朝に外に出ると眠くなりますね

永遠の眠りですよそれ（小声）

『そして朝に眠くなるという言葉のも合っています。わたくしでも朝は人の感覚で2徹夜明けぐらいのけだるさに襲われますね』

朝に眠くなるのは体を休める目的の他にも日光を嫌う生存本能的なものが働いているため吸血鬼は朝に眠くなるように体ができています。日光を克服しているわたくしでも例外ではありません。わたくしの場合眠たくなって気力が湧かないだけで生死には関わらないので大きな問題にはなっていないのですが。

この2徹夜明けの感覚というのはわたくしの眷属から聞いた話なので正しいかどうかは分かりませんが。わたくしは純正なので

人間時代を経験したことがないので。二徹状態の感覚なんてそもそもわたくしには体験できない感覚ですから。

『人間の世界のニユースでごく稀に人体自然発火現象ってありますよね。あれは吸血鬼が日光を浴びたことが原因なんです。何らかの原因で日光対策を怠った吸血鬼が日光に照らされて体が燃えてしまい、それがそのまま人間界でバレてしまった際にニユースになります。防止するためには日光を全く通さない特殊な衣服を着て日中を過ごすか、家に籠もって日光を浴びないかのどちらかですね。昔は朝に棺桶に入って魅了させた人間に目的地まで引っぱり張ってもらおう。なんてことも流行りましたね。懐かしいです』

コメント：

俺は常に朝の吸血鬼と同じ気分味わってるわ

社畜やん：

人体発火の謎がこんなところで解けるとは

バー〇ツシユが原因じゃなかったんか

なんか最後恐ろしいこと言わなかった？

気のせいでしょ：

ヴァンピーちゃんがやったとはいってないからま、多少はね

まあピラミッド作る為に石運ばされるよりはマシ

でもあれちゃんど給料出てたって話ですよ

じゃあ魅了されて使い捨てにされる棺桶運びは…

しーっ！お前ら消されるぞ

『「ヴァンパイア同士で血を吸ったりしますか？」結構多くこの質問がありましたね。実はとてつかなんといえますかヴァンパイア同士で吸血を行う事はないんです。単純に効果が無いので。ヴァンパイアが人間の血を吸るのは生きる為に行うもので、人間の血にはヴァンパイアが生きるため、吸血鬼の能力を使うために必要な何かが含まれているんです。ヴァンパイア同士の吸血ではその何かを得られないのでやらないですね』

半分嘘で半分本当の予め用意しておいた答えを皆さんに伝えます。ツブヤイターでもこの情報に関しては意図的に嘘の情報を流したこ

とがあります。これは吸血鬼同士の話であること。そして人間の皆さんが知ることによって本人に良い事が全く以て無い且つ吸血鬼に襲われかねないデメリットが発生すること。そういった理由から本当の事は皆さんには伝えません。吸血鬼同士の吸血では生命活動の維持が不可能な事は本当です。吸血鬼には人間の血が必要不可欠です。しかし人間には吸血鬼なんて必要ない。まるで片思いみたいですね。

コメント：

へえへえへえ

(コメント欄はへえ〜ボタンじゃ) ないです

吸血鬼同士のいちやこらはないのか

はあ：妄想がはかどらなくてガツクシ

勝手に期待して失望して：君たちって、本当に：バカだよねえええ

!!

福永さんは嘘つきゲームにお戻りください

元々ツブヤイターで言ってたけど吸血鬼同士の吸血はしないつ

て

全員が全員ツブヤイターを見てるわけじゃないから多少はね

見ても過去ログまで全部あさる人はさらに少なくなるし仕方な

い

過去ログって：絶対6ch民やん。巣に帰れ

過去ログ発言一つでそこまで言わんでも…

『それでは本日最後のマシユマロです！ 吸血鬼さん吸血鬼さん、賢くて可愛くてとってもお強い吸血鬼のヴァンピーちゃん、ヴァンピーちゃんのお年はいくつなんですか？』

年齢。わたくしが産まれた年。一体わたくしはいつ産まれたのでしょうか。昔の記憶はひどく曖昧で霞がかつたわたくしのそれはもう正確に全てを覚えてはいません。いくら人間よりも身体的に優れている部分が多い吸血鬼といえども逐一昔の記憶まで完全に覚えてはいられません。たとえそれがわたくしの誕生年であったとしても。

人間だって同じはずです。誕生した年は覚えていてもその時の記憶はもう思い出せないはずです。それでも自分の生まれ年を知って

いるのはどこかに記録として残っているからです。例えば産まれた日付が載っている書面。記録とは違いますが、両親なら子供を産んだ日付を忘れることはないでしょう。

わたくしにはそのどちらも存在していません。今のわたくしの個人情報はずべてが偽りのもの。吸血鬼のみ知っているわたくしの名前——ベルリオーネ・フォン・オーケルベルンという名前以外は全てが偽り。何度本当のわたくしと違うわたくしの情報を真実にしてきたでしょうか。そして両親だってもう……。

ああ！　そういえば人間の脳って厳密には思い出せないだけで忘れているわけではないとどこかの論文で見た覚えがありますね。吸血鬼も人間と似たような身体構造の部分もありますしもしかしたら脳を活性化させることができれば昔の記憶も思い出すことができるかも知れません。

そう思ったわたくしは眷属のみなさんに自身の年齢を教える為に眼を深紅に染め、自身の体を吸血鬼本来のものへと徐々に変貌させていきます。

どんどんと深く、もつと深く。

産まれた時の記憶へと辿るためにいつもよりも深く吸血鬼化していくと意識も深い底に眠るナニカに吞まれていくような、そんな気がして——

『人間さん人間さん、愚かで可愛くてとつてもお弱い人間さん、答えを得るために代償を払うならばわたくしの年齢程度教えて差し上げます。それ以外でもわたくしに貴方の全てを捧げるならば、何でも一つ、貴方の望みを叶えて差し上げましょう——』
そして世界は朱に染まる

外部コラボのお誘いです！

ある日の夕方、わたくしが配信の準備をしているとツブヤイターにDMが届いていました。

誰からだろうと思いい内容を確認してみるとわたくしが知らないVtuberの方からのDMです。

「初めまして！ 私は普段二人組でVtuberとして活動しております。ささくれ狸のたぬ子と申します。この度はライブスターズのヴァンピー・ブラッドさんにコラボ参加のお願いを申し上げたく連絡させていただきました。私のチャンネルで近々24時間配信放送を行おうと考えています。Vtuberでは初めての試みとなっております。私達のような個人Vtuberもヴァンピー・ブラッドさんのような企業に所属しているVtuberも手を取り合い、Vtuberも配信を見ている人たちも垣根を越えてVtuber界隈全体で皆さんが楽しむことのできる。そんな24時間放送にしたいと思っております。ヴァンピー・ブラッドさんにも是非ともこの放送に参加して欲しいと私達は考えています。企画内容につきまして。ヴァンピー・ブラッドさんを始めとして吸血鬼系Vtuberを集めて吸血鬼についてのお話をしてもらうという放送にする予定です。企画詳細につきましてはPDFファイルを添付させていただきます。現在お誘いしているVtuberの方々のお名前や、企画の配信時間などの詳細情報に關しましては添付ファイルをご確認ください。

良い返事を祈っております。

ささくれ狸のたぬ子・ハンバーグくん”

面白そうだなあと素直に感じました。Vtuberのお祭りみたいですよ！

わたくしにとって初めてといえる外部コラボのお誘いに、同じ吸血鬼系Vtuberの皆さんとお話ができるまたとない機会です！

もしかしたらわたくしのように本場の吸血鬼がいたりして……なんてそんな訳ないですよ。でも本当に楽しみです。

わたくし個人がこの提案を断ることはあり得ませんが問題はわた

くしがライブスターズに所属している事ですね。もしかしたら事務所の方から断られる可能性もあります。一期生の方とのコラボはしてはいけないとわたくしがオーディションに受かった際にマネージャーさんから言われていますし、同期の方以外のコラボはしてはいけないのかも。

とにかく事務所に連絡を取らないと!! それにはまずマネージャーさんに連絡を。

電話を使ってお話をしましょう。そう思い、慣れない手つきでスマートフォンを使ってマネージャーさんに連絡をとります。なんと今の通信機器は電話の番号を覚えていなくても予め電話の番号を登録しておくとすぐに電話を掛けることができます。何と便利なのでしよう。少なくともポケベルの操作方法を勉強したときよりは格段に楽になりました。

「もしもし。ケリーさんですか。マネージャーの斉藤です。どうされました」

アリア・ケリー。今のわたくしが日常世界で使っている名前です。23歳で国籍はイギリス。パスポートだって持っています。そしてライブスターズ二期生のマネージャーとして活動されているのがこの斉藤さつきさんです。まだ26歳と以前おっしやっていたような。身長は小柄な方でたれ目で眼鏡をかけている優しそうな第一印象だったのを覚えています。髪の毛は茶色に染めていてすごいクセっ毛だったと記憶しています。

「はい。ケリーです。実はとあるV tuberさんからコラボのお誘いをもたらったのですが――」

「ケリーさんがですか? あ、失礼しました。ケリーさんはあまりコラボをする方では無いと思っていましたので……。遅くなりましたが先日の初めてのコラボは二期生のマネージャーとしてうれしく思いました。配信内容も面白かったです。私はあまり皆さんにあれしろこれしろとは言いたくないですが、個人的にはもっとケリーさんに広い視野を持ってV tuberの世界を楽しんでいただきたいと……。あ、すみません私ったら長々と。それでコラボというのは誰との

コラボですか。二期生とのコラボに関してでしたらわざわざ私に事前承諾を取らなくても大丈夫ですよ」

「二期生とのコラボではなくて、外部の方とのコラボなんですけど」
わたくしが外部と伝えた瞬間、斉藤さんが驚いた声で話し出した事で最後まで話させてくれませんでした。

「が、外部?! ケリーさんが?! 凜さんや翠子さんじゃなくて!? ホゲエ。ケリーさんが一番有り得ないと思っていたのに……まさか一番乗りだなんて」

最後の一言は他の人には聞えないぐらいの小声ですけどわたくしにはばっちりと聞えてしまいました。しかも女性が出してはいけなような音が電話越しに聞えましたよ。

そうですか。わたくしそんな風に思われていたんですね。ほんの少しだけ傷心したかも。

「すみません。それで外部コラボですね。どなたとですか。私頑張つて上の方から許可をぶんどつてみせますよ」

「えつと。たぬ子とハンバーグくんというコンビで活動されてるVtuberみたいなんですが」

「たぬ子さんとハンバーグくんさんですか。少し時間を下さい。えーつと……。あ、見分かりました、〃ささくれ狸のたぬ子〃と〃ハンバーグくん〃共に別々のチャンネルを持つVtuberですね。共に登録者数は8万人ですか……。どこの企業のVtuberでしょうか」

カタカタと何かを叩くような音が電話越しに聞えます。これは恐らくパソコンのキーボードを叩いている音でしょう。たぬ子さんとハンバーグくんさんの情報を調べているんですね。

「たぬ子さんもハンバーグくんさんも個人でやっているVtuberとDMには書いてありました」

「そうなんですか。ありがとうございます。おかげで調べやすくなりました。って個人で八万人規模のVtuberですか……。すごいですね。まだVtuberという概念はできたばかりで企業所属でも一万人もいないVtuberなんてごまんといえるのに……」

たしかに個人V t u b e rで八万人も登録者数があるなんてすごい頑張っついていらつしやるんだなとわたくしも思います。ですが、ですが!! 一万人もいっていない企業所属のV t u b e rとはもしかしてわたくしの事を言っているのでしょうか。

「なるほどこの人達の事はおおよそですが分かりました。この二人、なんで男女のコンビで活動しているのかと思ったら実の兄妹みたいですね。兄のハンバーグくんの方は元々違う活動を自身のチャンネルでしていたがこのV t u b e rブームの流れに乗って妹と共にV t u b e rデビュー。そして成功していると……動画全体を軽く見た感じですが、再生数に対する高評価率の高さ、それにコメント数も多い……軽く見た感じでも分かるぐらいには才能と実力があふれていますね。うちに欲しいぐらいです」

本音が漏れていますよ。とはわたくしの口からは言えずただ彼女の話の黙って聞くのみです。

色々と独り言をつぶやいていたマネージャーさんは考えがまとまったのか独り言を止めてようやくわたくしに話を振ってくれました。

「それでどのようなコラボ提案がきたんですか」

「実は近日にたくさんのV t u b e rを巻き込んで24時間生放送を行う予定みたいでその中の一企画に呼ばれました」

「ほお! 24時間生放送。面白い……! 面白い試みですよこれは! 個人でやるというのも話題性があります。個人勢だから企業間の面倒くさいあれこれもその二人が中間に立つてもらうことで緩衝材の役割を果たしてくれますし。うちのライブスターズの名前を皆さんに知ってもらう良い機会になりますよ。賃金に関する話はどうなっているのかまだ分かりませんが、例え無料での参加になったとしてもライブスターズ全体で享受できるメリットが賃金を上回りますね。本来ならこちらがお金を払っても良いぐらいかもしれませんが」とにかく!! この大型コラボ見逃す理由が無いですね」

話を聞いて興奮したように矢継ぎ早に言葉をまくし立てます。途中で椅子から立った音まで聞えましたよ。

「詳しい内容を教えてくれませんか。できれば詳細が書かれた書類か、PDFファイルか何かあればうれしいのですが」

PDFファイル。そういえば先ほどもらったDMにもPDFファイルを添付しておきますと書いてあったような……。

「PDFファイルですよ。えっと、たしかDMに……あった！ DMにPDFファイルを添付しておきます。って書いてありましたよ。これをどうしたら良いですか」

PDFファイルがどんなものかわたくしには分からないので何をすれば良いのか判断を仰ぎます。DMにPDFファイル、ツブヤイターと機械の名前は細かくて理解が難しいです。

「ああ、ケリーさんは機械の操作全般が苦手でした。私の言う通りに操作をしてくれますか」

マネージャーさんもわたくしが機械全般の操作が苦手なことは知っているので、マネージャーさんから電話越しに機械の操作の仕方を教えてもらって無事にDMの中身と添付されたPDFファイルをマネージャーさんに提出します。

「ありがとうございます。このPDFファイルの中身とDMの内容をまとめて資料を作って、上からコラボの了解必ず取ってきますからケリーさんは安心して私に任せてください」

ですからコラボで何を話すか、どう立ち回るのかちゃんと考えておいてください。と言葉を付け足して電話が終わる雰囲気になりかけた最後に彼女は意味深な一言をわたくしに告げたのでした。

「そういえば前回の配信の最後。あれは新しいキャラクターを模索しているんですか？ V t u b e rを始めた頃は自分のキャラクターが見つけられずに悩む方も多くいます。これは内密にして欲しいんですが、今ではうちの稼ぎ頭、一期生の沙織さんだって初めのうちはやりたい事とV t u b e rとしてこなさなければならぬ事の板挟みで苦勞していたみたいです。ケリーさんは今のままでも十分素敵なV t u b e rですよ。勿論新しいことに挑戦することは重要で大切なことですけど。あまり焦らないでください」

「……………？ わかりました」

マネージャーさんが一体何を伝えたいのか。正直な所わたくしには分かりませんでした。がわたくしのために言ってくださっていることは重々理解できましたので心の内にしまっておくことにしました。「では、話が煮詰まり次第、ケリーさんとささくれ狸のたぬ子さんとハインバーグくんさんにはお知らせしておきますね」

電話が終わり静かになった部屋の中でわたくしは一人考えます。

前回の配信の最後。わたくし何かしましたっけ？

【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！

『眷属の皆さんおはようございます。ヴァンピー・ブラッドです。今日はとあるゲームをしていきたいと思えます』

今日の配信では凜ちゃんに教えてもらったパソコンでできる野球のゲームをやろうと思っています。凜ちゃん曰く、

「あの悪魔のゲームは配信者力が鍛えられる良いゲームだと思うよ！」

私もやったんだからヴァンピーちゃんもやってくれるよね！」

とのことで配信者力を鍛えるためにはもってこいなゲームらしいです。

ゲームを始める前に色々と眷属の皆さんとお話しているのですが、配信開始からコメントの流れが普段と少し違うような……。

皆さん何かに怖がっている？ 恐れている？ 震えている？

他にも、今日はどっちだ。とか地声配信マダー？などいつもは見ないコメントも多くあり何か違和感があります。

でも全員ではないです。恐れている人たちのコメントなどは少数ですが、前回までの配信では普通のコメントを打ってくれていた人まで怖がっているコメントをしていると言うことは何かがわたくしの配信で起こったということでしょうか。

『今日は森の熊のホームラン de show というゲームをやっていますよ。楽しみですな！』

コメント：

あ

あかん！

草

マジかよww

ツブヤイターの発言から察してた

結局こないだのあれは何だったんだ…？

それ絶対凜ちゃんから吹き込まれただろw

?? 「二期生全員に同じ地獄を味わってもらわないとね！」

真つ黒い笑みがこぼれてたのホント草

三日間に及ぶ激闘でした

ヴァンピーちゃんなら一日クリアもあり得る？

ワンチャン

ゴチャンぐらいはありそう

エイム力だけなら翠子ちゃんどっこいどっこいやなどっこいどっこい

DDYDD

とりあえず寝落ちしないように栄養ドリンク買ってくるわ

長引くことを予想してて草

キャラ変でもするのかと思ってたけど今のところ普通やな前回は堂に入りすぎてて少し怖かった

前回の放送で何かあったでしょうか……あ、久しぶりにかなり力を入れて吸血鬼化しましたね。そのせいでしょうか。でも変な事は言っていないですよ。言ってもいいはずなんですよね。何かあったら流石に覚えていますし。何も問題点を思い出せないということは何も無かったということに間違いありません。

でも心配なので前回の配信の最後の方を詳細に思い出してみましようか。

たしか自分の詳細な年齢を思い出すために吸血鬼化をして……それでわたくし何と発言したんです。えっと、確か……。

——あれ、今考え事をしていたような……気のせい……ですよ。

ああ!! 配信を忘れて少しの間ぼーっとしてしまっただけです。眷属の皆さんが困惑しています。早くゲームを始めないと!

『すみません! 少し考え事をしていました。それでは早速始めますね。画面に映っている子が主人公の熊さんですか可愛いですね』

一般的に熊と言われると茶色や黒の色を想像すると思いますがこの熊さんは黄色の熊さんです。他にもかわいらしい動物たちが笑顔で画面に映っています。

コメント:

顔だけはな

たしかに顔は可愛いな顔は

この顔を見ると殺意が湧くようになりました

なんで殺意が湧くんだ??

この顔に殺意湧くのはゲームエアプ。やったやつは人間に殺意湧くから

主人公は熊じゃなくて人間なんだよなあ…

ヴァンピーちゃんがんばれ!!

前回は何だったの〜(＞|＜)

機嫌が悪かったんやろ。すぐ訂正してたしあんまり触れんな

それで片付く発言だったかw?

『では始めます！ 早速画面が切り替わりましたね。あ、この感じ。わたくし知ってますよ。野球のゲームですわね』

マウンドには可愛いロボさんがボールを持って佇んでいます。わたくしがバッターボックスと呼ばれる白い四角い場所の中に立っている熊さんを動かすようです。

マウスを動かすと熊さんがわたくしの動きに合わせてゆつくりと動きます。そして左のボタンをクリックするとバットをスイングします。投げて打って終わり。シンプルなゲームですわね。

ロボさんが一投目を投げました。真っ直ぐなボールの軌道に合わせてバットの位置を調整。後はタイミングを合わせて——はい！

ボールとバットが衝突しあった音が聞こえると共にボールは前方へ大きく飛んでいきます。野球グラウンドを抜けて尚グングンと打球は伸びていき、地面に落ちると同時にホームラン!! の文字が浮かび上がります。

コメント：

うまw

ジャストミート!!

福澤アナじゃねーか!

やはりこの子の反射神経はホンモノだったか

あと二回ホームランをする必要があるけどな!

ヴァンピーちゃんなら二球ぐらい余裕、後9球もあるんだから

ヤツが来るまでは実質チュートリアル

次々に放たれるボールですが、速度もそこまで速いわけではないですし、真つ直ぐにしか投げてこないのが簡単にタイミングを合わせてバットを振るだけでボールは面白いように飛んでいきます。

あつという間に10球の投球が終わり、結果画面には10球中8本のホームランを放ったことが表示されています。

『可愛い動物たちと野球をするゲームなんですかね。凜ちゃんがこのゲームは配信者力が試される。とっていただんですけど正直そうは思えないです』

どちらかといえば動物たちの様子に癒やされるゲームでこれからどんな展開をしていくのか楽しみです。

コメント：

つよw

初見クリアだと…!?

八ホームラン二ヒットは草 空振りないんかい！

ヒット⇨空振りだからま、多少はね

どうということ？

このゲームはホームランの数でクリア条件決まってるからヒットは空振りファールと一緒に

へえ

その後からつらくなる奴じゃ…

そうだよ

凜ちゃんそんなこといつてたんかw

凜：おまえ：

試されるから安心汁

わこつ。初見です。

コメントを見てルールが分かりました。どうやらホームラン以外は意味が無いみたいです。

それに熊さんの動きが遅いように感じます。もっと早く動いてくると打ちやすいんですけど…でも今のままの難易度でしたら問題ではありませんけどね。

何も知らないわたくしが軽い気持ちで始めたこの森の熊のホーム
ランデ showのゲーム配信がまさかあんな終わりになるなん
てこのときは思いもありませんでした。

【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！②

可愛い動物たちと野球で遊ぶ楽しいゲーム。森の熊のホームラン de showの配信が始まりました。

『次は象さんと一緒に野球をしていくんですね』

ロバさんと野球の勝負が終わった後は象さんが投手としてマウンドに立っています。鼻でボールを保持してぶらぶらと鼻を揺らした後、そこからボールをわたくしの操作する熊さんに向けて投げ込みます。

ボールの速度自体は先ほどまでとほとんど変わらず、難易度も変わらないように思います。

『はい。はい。はい。これで三球連続ホームランです！』

コメント：

何やこいつ…(戦慄)

つよつよ吸血鬼です

ホームラン de show界に脅威の新人現る

なにその狭そうな世界は

驚異じゃなくて脅威?…さてはお前RTA走者だな!?

普通の野球ゲームよりありえんぐらい早い速度で振るうバットにアジャストしている+114514点

象さんとの野球勝負は15球中5球のホームランノルマの所を13球のホームランを放ち一発クリアしました。

『本当に楽しいですね。このゲーム。動物さんたちも愛嬌のある顔していますし』

凜ちゃんに聞いていた話とは全然違う展開に内心戸惑っています。もしかしたら凜ちゃんはこのゲームが楽しすぎて配信しているということを忘れてしまうから配信者力が試されるなんてわたくしに伝えたのでしょうか。

次のピンクのネズミさんとの野球勝負も簡単にノルマをクリアしてよいよステージ4に進みます。

相手はカンガルーさんです。

一体どんなボールを投げるんでしょうか。わたくしの分身こと熊さんがバットを構えて待機している中、気になるカンガルーさんの第一投は——バウンドしました!?

上下にバウンドする非現実的な軌道を描くボールにわたくしは思わず硬直してしまい見逃しという結果を生んでしまいました。

『な、なんですかこのボールは！　こんなバウンドありえないです！』

コメント：

オカルト麻雀に初めて直面したインターミドル優勝者みたいなコメントしてんなこいつ

ようやく…キタな

キタな（キリッ　とかキモw

初めての見逃しか

ほんとならイーオーの段階で見逃しなり空振りなりするはずなんだけどね笑

イーオって？

一番最初のロバの名前

『次はホームランを……フン！　空振りしちゃいました……』

その後も思うようにタイミングが合わず、ヒットやファールを連発してしまい初めてクリアできませんでした。

『難しいです……』

コメント：

おめでとう！

ようこそ森熊の世界へ

悪魔みたいなコメントあつて草

全然ダメやんw

さつきまでがうますぎた

力んでるヴァンピーちゃんかわいいよ

『もう一度いきますね。これすごく難しいかもです』

気を取り直して挑戦した二回目も失敗してしまいました。先ほどの好調はどこへ行ってしまったのでしょうか。

『もう一度やります！』

『次ですー!』

『うう……つぎい』

何度も何度も挑戦して失敗を積み重ねていく内になぜクリアができないのか分かってきました。

カンガルーさんが投げる上下に揺れるボール。わたくしにはボールが何重にも見えてしまっているためです。先ほどまでの真っ直ぐのボールでしたらいくら速かったとしてもわたくしの目にはハッキリと見えるほどの目の良さをわたくしは持っているのですが、今回の場合、むしろ仇となつてしまっているようです。ただ上下するだけのボールの軌道。そのすべてを捉えようとするわたくしの目は本来一つしかないはずのボールが二つにも三つにもあるように見えてしまっています。ですからバットの芯にボールが当たらずに飛んでいかないという事象が起こっています。

この問題の嫌なところは普段なら吸血鬼化すれば大抵の問題を解決できるのですが、今回の場合は意味がない。最悪はもつと悪化してしまうことです。吸血鬼化したとしても身体能力が向上する以上、さらにボールが多く見えてしまう可能性が濃厚です。

吸血鬼化はできない、純粋にカンガルーさんとの実力勝負ですね。

コメント：

また失敗だと？

意外だなあっさりストレートに行くと思つてたわw

それは無理やw

なんか他の人の失敗と比べて違和感あるんだよね

どういうこと？

横の動きは完璧に捉えてるけど肝心のバットの振るタイミングだけずれてる感じ？

そんなの別に他の人もありがちやん

いや他の人なら横だけずれたりタイミングだけずれたり両方ずれ

てたりするけどヴァンピーちゃんは必ずタイミングだけずれてる
それはどういう意味があるんです？

さあ（。|。）
分からのかい!!

ヴァンピーちゃんステータス上げよう

そもそもこのクソカンガルーは球のホップこそするけど根本はた
だのストレートだからな。ホップの変化量が7あるってだけで

パワープロの変化量7とかもはや魔球なんですけど…

じゃあ基本的には今までと変わらない??だけどヴァンピーちゃん
は突然対応できなくなつた

これまでのヴァンピーちゃんを見てればカンガルーぐらい簡単に
クリアできそうなもんだけどな—

吸血鬼にはあの球ぶれて見えるんですよ
ブレ球？

つまりテニヌのプリンスの菊丸君みたいに見えるってことか!?
ブレて見えるから一個の球なのに五個にも六個にも錯覚してる？
だからタイミングがつかめないと…って納得できるかそんなもん
!

草

まるで本当のヴァンパイアみたいだあ

『次こそクリアしてみせます！ 眷属の皆さん見ててくださいいね!』

ホームランの数を着実に一本ずつ増やしていき、17回目の挑戦に
してようやくあと一本でクリアまでたどり着きました。

やっていく内にコツをつかみ始めたのかもしれない。ぶれて見
えるボールの内、一番手前に見えるボールが本物のボールだというこ
とに気づいてからどんどんと上達していききました。

『眷属の皆さん。あと一本です。まだ失敗しても三球残っています
— ホッ！ ホームラン!! これで終わりです!』

ようやく、ようやく終わりました。コメントでも皆さんがわたくし
と一緒に喜んでくれています。

コメント：

おー

終わった！

８８８８８８８

お疲れ様！感動した！

なんか終わったみたいないな感じになってるけどまだまだあるぞw

『カンガルーさん強かったですね。一度休憩しましょうか。眷属の皆さんもお水飲んだりお手洗いに行ったりしてくださいね』

強敵カンガルーさんとの対決が終わり一息つくことにしたわたくしは次の一戦に向けて英気を養うことにしました。次はどんな動物さんと遊べるのでしょうか。楽しみなような不安なような、このゲームを始めたときの気持ちとは違う気持ちが少しずつ芽生えてきました。

【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！③

森の熊のホームラン de showはいよいよ佳境にさしかかってきています。

画面のスペース的に後三匹の動物さん達と一緒に遊ぶことができればゲームは終わるはずです。

皆さんに休憩をしましょうと持ちかけたわたくしも水分を取り英気を養います。始めは簡単だったこの野球のゲームも急激に難易度が上がった事で少しだけ疲弊した気持ちになります。肉体的には全く疲弊していないはずなんですけど……。

『眷属の皆さんお待ちせしました。再開しましょうか』

次の動物さんは——大きいウサギさんです。薄黄色の姿をしたウサギさんは今までの動物さん達とは違って年配に見えます。

そしてピッチャーマウンドに立ったウサギさんはおもむろにボールを握り込むと熊さんに向かって第一投を……投げました！ って遅い？

なんて油断をした事が良くなかったのでしょうか。今までの誰よりも遅いと思われていたボールは急激に回転数を上げ、速度も急加速して熊さんの横を通りすぎていきました。

『ええ!?! 何ですかこれ。何ですか!?!』

速度が変化するボールなんて聞いたことも見たこともありませんよ。ゲームってすごいですね。

コメント：

ヴァンピーちゃん頑張れw

なにこれ…これは野球なのか？

スローボールかと思いきや途中で球速が上がるまさに魔球

ノビが良いでフォローできないぐらい球速変わってるんですけど

…

ステータス!!

びつくりしてる姿も可愛いよ♡

でもなんか簡単そう

実際さつきよりは簡単

『次はホームランを狙いますね！ よし！ まずは一本。続けて——二本目！』

コメントに書いてある通りで、球の球速こそ変わるものの球は直線でぶれることも無いため難易度的には先ほどよりも低く設定されており、このまま一発でクリアできそうです。

見える。見えます！ 球の軌道がハッキリと。

最初の一球こそ驚いて見逃しをしてしまいましたがその後は順調にホームランを量産し続け24／30本も森の中へボールを飛ばしました。

『終わりました！ 楽しかったです。前回のカンガルーさんよりも簡単でしたね』

コメント：

ナイスウ！

一発！

88888888

この子やべえな

ラビカス相手に楽しかったとゆえるとわ 狂ってるよ

君の言葉づかいも中々に狂ってるゾ☆

さて次が鬼門かな？

『確かに一発でしたね。相性が良かったただだけで次も一発クリアできるとは確約できないですけど、次にいきましようか。早くやりたいです！』

コメントの皆さんとお話をしながら画面を操作して次へ進みます。次に出てきたのはフクロウさんです。

かわいらしい容姿をしていて本当に野球ができるのか心配です。

熊さんがバットを構えてフクロウさんの投球を待ちます。前々回のカンガルーさんとの試合ではコテンパンにやられてしまいました。前回のウサギさんとの試合では調子を取り戻して一発で終わらせることができました。だからどんな球きても大丈夫と心を落ち着かせてバットを構えるわたくし。

そんな中気になる第一投。

フクロウさんが投げたボールは左右に小刻みに揺れるとわたくしが決死の思いで振ったバットに触れることも無くホームベースを通り過ぎていきました。

『こ、このボールは……！』

カンガルーさんの前後に揺れるボールの左右版。人間にはそれだけのボールもわたくしには全く別の意味をもちます。

『ひどい……！ ひどすぎます！ こんなボールわたくしに打てるはずがありません!!』

思わずパソコンのキーボードを手で叩き、大声でそう伝えます。

左右に揺れるボールはひどく小刻みで、その軌道をハッキリと目で捕らえてしまうわたくしには前々回の前後に動くボールよりも球数が多く見えてしまっています。

その数、実に百とすこし。

こんな球一体どうやって攻略していけばいいんでしょうか。

続けて投げられた二投目、三投目も無様に空振り。四投目で奇跡的にバットに当たりましたがホームランはおろかファールにもならずグラウンドを転がっていきました。

必死に攻略する方法を探して、さがして、サガシテ。

ゲームで遊びながらも同時並行で無い頭を必死で使って考えますが、全く浮かんできません！

あつという間にゲームは終わり、ホームランの数はゼロという今まで見たことのない結果が表示されました。

『眷属の皆さん。ごめんなさい。無理です。これは無理です……！』

このゲームはきつとどこかの高名な聖職者が作ったゲームに違いありません。ゲームで楽しむ私たちのような人外を苦しめる悪魔のゲームなのです！

始めは簡単でどんな人でも楽しめるようにしながらも慣れてきた頃に徐々に難しくしていき人外にはクリアができないようにしている。まさに悪魔のごとく。酷すぎます。わたくしが一体何をしたらと

いうのでしょうか。

コメント：

酷すぎて草

やつと常人ぐらいのスコアだな！

ゼロは酷すぎワロエナイ

おめめがへなってる様子がみとれますよ

早くライブ2D 1.5ver. になって実装してくれへこれ

声震えてますよ

震え声何とは言わんがイケル

ナニ？

お前らヴァンピーちゃんにセクハラはアカンぞ

ヴァンピーちゃんはマジモンのJKじゃい！

それ凜ちゃんでは？（小声

諦め早すぎね??

聡明なヴァンピー様はクリアできないことがおわかりになっていらしゃるのです

文章二重なんたらになってるぞ

二重敬語？

まだまだこれからだよ！頑張れー！

ステ上げよう！

そーいや初期ステ縛りしてたなこの吸血鬼

知らないだけなんです…たぶんいや絶対

コメントを見ているとステータスを上げようという趣旨の文字が増えていくのが確認できました。

前から数人がそのようなコメントをしていましたが、ステータスの上げ方が分からなかった点とステータスなるものを上げなくても今まではなんとかなっていた事実がそのコメントを拾うことを遠ざけていました。

しかし行き詰まる事が濃厚になった今ステータスを上げることがわたくしに残った最後の希望かもしれませぬ。

『ステータスってどうやって上げればいいんですか』

わたくしがそう言うのと、コメントの皆さんが一斉にやり方を送ってくれました。

ステータスを上げて再挑戦をすることに。

『パワー。スピード。ミートですか。大事なのはどれですか？』

コメントの様子は三者三様でパワーが良いという方もいればスピードが大事という方もいます。最重要はミートという方まで、どれも良いんでしょう。

逆に考えましょう。どれも同じぐらい大事で、どれをとってもハズレがないものと。

パワーはわたくし自身が上手になれば問題ないのではないかと思っています。

それよりも大事なのはミートとスピード。この二つはホームランを打つことができるかどうか直接関わる要素なのでこの二つを重点にあげたいと思います。

レベルは最大20まで挙げる事が出来るようですが最大までにはならず、中途半端なところで終わってしまいました。ですが少なくともこれまでよりは楽に試合ができるはずですよ。

『よし。これでいきます。やってみます！』

コメント：

頑張れ！

パワーは上げないという選択吉と出るか凶と出るか

パワーなんていらんねんスピードこそ至高

ミートこそ至高

パワーこそ至高

パワーだけありえねえw

ステータス上げようおじさんもようやく歓喜

まったく芯捉えられてなかったからなあ

さあ第二ラウンドだ!!

フクロウさんのボールは相も変わらず左右に揺れています。目に映る百と少しのボールの内どれが本物か正直にいうと分かりません。少なくとも始めの方に見えるボールは残像です。しかしそれでも残

り数十のボールの内どれが本物なのか。未だ見極められず苦戦を強いられています。

『ふん！ フン！ ふん!!』

調子が良いのか悪いのかハッキリと見極めることができるときもあれば山勘のまま適当にバットを振るうときもあります。

先ほどステータスを上げたおかげもあり、二回目の挑戦は4本のホームランを打つことに成功しました。

『四本……成功まであと15本。長いですね』

いつになればクリアができるのでしょうか。

コメント：

まあこつから本番感はあるよねえ

実際凜ちゃんもフクカスに一日（六時間）かかったからセーフ
かかりすぎ！

特段ゲーム上手いわけじゃないから凜ちゃんは

そうしてフクロウさんを倒すべくわたくしと熊さん。そして眷属の皆さんの長い長い道のりが始まりました。

コメント：

三回目ガンバ〜！

いけるぞ！

さつき0↓4回ホームランだから次の目標は8回だな

その超単純計算だと五回目ぐらいで終わるんやん

絶対終わんねえw

早くも十回目

0 4 2 5 7 6 4 5 3

謎の数字の配列

ヴァンピーちゃんの成績だぞ

なんですぐ分かったし

一回も十本以上いって無いんですが

まだまだこれからよ！

20回突破記念

なんかのキャンペーンみたいw

14回目にして初めて10を超えるホームランを放った感動は忘れられない

そのあと3回だったの忘れてないぞ

ちよくちよくステータス上げてるのが効いてる

上手くなっただよ！

おっ！

キターーーーーー！！

あと日本！！

大丈夫落ち着いて！

あと四球！

三

やばいあと二球しか無い…

あせるな大ジョブ

二

うわー

あ

くそう

ダメかあ

40回目

もうヴァンピーちゃん時々しか話してない…

集中してる証

コメントにはちゃんと返してるから良いんじゃないか

むしろコメントなんて見なくて良いから野球画面見ろ

もう止めて！とつくにヴァンピーちゃんのリライフはゼロよ！

さつきあと二本までいったのになあ：

空振りは減ったよ

ほとんどヒットかファールだしな

52回目

カウントニキ助かる

これ今日中に終わる？

今夜中に終わらなかつたら明日かな？

ヴァンピーちゃんならきつと今夜中に終わらせてくれるさ

六十回目

ちよつと雰囲気わるくない？

少しだけ流れが悪いだけ

十越えしてないからなここ数回

これでもリセット覚えて早くなつたほうなんだぜ

頑張れ！

・・・

あれ？

イケル！

流れ変わったな

後七球で三回！

いけるいける！

六球で三回！

四球で二回！

ガンバ！

コメントを見る限りではさらにもう一匹、合計二匹いるみたいで
す。

しかし時間的に今夜はこれ以上できません。眷属の皆さんもお疲
れでしょうし。

『丁度キリが良いですし今日は終わりにします。次の日の夜にまた
やっていきたいと思います』

こうしてフクロウさんとの戦いを終え、最後の戦いは翌日に持ち越
すことになったのでした。

【ゲーム実況】野球ゲームに初挑戦です！④

森の熊とホームラン de showの実況配信は予想外に長引き翌日に持ち越すことになりました。

吸血鬼の身体能力とこのゲームの相性は悪く、特にフクロウさんとの戦いでは大きく精神を消耗する結果となりました。まさかあれほど難しいとは。あのゲームは人外を苦しめる聖職者が作成したゲームなのかもしれません。

そんなことを考えながら配信の準備をしているとツブヤイターの着信があったことに気がつききました。確認すると凜ちゃんからのメッセージでした。

「まさか本当にあのゲームやるなんて思ってたなかつた…(T-T)あの森熊とつても難しいでしょ？ 愚痴と冗談のつもりで本当に誘った訳じゃなかったの!! ヴァンピーちゃんにあんなクソゲーをやらせることになるなんて…ホントにごめん!!!」

内容は私が森熊を始めたことに対する謝罪でした。

このメッセージを見たときにわたくしが思ったことはなんで凜ちゃんがこんな気持ちになっているのでしょうか。という疑問でした。

凜ちゃんがそんな事を言う必要なんて全くないです!!

やることを決めたのはわたくしですし、止めずに続けているのもわたくしの意思であって断じて凜ちゃんが気に病むことではありません。そう思ったからです。

「凜ちゃんがそんな風に思う必要はないですよ！ やりたいと思っただのもわたくしですし続けているのもわたくしがしたいからです。それに関しては凜ちゃんの意味が入り込む余地はありません。むしろこんなやりがいのあるゲームを紹介してくれたことに感謝していますよ。ありがとうございます凜ちゃん」

送信してからほんの数秒で凜ちゃんからのメッセージが届きました。早いです。早すぎます凜ちゃん。わたくしはそんな早さでタイピングできませんよ……。

“そっかー(・ω・)そう言ってくれるなら良かった。実際どう？
クソゲーだよねー(´・`・´)”

凜ちゃんも気に病むことはないと分かってもらえて良かったです。
でも続く言葉に対してわたくしはどう返事をすれば良いのでしょうか？

クソゲーという言葉の意味を推測しないとうかつに返信ができません。クソとゲーで分かれていることは分かります。そしてクソは糞尿という意味のクソで間違いない！ と思います。ゲーという部分は話の文脈的にゲームであっています……よね？

だから糞尿の様なゲームということの良い意味の言葉であることが推測できました。恐らく使い方的には面白くないゲームの事を指すときに使うのではないのでしょうか!?

まさか凜ちゃん本人に正解ですか？ と聞く訳にもいかず、わたくしがそうであると予想した言葉の意味に即して返信を書きます。

日本語は特に言葉のはやり廃りが早く、意味が理解できない単語が時々混じります。このV t u b e rの活動を始めてからは新しい言葉に多く触れるので大変勉強になっています。

森熊は面白い面白くないのか。どちらなのでしょう。操作性に難あり、難易度も高く一日では終わらなかつたほどです。でも面白いか面白くないかの二択だと……うーん？ 面白い！ と思うべきところなのかもしれませんが正直なところ面白くはないかもしれないです……だとしたらわたくしなぜこのゲームをやっているのでしょうか？ そんなことを考えていると頭の中で考えているこのゲームは面白くないという答えと現実では面白くないと思いつながらもやっているという頭と現実の差異に頭の中がぐるぐるしてきました。

“たしかにクソゲーかもです。難しすぎます!!”

“ほんとそうなんだよ!——”

と凜ちゃんからのメッセージには同意の内容が綴られています
が続くメッセージの中にわたくしの疑問の答えが書いてありました。

“でもここまでいったら止められないよね。私もそうだったもん
! おかげで三日もクリアに費やしてしまった(〃——〃)”

確かにそうです。止められません！ この状態で止めたら逃げると同義です。ベルリオーネとしてもヴァンピーとしても逃げるなんて選択肢は存在しないのです！

なんだかやる気が湧いてきました！

“ありがとう凜ちゃん！ わたくしやる気が湧いてきました！”

“え????? 今の会話にやる気湧く要素あった（——ω——）？”

“はい！ やる気でいっぱいです！”

よーし！ このやる気を胸に今日こそ森熊をクリアしてみせます

！

『無理です！ こんなのも無理なんです！』

コメント：

草

即落ちニコマ

さつきまでの威勢はどこへ??

橘凜：がんばれー!!

流石のロビカス

ロビンソンはクソはつきりわかんかね

ほら！凜ちゃんも応援してくれてるぞー

これは今日中にクリアは無理ですわww

前日に引き続き始まった森熊のゲームですが、フクロウさんの次の相手はトラさんでした。消える魔球を駆使する中々強い動物さんでしたがフクロウさんやカンガルーさんよりは楽に終わりました。それでも数回はやり直しましたけどね。

トラさんと遊ぶ前の画面ではトラさんが最後の様にみえる画面設計をしていましたが実際にトラさんと遊び終わると新たにロビンソンと書かれた人間さんが画面に出てきていました。

これが昨日からコメントでちらほら出ていたロビカスと言われていた人物なのでしょう。と思いつながらロビンソンさんと遊び始めたのが先程、そして今わたくしは絶望に打ちひしがれているのです。

『これ！・今までの動物さんの球種全部でできているじゃないですか！・こんなのでどうやってクリアするんですか！』

そう！ この人間の投げる球種は今までの動物さんが使ってきたものをランダムにしかもコースぎりぎりに投げてくるのです。打てるわけがありません！

クリアするのに50球中40球もホームランにしなければならぬということも困難性を高めています。

コメント：

だれもが通った道なんや（ニツコリ

まるで全国民がやってるように言わないでください…

酒を飲みながらやると気づいたらクリアしてる

見てるだけでもういいやつてなる

これクリアした凜ちゃんすごくね？

うんすごい※この面だけで丸一日費やした模様

これがゲームではなくて実際の野球なのだとしたら例えこの人間さんが非現実的な球を投げてきたとしてもどうにでもやり様はあるのですが動きが制限されたゲームというのは如何せんどうにもできません。

誰にも聞こえないため息を一息ついて気持ちのリセット、気合を入れ直します。

『よーし！・まだまだいきますよ！・眷属の皆さん見ててくださいいね！』

今日は凜ちゃんも見ててくれるのであまり無様な姿をさらし続けるわけにはいきません。

二回目三回目と続けてやってもクリアできず。コメントでは常に励ましとアドバイスが書き込まれ続けています。このおかげで気持ち折れずにできています。

四回目に10本もホームランを打つことに成功しました。

五回目では5本のホームランと前回よりも本数は少なくなりこのゲームの難しさが改めて分かります。

そして優に四十回を超えた辺りでわたくしは気づいたのです。

このゲームは人間さんがカンガルーさんやフクロウさんが使ってきた人外殺しの球を使わずにストレートを投げてくれるのかを祈るゲームであると。

それを皆さんに伝えるとその考え方は「ロビカスのデレ待ち」と言うらしいです。現状一番惜しかったのは二十三回目の挑戦でしょうか。25本のホームランを打つことに成功しました。

わたくしの祈りが通じたのか八十九回目の挑戦にして大チャンスがやってきました。

これまで20球投げてきて何と一度も人外殺しの球を投げていないのです。従ってホームラン数は20/20あと10球は耐えることのできる十分にクリアが見える状態です。

『きましたー！これは決めに行きますよー！——ああっ！』

ここでカンガルーさんのホップングボールが繰り出されました。頭の片隅で備えていたとはいえ今までストリートだった中で突然出されると対応できません！　って見えすぎます！

これは……吸血鬼化しています。無意識に間違い無く。

興奮によって勝手に吸血鬼化してしまいました。自分では確認できませんが目は真っ赤になっていることでしょう。

先日予想した通り向上した身体能力はこのゲームにおいてデメリットになってしまっており球の軌道が見えすぎます。

バットをボールに当てる事こそできたものの、タイミングはずれずれ、ヒットで終わってしまいました。

『まづいです……これはまづいですっ！』

自分の意思で行った吸血鬼化と興奮による反射で行われた吸血鬼化は全然違います。後者は自分の意思でコントロールすることが完璧にはできないのがやっかいです。

元々自身の体を護る為に吸血鬼に備わった機能ですから仕方のない事とはいえ何もこんな時のこんな事で吸血鬼化しなくても思っ

てしまいます。

皆さんにも分かりやすいように似たものを挙げるとすると鳥肌が一番近いでしょうか。

勝手に鳥肌は立ちますし勝手に収まっています。それとも火事場の馬鹿力の方が近いでしょうか。もしくは明暗による眼球の瞳孔の開き具合でしょうか。

そんなことはどうでもよくて大ピンチです！ ストレートなら100%ホームランにできますが逆に変化球がきた場合ほぼ100%ホームランは無理です。

続く投球は運良くストレートだったためホームランでしたがその次はフクロウさんの持ち球、左右に揺れるボールで空振りでした。

しかし軽度の興奮だったことが幸いして吸血鬼化はいつの間にか収まっており今まで通りに球の軌道が見えるようになりました。本当に心臓に悪いです。

コメント：

??

何が不味いのかコレガワカラナイ

精神おかしなった？

タイミングがずれたんやろなあ：

一回テングはずれるとやばいこのゲーム ずるずるいく

しかし二球ものチャンスをダメにしてしまいました。これでホームランの数は21/23残りは27球で19本のホームランが必要です。ストレートをホームランにするのは絶対条件として失敗する余裕はたったの8球しかありません。

その後は前半でのストレートラッシュが嘘のように変化球ばかり繰り出してきたロビンソンさんによってあえなく撃沈。最終的には37/50本のホームランでクリアできませんでした。

『前半まではこれ以上無いぐらい順調だったのですが……』

コメント：

前半はデレてたのになあ：

結局クリアできなきや一緒ってそれ一番言われてるから！

さすがロビカスうざすぎるうううう

変化球に弱すぎるw

吸血鬼だから変化球に弱いのは仕方がない

何じやその理由はw

どの変化球が苦手なの？

やはり変化球を完全攻略しないことにはこのロビンソンさんとの一騎打ちを制することはできないと考えて良いでしょう。しかしその方法が見つからないです。これだけやっているのに一向に打開策も改善策も見当たりません。

『フクロウさんの変化球が特に苦手ですね。どうかして慣れないと絶対にクリアできないです』

眷属の皆さんからコメントで励ましてもらってまだまだクリアまでやっていきます！

目指せ今日中にクリアです！

・
・
・
・

コメント：

おわらねえ…

今何時？

おやし

不覚にも草

自分で確認しろや5時半

ツンデレニキおっすおっす

もうロビカスだけで8時間超えてるぞおい
がんばれえー

今のフクロウナツクルほんまにくそ

絶対ボールコースだと思っただけどなんで振っちゃうんだ(T—

T)

あ、朝日が

『やっぱりフクロウさんのナックルボールは難しいです……さて次の球は、あれ?』

突然体の調子が悪くなるのと同時にいままでぶれていた球の軌道が見えなくなりました。

見えなくなっただんです。

ロビンソンさんがカンガルーさんの持ち球であるホツピングボールを投げてきましたが、今までと違いあっけなく、本当にあっけなくホームランにすることができました。

一体何が?

そう考えながらふと意識を画面からそらしてみると窓の外から日光が私の部屋を照らしています。

日光による弱体化。

日光に当たると吸血鬼は消滅してしまいます。厳密には一部の個体を除いてですが。その消滅しないごく一部の特別な吸血鬼であるわたくしでさえも日光に直接当たると弱体化は免れません。きつと【二席】の彼だって同じはずです。

窓を開けて配信を始めていたのが功を奏したのか日光は聖なる力で私を浄化しにかかりますがわたくしを浄化することはなく体の調子が悪くなるだけに留まっています。

本来ならデメリットにしかならないはずなのですが、今この現状に限りメリットになり得ます。

ボールの軌道が見えなくなっただけです。これにより今ボールがどこにあるのかだけを注目でできるようになってストレートでも変化球でも簡単に捉えることが可能になりました。

どんな球が来たとしても今までの経験と無駄に球の軌道を捉えすぎなくなっただけがホームランを量産していきます。

コメント:

いきなり動き良くなった?

変化球にアジャストし始めたぞ!

ヴァンピーちゃんうまい

やっぱ慣れやな慣れ

一皮むけたな

レベルアップおめでどう！

突然上手くなりすぎて草はえるわ

『な、慣れですかね……。ボールがすごくよく見えるようになりまして』

眷属の皆さんに嘘をつきながらもホームランを量産し続けあつという間に37/42本までできました。あと8球のうち三本ホームランを放つことができればゲームクリアです。

『あと三本で終わりです。絶対にクリアー！ほっ！ してみせますね。とりや』

そして今までの戦いは一体何だったのかというぐらいあっけなくその時は訪れることになったのでした。

『これで四十本目の——ホームランです!!』

森の中へ消えていったボールが地面に落ちたのと同時に表示されたホームランの文字。

終わりました。

肩の力を抜き椅子に深々と座り直します。

画面では残りのボールを投げているロビンソンさんと一切動かずバットを振るうこともない熊さんが対面しています。なぜならもうわたくしはマウスを掴んでいないのですから。

きっかり50球投げ終わった後、画面が切り替わりゲームが終わったことが誰の目に見ても明らかになりました。

コメントは今までに見たこともないほどに盛り上がっており、わたくしの目でも追い切れないほどの速度です。

コメント：

うおおおおお

キターーーー

『速報』ヴァンピーロビカス撃破

橘凜：お疲れ様！

クリアタイムは19:03

永かった：

ぬおおおお!!

又オーは草

これずっと追ってた奴は相当な暇人ソースは俺

『あー 凜ちゃん！ わたくしやりましたよ！ このゲームをクリアしました！』

このゲームを始める前には思いもよらないほどの満足感と達成感。少しの征服感と虚無感も合わせて押し寄せてきます。

『みなさんこんなに長い間応援してくれてありがとうございます。正直つらい時期もありましたけど皆さんのおかげで心が折れずにやりきることができました。後は凜ちゃんの応援が大きかったです』

コメント：

ヴァンピーちゃんその言い方は配信者辞めるみたいに聞こえるわ

w

ヴァンピーお前：辞めるのか？

凜ヴァンてえてえ

橘凜：本当にお疲れ様だよ（>|<）

先駆者からのお言葉だあ！

凜ちゃん↓ヴァンピーちゃん↓？

二期生でバトンさせる気かよww

お疲れ様！ゆっくり休んでね！

早くスパチャ投げさせろ

『もう朝が早いので今日はもう終わりにしましょう。眷属のみなさんお疲れ様でした。あ、今回の配信は同じ二期生の水原翠子さんと翠子さんの配信チャンネルでコラボするので是非見に来てくださいね。格闘ゲームというのをやるみたいです。わたくしまだ一度もやったことないので楽しみです。色々遊び方を教えてもらって実際に翠子さんと遊びます！ お楽しみにです！』

そう言ってわたくしは配信を終えた後、いそいそと椅子から立ち上がるとベッドに倒れ込み惰眠を貪るのでした。

ああ楽しかった——た

これはこれから起こりえるかもしれない、もしくは起こりえたかもしれないそんなお話

“そういえば明日はハロウィンだね”

“そうですね。凜ちゃんは何かするんですか?”

“うーん(。ー、ωー) とりあえず配信はハロウィンスペシャル! って事で一応考えてはいるけどヴァンピーちゃんの方は何するのか決めた?”

“わたくしは視聴者参加型のゲームをやるうかと。ハロウィンにぴったりのゲームがあるんですよ! 変装した子供達がお菓子を求めて大人達を追いかけて回す鬼ごっここのあぶりなんですけど”

“あー、あのアプリかな。スマホのゲームだよね最大十二人一緒に遊べるもんね”

“そうなんです! 一度にたくさんの人たちと遊べるからより多くの皆さんと遊べるなと思って!”

“ふふっ(?!?) ヴァンピーちゃんらしい考え方だね!”

“どういうことですか?”

“そういうことだよ!”

“えー?!”

“話は変わるけどハロウィン当日にお菓子を作る予定だよ”

“すごいです! お菓子というクッキーとかですか?”

“うん! クッキーとカップケーキを作る予定! クッキーはプレーンとチョコとサツマイモの三種類、カップケーキは栗のクリームで絵を描くよ!”

“わー! すごいです! 誰に渡す予定なんですか?”

でも、凜ちゃんの絵は……。これは送信しないほうがいいですよね……。

“く、クラスメイトダヨ(; ω)??”

“なるほど、凜ちゃんは学生さんですもんね”

「ヴァンピーちゃんはお菓子とか作らないの？」
「そうですね——」

「と、いうわけで今日のお菓子作りはわたくしがやりますので佐恵は他の事をしててください」

「かしこまりました……え？」

凜ちゃんがお菓子を作るというのでわたくしもハロウィン当日にお菓子を作ることになりました。この後、お互いに作ったお菓子を写真に撮って見せ合う予定です。

時刻はまだお昼時、今からなら作って食べるまで十分に間に合います。

お菓子作りに必要な材料は日常的に作ってもらっていますのでそろっていました。

わたくしがお菓子を作ると言うとき眷属の佐恵は返事をした後、固まったように動きを止めます。何かおかしな事を言ったつもりはなかったのですが……。

佐恵というのは私の眷属の中で一番若い眷属です。今はこの屋敷の使用者として活動してもらっています。佐恵という名前の通り日本人の女の子です。以前サンドイッチを私に作って持ってきて食べさせてくれた眷属ですね。まだまだ若いのに働き者でとっても偉いです。

「あの、オーケルベルンさ——」

「大丈夫！ わたくし料理できますから！」

笑いながら片腕を曲げて力こぶを佐恵に見せつけます。といっても力こぶなんて浮かんできませんけどね。

「いえそうではなく——かしこまりました。わたくしは庭の手入れを——」

何かを言いたげな様子でしたが、言葉を呑み込んで丁寧にお辞儀をした後、そのままキッチンから出て行きました。言葉通り庭のお手入れに出かけたのでしょね。

佐恵は優しい子ですけど心配性なんですよね。もしかして私が料理できないと勘違いしているんでしょうか。以前はよく料理したもののなんですけどね。確かに佐恵がここの屋敷の使用人になってからはやってなかったかも……。佐恵の料理は優しい味がしてわたくし好みなのでずっと彼女に任せっきりでした。たまにはわたくしが眷属の皆さんに作るのも良いかもしれませぬ。

「さて、何を作りましょうか」

凜ちゃんはクッキーとカップケーキを作ると言っていましたよね。わたくしも似たような簡単なお菓子にしましょうか。今日作って今日完成させないといけないので手間がかかる料理はできません。料理によっては仕込みに何日もかかるものもありますからね。

おかし、お菓子ですか……。お菓子じゃなければミートパイでも作ろうかと思っていましたがお菓子となると……。ああ、カボチャパイにしましょうか。日本のカボチャは海外のより甘みが強いのでお菓子に使っても違和感がありませんし。意外と簡単に作れておいしいお菓子です。

キッチンで材料と、調理器具を探して使いそうなものが全部あることを確認した上で調理に入ります。材料はともかく調理器具を探すのに予想より時間がかかってしまいました。こんなことなら佐恵についてもらえば良かったと少しだけ思っていました。

まずパイ生地作りからです！ 使うのは小麦粉とバターと水分。分量通りのバターを徐々に細かくしていき、その都度小麦粉をまぶしていきます。ある程度混ざり合ったら水を加えてゴムベラでさつくりと切るように混ぜていきます。その後ラップで形を整えて冷蔵庫で生地を休ませます。

パイ生地はカボチャパイ一ホールに対して二枚使うので二枚作っておきます。ただし今回は二ホール作るので合計四枚のパイ生地を作ります。

その間にカボチャの下処理をしまいましょう。カボチャの皮を包丁で切り落としてそこから身の部分をスプーンでくりぬきます。カボチャの皮を切る作業は人間なら力がある作業で特に女性なら大変でしょうが、わたくしは吸血鬼、人間ではないので簡単にスパッと切ることに成功します。このカボチャの外側は後で飾り付けに使用するので、縦半分には切らず、上の部分だけを横に切ります。

くりぬいたカボチャのタネを取り除いたら蒸して柔らかくします。その後、身を潰して砂糖や生クリームを混ぜて私の好みですがラム酒を入れます。これでカボチャのタネができました。その後でパイ生地とタネの間に入れるカスタード生地も作った後はパイ生地ができるのを待つ時間です。

中身がくりぬかれたカボチャを洗って綺麗にしておきます。合計四つのカボチャが中身のない状態で綺麗になりました。皮の部分を吸血鬼の力を使ってやや強引にナイフでくりぬいて形を整えます。かわいい顔を作って完成です。四つあるので四種類の顔を作りました。笑うカボチャ、怒るカボチャ、泣くカボチャ、楽しそうな顔のカボチャの四種類です。

そんな事をしているとパイ生地の準備ができたので作業を再開していきます。

寝かせたパイ生地を三つ折りにして小麦粉を振りかけて伸ばす。その作業をどんどんと繰り返していきます。合計二〇回はやったでしょうか。ここまでやらなくても良いのですが面白くなってついやり過ぎてしまいました。反省。

パイ生地ができたので、タネを包んで上に違うパイ生地を網目状に切って乗せます。このとき、土台のパイ生地はフォークなどでいくつか穴を開けておくとさくさくになって良いです。

パイ生地に溶いた卵黄を塗って予熱しておいたオーブンで焼くだけ。

「終わりましたー。後は焦げないように時々オーブンの中を確認するだけです」

久しぶりにやった割には上手くできたのではないのでしょうか。

一時間もしないうちに焼き上がった二つのカボチャパイは良い匂いがキッチンに立ち込めます。

後は顔つきカボチャの中にアロマキャンドルを入れて準備OKです！

「オーケルベルン様。素晴らしい出来でございます」

「あら、佐恵。屋敷の仕事は終わったの？」

「はい。もちろんでございます。何かお手伝いできればと思います。終わらせて、来たのですが私のようなものの手助けは必要ありませんね」

気がつくとキッチンに佐恵が戻ってきていました。わたくしの料理作成が終わったのを見計らって声をかけてくれました。

「作った料理を食堂にもっていくのは佐恵に任せるわ。わたくしは写真を撮る準備をするから」

「かしこまりました。お任せ下さい」

わたくしは一度部屋に写真を撮るためのスマホを取りに戻った後、食堂に向かいました。

食堂ではもう既に準備が整っていて、カボチャにアロマキャンドルの火がついていました。カボチャパイはお皿の上に乗っていて飾り付けもしてくれましたようです。

「オーケルベルン様、こちらもどうぞ」

佐恵がティーポットを準備して中に入っている紅茶をカップに注いでくれました。

紅茶特有の葉の匂い、そして色からして中身はダーズリンのようです。定期的にはセカンドフラッシュの茶葉でしょうか。飲んでみないことにはハッキリとは分かりませんですけど。

「まずは写真を撮らないと」

切り分ける前のカボチャパイとアロマキャンドル入りのカボチャ、それに紅茶の入ったカップがしっかりと映るようにして写真を撮ります。何枚か撮り終えた後は佐恵に切り分けてもらい断面が見えるようにしてもう何枚か写真を撮って凜ちゃんに見せるための写真を撮りおえました。

「佐恵、二きれだけ切り分けて残りは全てあなた達で食べて」

わたくしがそう言うのと佐恵は目を丸くして酷く驚いた様子を見せます。

「よろしいのですか!」（オーケルベルン様の手料理なんて恐れ多い……しかしオーケルベルン様の提案を断るなどもつてのほか……）

驚いた後は何かを考え込むようにして言葉が続きません。一体何を考えているのでしょうか。これはわたくしの方から話しかけないと一生このまま考え込むパターンです。佐恵は思慮深いので自分の中で何を話すか、返事をするのかを決めてから話すことが多いです。なのでこちらから話すように促さないといけません。眷属が主を想ってくれているように、主も眷属の事をよく見ているものです。彼女の性格についてはよく分かっています。

「佐恵?」

「……ハッ! 失礼しました。ではその通りに致します」（オーケルベルン様の手料理!! オーケルベルン様の身の回りの世話と屋敷の管理のお仕事で良かったとこれほど思ったのは何時ぶりでしょうか。本当に良かった。オーケルベルン様万歳!）

佐恵はわたくしが食べ終わるまで側に控えています。

彼女たち眷属がカボチャパイを食べることができるのはわたくしが食べ終わった後なのでなるべく早く食べ終わらないといけませんね。冷めたカボチャパイもおいしいですけどわたくし個人の味覚では作りたての方がおいしいと思うので。

「ではいただきます」

日本の文化に合わせていただきますをしてからカボチャパイを口に運びます。

「んー! 我ながらおいしい出来です!」

カボチャ本来のほのかな甘みと生クリームの甘さが上手く混ざり合った事に加えてラム酒が上品な味を生み出しています。

ほっぺたが落ちるとはこのときの為にあつた言葉ですね。

口の中に幸せの味が残った状態で紅茶を飲みます。

カボチャパイにこのストレートのダーズリンがよく合います。ミ

ルクや砂糖を加えるのも良いですが甘い食べ物に甘い飲み物だと口の中が甘ったるくなってしまうのでわたくしはストレートで飲むのが好きです。

「ああ、おいしい」

凜ちゃんもこのカボチャパイの写真を見たら欲しくなること間違い無しです！ 家に届けてあげることが出来れば良かったのですが、それをする間においしくなくなってしまうからね。

パクパクと食べ進めていくとあつという間に二きれがなくなってしまうました。

「ああ、もうなくなってしまうました」

「残りのカボチャパイをお召し上がりになつては？」

わたくしが食べ終わってしまったことを残念に思っていると控えている佐恵から声がかかりました。

そ、それは悪魔の囁きです。

まだ食べたいと思う気持ち。そしてお腹的にもまだ食べることは容易でしょう。しかしこれはわたくしが眷属のために残したものを断じてわたくしが食べるためのものではありません。

でも作ったのはわたくしですし……それにあと一きれぐらいなら眷属に渡る量も変わらないですよね。

つて何を考えているんですかわたくしは！

「それはあなた達のものですからわたくしが食べるわけにはいきませ
ん」

きっぱりと断つて席を立ちます。配信の準備をしないと。

「さて、わたくしは部屋に戻ります」

「かしこまりました」

佐恵は頭を下げてわたくしを見送ります。

そんな事がありつつ行われたハロウィン配信はつつがなく終了し、凜ちゃんの方の配信も盛り上がったようでした。

その後お互いにどんな配信が行われたか話しながら話は今日作ったお菓子の話に。

〃今から画像送るね。これが作ったクッキーとカップケーキだよ

！

“少し待って下さいね”

送られてきた画像を見ると白黒黄色の三種類のクッキーと白と黒、白と黄色が四分割に分けられている二種類のクッキーの合計五種類のクッキーがお皿に綺麗に盛り付けられた状態で映っていました。

白色がプレーン、黒色がチョコレート、黄色がサツマイモのクッキーでしょう。ミックスのクッキーもおいしそうです。

二枚目の画像も送られてきており、黒いカップケーキが数個映っていました。前日話していたとおり、カップケーキには黄色のクリームで絵を描いているようです。

ただし何の絵を描いているのかはわたくしには分かりません。犬なのか猫なのか、それとも何か別の違う生物を描いているのか全く分かりません。ふ、触れないようにしましょう。お互いのためなんです。

“すごいです！クッキーの種類もたくさんありますしカップケーキも可愛いです！”

“えへへ(?!?)ニヤ うれしいな！カップケーキのクマさんもよく描けてるでしょ(・ω<) 二人の森熊攻略記念だよ！ヴァンピーちゃんにも食べさせてあげたいな”

く、クマさんだったんですね。正直に言うと全くクマさんに見えないです。これをどう見たらクマさんに見えるのでしょうか。クマさんの耳は三角形じゃなくて半丸ですし、鼻だつて四角よりは丸いはずです……。でも可愛いからいいですよ。凜ちゃんらしいです。

“凜ちゃんのクッキーとカップケーキ食べてみたかったです……。あ、わたくしも画像送りますね”

先程撮ったカボチャパイの画像を送ります。切り分け前と後で二枚の画像を送りました。

“すごい！これカボチャパイ？”

“はい！そうです！”

“うわー すごいなあ おいしそう(・w・) それにカボチャの顔

可愛いね！ しかも四種類顔全部違うし 中に入ってるのはろうそく？”

”アロマキャンドルですね”

”あー、なるほどそういう使い方もできるのか？（？□？ノ）おしやれだ！”

”ふふふ、驚いてもらえて良かったです。作った甲斐がありました”

”ヴァンピーちゃん本気出しすぎだよ！（、A、）”

”そ、そうですか？ その理屈で言うなら凜ちゃんだって本気出しすぎです！”

”私は学生の範疇だもんね！ ヴァンピーちゃんみたいにはできないもん！”

”お菓子作りに学生の範疇ってそんなの聞いたことも見たこともないですよ!?”

”いつかヴァンピーちゃんにお菓子作りの方法、直接伝授してもらいまもんね！”

”ふふふ、分かりました。いつかお教えしますね”

”絶対だよ？”

”ええ、約束です”

【同期とコラボ】格ゲーを一から指導したるゝ初心者はぜひみてやゝ【翠子の gaming channel 1】

森熊との死闘が終わった本日はライブスターズ二期生の水原翠子さんの格ゲーコラボです。

配信準備をしているとマネージャーさんからデスコードでメッセージが届いていました。

「お疲れ様です。ライブスターズ二期生マネージャーの斉藤です。先日お話いただいた外部コラボの件についてですが上と話してコラボの許可をもぎ取りました。上としても前向きに考えているので私たち運営チームにできる事があれば何でも言ってくださいね」とのことです。

マネージャーさんにありがとうございます。と返信を行い、コラボのお誘いをしてくれたたぬ子さんとハンバーグくんにもコラボ了承の返事をツブヤイターのDMで送って画面をデスコードに戻すとその下には直近に連絡をしたばかりの水原翠子の名前が記載されていました。

翠子さん、いきなりあんなメッセージ送ってくるからびっくりしちゃいました。

表示された名前を見て、初めて翠子さんと連絡を取った時の事を思い出します

ある日の事、仕事の書類を確認しているとデスコードに通知がきたのに気がつききました。

「ん？ 通知がきてます？」

通知を開くと水原翠子の名前が表示されており、画面を開くとそこにはたった一言「コラボせえへん？」とだけ。

正直に当時の心境を語ると困惑していました。だって知らない人からの連絡がたった一言でしかもその内容が「コラボせえへん？」だけって皆さんだつて驚きますよね？

救いがあるとするならライブスターズの皆さんの名前は覚えていたので、水原翠子の名前を見たときに同期の子だ！と分かった事です。

後で聞いた話で凜ちゃんがわたくしのデスコードのIDを教えたみたいですけど本当にびっくりしたんですからね！凜ちゃんはフリッツさん以外の二期生全員とコラボしてますから全員のデスコードのIDを知ってても当然かもしれませんわたくしは凜ちゃんとしかコラボしていないので他の人のデスコードIDなんて知りませんよ。あ、フリッツさんは二期生唯一の男性Vtuberの方です。

「え？ わたくしとですか？ もちろんいいですよ。日程はいつ頃が良いですか」

「来週の土曜日の夕方6時 内容は格ゲー」

「格ゲーですか？ 格ゲーはやったことがなくてご迷惑をかけることになるかもしれません」

「気にせんでええ。あんたが初めてなのは予想ついとつたし一から全部教えたる」

「そこまでおっしゃってくださいるならやってみます。格ゲー」

「そうか。よかったわ。うちがギフトであんたにゲーム送るわ」

「わかりました」（「ギフトでゲーム送る」ってどういう意味なんでしょう？ 嫌な印象はありませんしここはとりあえず領いておきましょう）

“あー。そうや。もし余裕があるなら格ゲー用のコントローラ買っとくといいで”

“えつと……申し訳ないんですけどよく分からないのもしよろしければURLをおくちよとしてくれませんか?”

“あー初心者やもんな。気いきかへんかったわ。これやhttp:

“（おくちよ！ 勉強した言葉を使えました！ ちゃんと意味も伝わっています！ やったー！）

“あれ？ なんか知らないゲームが届いています!”

“せやからさつき言ったやん……ギフトでゲーム送るって”

“あれってそういう意味だったんですか!?”

“逆にどういう意味があんねん”

“それは……えつとー分からないですけど”

“せやろ？ なんの為にスチームのフレンド登録したと思ってる

ん?”

“すみません”

“なんであやまんねん（、・口・）つ（）”

初めて連絡を取り合ったというのに不思議と会話は途切れることなく続いていきました。距離感をあまり感じさせないそんな方だなと思っただのがファーストインプレッションでした。

『おはようスイスイ。ライブスターズ所属Vtuberの水原翠子や。今日は事前に話していた通りコラボ放送や。お前らもうれいやろ? うちと違ってかわいげのある女の子やで。ほな早速登場してもらおうか。同期のヴァンピー・ブラッドや』

『はい！ 皆さんおはようございます！ ご紹介にあずかりました同

期のヴァンピー・ブラッドです。皆さんにはヴァンピーと呼ばれることが多いです。今日は翠子さんに呼んでいただきました。ゲームは初心者ですが色々教えてもらいながら楽しんでいきたいと思っています！ 皆さん今日はよろしくお願いします』

コメント：

待機

きちやー！

おはようスイスイー

ヴァンピーちゃん 翠子さんおはようございます

翠子姉さんスイスイー

エセ関西弁もどき助かる

イントネーションが明らかにネイティブじゃないの草

そりや出身と育ちヴァーチャル神奈川だしなあ

エセ関西弁もどきホント好き毎秒話せ

初見だけどエセ関西弁ですらないのか…（困惑）

両方良い声してんねえ！

コラボ相手のヴァンピーならともかく、うちが良い声のはずないやろ。と心の中だけで留めておいて口に出すことはせん。うちの声は年相応の毎日終電ぎりぎりまで残業してるくたびれたOLみたいな声や。

うちの名前は水原翠子。ひよんな事からV t u b e rになったばかりの新人V t u b e rや。得意なものはゲーム。ゲームならFPSでもレースゲームでも格ゲーでもなんでも好きやし得意や。

うちの外見は名前の通り水色の髪を非現実的な長さまで伸ばして、不健康そうな色白肌で目にはクマがあるそんな顔をしている。これまた名前の通り水色のフード付きパーカーを着こなしており、ぎよーさん伸ばした髪は服のせいで窮屈そうにしとるわ。外見だけで見ると20歳を少し超えたぐらいに見えるが、年齢設定がないから何歳なのかは自分でも分からん。まあ自分の実年齢よりは若い事は間違いないとだけ。といつても一歳、二歳ぐらいしか違わんかもせえへんけどな。あと胸がでかい。でかすぎるやろと女のうちから見て思うぐ

らいにでかい。現実でこんなでかきの奴に出会ったら手えあわせるまであるわ。重すぎて大変やろご愁傷様ですつてな。

今回のコラボうちの提案で実現したんやけど正直ここまで「スイスイ」いくとは思わんかったわ。ああ今のは笑いどころやで？

なぜうちがヴァンピーに声をかけたか。それは彼女のゲーム配信を見たことがキツカケや。

有名なバトルロワイヤル形式のゲームをやってたのを見たんやけどうちは衝撃を受けた。

総合的な実力だけならうちやその他のゲームが得意なV t u b e rより下手や。さらに言えばいつも配信をみてるリスナーの方が上手いことだつて考えられる。射線のきり方も分かってないし、スモークやグレネードも持つてるだけで一切使わん。そもそも操作も怪しいし、ゲームの仕組みも果たして分かっているのか疑問が残る配信だった。

だがそんなもんは取るに足らん問題や。その全てが慣れや経験でいくらでも補うことのできるものでしかない。どんな奴でも百時間もやれば形にはなる。

うちが真に驚いた理由は、どっから聞こえてんねん、と思わせるほどの的確な索敵能力とゴルコ31顔負けのエイム力。

この二点は一般ゲーマーよりも、プロゲーマーよりも、うちよりも上手い。トッププロの域まで達しているかどうかはうちには判断つかへんがそのレベルに限りなく近い。そう思えるほどの素質を持っている。風の噂でプロチームが勧誘を検討しているとの情報も流れてきた。たまたまあの配信をみた関係者が冗談半分で言った発言がねじ曲がって伝わってきたものだとは思うけどそのレベルなんや。彼女は。

とはいえ、本当に破格のスペックを持っているのか、あの一回の配信では確信がもてん。もっとバトロワのゲームをしてくれたら判断もついたかもしれんけどあれ以降一向にせん。森熊はやっとったけどあれはノーカンや。あと凜はちよくちよく森熊に誘うのを止めて欲しい。被害者作りただけやろ。ともかくうちはじれったくなっ

てしもうてコラボを持ちかけてしまった。コラボの題材は格ゲー。バトロワでも構へんかったけど格ゲーの方が得意やからこっちにしたら。

『さてヴァンピー、早速やっていこか。操作の説明から実践まで、一から最後まで説明するからやったことないリスナーも聞いといてや。最後まで聞けば立派な格ゲーマーの仲間入りできるで』

『はい！ わかりました！ フンス』

コメント：

翠子姉さんが格ゲーやるのはじめてみるぜ！

俺は格ゲーを初めて見るぜ！

やってない奴はおもろいからアーケードでも良いからやって♡

格ゲーは敷居がなあ…

学生の頃、初心者狩りされまくったの忘れてねえからなあ！

格ゲーの登竜門よ

ヴァンピーちゃんガンバレー!!

元氣よく返事を返すヴァンピーの鼻息まで聞こえてきたわ。どんだけはりきってんねん。と心の中で思いながらも悪い気はせえへん。格ゲーの人口は徐々に減っていき今はもう絶滅危惧種に指定される一歩手前や。ゲームセンター店舗数が減ったことでアーケードのプレイヤー人数も減ってしまった。プレイする人数が減れば残ったプレイヤー達は残った者同士で互いに切磋琢磨してレベルを上げていく。それ自体は良いことなんやけど結果として新規のプレイヤーが参加しにくくなってしまったことがさらなる人気の低下につながった訳や。

格ゲーというのはまぐれでも初心者が上級者に勝てるものやない。全体のレベルが上がりにすぎて初心者が入ってきてまず初めに目の当たりにするのはえぐーいはめコンボや先人により研究され、洗練された無駄のない攻撃パターン。操作も覚え立て、技も100%の精度で出せない。そんな中で相手は今書いたことを立て続けにやってくるわけや。心が折れるで。昔の時代だったらゲーセンで連コしながら顔真っ赤にしてぼこぼこにされながら遊び方を身銭切って覚えたも

んやけど今の時代もつとストレスフリーで無料で遊べるゲームなんて腐るほどある。一部のうちみたいなのドMかドSは、おどれらいつかぼっこぼこのぎったんぎったんにしたる！ と思ってネットで勉強したり格ゲーやってる知り合いに強くなれる方法を聞いて回ったりするけど現状の格ゲー界隈はそんなごく一部ドM or ドS新規参入者と古参エリートで成り立ってるというわけや。

せやから今回のヴァンピーみたいなのある新人さんは貴重な存在や。この配信をみて触れてくれる人もできてくれるかもしれん。格ゲーの楽しいところをリスナーに伝える配信にしたる。そして見極めたる。ヴァンピーの素質が本物かどうか。

そんなうちの思いで ケツイが みなぎった。

【同期とコラボ】格ゲーを一から指導したるゝ初心者はぜひみてやく②【翠子の gaming channel e1】

『はじめるで。まずは簡単な操作説明からや』

ヴァンピーにそう言うって操作の説明をする。本当に基礎の基礎。歩くことから始めてダッシュ移動やジャンプやしゃがみなど説明書を見れば書いてあるような事まで教える。色んなゲームをやっているれば感覚的に理解していてもおかしくないが、分かっている前提でささと触れるだけだと彼女には酷だろうと思ったからや。彼女にはネットの常識が欠けとる。ヴァンピーとデスコード越して話しているってネット慣れをしていないことは明らかやったからな。昔のパッケージ売りだったら紙の説明書が付属してあったけど今は何でもネットの時代やからなあ。ソフトによってはパッケージ版でも説明書付属しとらんし。このゲームに限ってはPCゲーやから勿論、説明書もリンクを踏めば読めるけどヴァンピーには絶対わからへん。

『はい！——なるほどスティックを倒すと移動ですね』

コメント

そっからw

一からやるっていつてたやん

始めにチュートリアルあるんじゃないの？

このゲームに限っていえないですねえ

不親切すぎない？

昔のゲームはないのが当たり前だったしま、多少はね？

チュートリアルないだけで不親切とかゆとりかよww

今はゆとりではないぞ（マジレス）

ヴァンピーの操作の手際は悪くはないといったところか。格ゲー素人にしてはという前書きがつくけどな。五段階評定で言うとな、人によっては二をつけてもおかしくないやろ。

そもそもゲーム慣れしていない+格ゲー素人を加味しての三やな。

動きがぎこちない。頭で理解していることと手の動きが噛みあつとらん。

うーん。覚えは悪くないんやけどなあ。基本動作で躓いとつたら話にならんし。

何分もかけて基本中の基本の動作を練習して、ようやく敵のいないこの状況なら満足に操作ができるようになったみたいや。

『基本動作は覚えたか?』

『はい! 動くときは左手でボタンをカチャカチャ。攻撃・防御の時は右手でボタンをカチャカチャするんですよね』

話しながら実際に動かしとるんやろなあ。カチャカチャとアケコンの音がするわ。そしてヴァンピー、左にあるのはボタンやなくてレバーや。さらに付け加えると防御の時に使うのも左のレバーをつかうんや。でもまだ説明してないからわかんないやろ。ツツコミが追いつかん。諦めよ。

『……カチャカチャって……ヴァンピーおまえほんまにわかつとんのか?』

『はい!』

あんまりな返答に絶句しながら操作が分かったか聞いたけどそんな曇り一つない笑顔で言われていることが想像できるような声色で、はい! 言われたらもう何も文句なんて言えんわ。そもそも文句なんて言うつもりないけどな。楽しそうにやってくれる。これ以上の喜びが格ゲーマーにとってあるか?——なぜかうちの心を占めているのはなんとも言えない脱力感なんやけどな。おかしいな。喜びの感情が湧いてこおへん。

基本動作の説明を終えてようやく攻撃のやり方の説明を始めるところやけど、この子もしかして——いやいや、もしかせえへんでも感覚派の人間やん。

うちにしては結構丁寧に教えたつもりなんやけどな。その結果がカチャカチャか……。難儀やなあ。

とは言え、や。ヴァンピーが感覚派の人間なのだとしたら上手く言語化できただけで操作は体で覚えているやろ。感覚派の人間はどの

くらい上手くなつたのか言葉で説明してくれんから、言葉で説明するより実際に戦つてみて下さい！ なタイプが多いんよなあ。うちそういうタイプあんまり得意じゃないねんなあ……うちは理論派で相手にも言葉で状況説明して欲しいねん。

『攻撃には大きく分けて弱攻撃、強攻撃の二つがあつてな。威力は弱いけど隙も少ない弱攻撃。威力も申し分ないが隙も大きい強攻撃の二種類や。今からうちがヴァンピーに向かつて攻撃するから見て覚えてや』

『了解です！』

実際には各キャラクターのみが行える固有技の存在やジャンプからの派生攻撃など攻撃の種類なんて数えられんほどあるが初めのうちからたくさん教えても理解しきれんやろうし、見るリスナーに飽きられても困る。うちの目標はリスナーとヴァンピーが格ゲーに興味を持つてもらふことやからな。

／デエヤ／　　／フォオー／

／ヌワー!!／

『わー！　すごい！　攻撃されてます!!』

『せやな。攻撃されてるなあー』

ヴァンピーの反応にどう返せば良いのか分からず無難な相づちを打ってしまった。攻撃されてますって何やねん。状況説明か！　のんきか！

うちの攻撃によってヴァンピーの操作しているキャラクターのHPバーが少しだけ減つた。攻撃している間にも操作の説明は続けていく。このボタンを押せば弱攻撃。強攻撃はここ。後はガードも教えることができるばまあよしやろ。

『今度はヴァンピーが攻撃してみい。うちはガードをするわ』

『ガードですか？』

『ガードは言葉の通り攻撃を防ぐ行動や。ダメージの軽減と倒れるのを防ぐ効果があるで。このゲームではな、相手の攻撃に合わせて丁度良いタイミングでガードに成功するとジャストガードつてゆうて相手をひるませることが出来るねん。ほんの短い間だけやけど』

この格ゲーにおいてはジャストガードが成功するか否かで勝敗が分かれると言っても過言ではない。ジャストガードに成功すると相手は一二フレームもコマンド入力を受け付けなくなる。フレームとというのは時間の単位や。1/60秒で一フレーム。一二フレームとこれによって本来入力していたコンボが途切れたり相手に主導権を渡すことになったりと形勢が一気に変わる。いやいや、フレームとかそんなん分からんやん!! って素人は思うんやろうけど格ゲーマーにとつて一二フレームの無防備状態なんて凶器持った殺人犯に対して笑顔で、どうぞ私の事はご自由にして下さいって言ってるようなもんや。その分ジャストガードの成功にも厳しい条件があり、攻撃が当たる三フレーム前から受け付け開始、うわガード遅れた! 攻撃あたるやん! と思って祈りながらガードしたときにごく稀に成功するか相手の攻撃モーションから次の攻撃を予測して何出してくるか正解したときだけジャストガードが発動するぐらいで正直狙って出せる代物ではない。いや、正確には一介の格ゲーマーにはできない。ちなみにリアルフレームの格ゲーマーは24 Fならみえるそうです。トッププロならもつと短いF単位でも反応できるらしい。人間って何だっけ

コメント:

開始から20分ようやく攻撃か

翠子姉さん今日はえらく丁寧ですね!!

格ゲー好きやからうっききで説明してるからやろ

翠子にガチ恋マン:確かに声がうわずっているな!

ソムリエかよww

俺にはいつもの翠子ねえさんの声と同じに聞こえるけどなあ

そいつガチ恋勢やぞ

ひえ

名前草

こいつ恋文マシユマロ送ってブロックされたやつじゃねえか!

でも格ゲーなんて初めてやるはずなのになんでみんな知ってるの

?

ヴァンピーちゃんめつちや弱攻撃ばつかしてて草

強攻撃しないから翠子さん困ってるやんw

困っていると言うよりは失笑してる

苦笑じゃね？

脳死ボタン連ダですわわかります。

ちなみにジャスガは狙ってできるものじゃないからよい子のみんなは狙おうとするなよ！

ガード失敗して即死コンボ喰らったんですね。オレモソーナノ

草

草ア！

『同じ弱攻撃のボタンを押しているのに違う攻撃になるのは何ですか？』

『良いことに気づいたな。それはなあコンボってゆうてな攻撃を続けていくうちに攻撃パターンが変化していくねん。最後までいくと相手を吹っ飛ばすことができたり、大ダメージを与えることができるキャラクターもいるんやけど……それより弱攻撃コンボの途中から違う攻撃に派生させる方が強いからあんまり最後まで使わへんねんな。キャラにもよるけど』

初めのうちはともかく上級者になつてくるとコンボは最後まで使わへん。例外もあるけどな。実践でも使える空中コンボとかマナーの悪い死体蹴りコンボとか。そこら辺はまだ早いやろ。説明したら絶対やりたくなくなるわ。

『ヴァンピー次はガードや。うちが攻撃するから守ってみい』

『はい！ 左のボタンを左側に倒せば良いんですよね？』

『せや。正確にはボタンやなくてレバーやけどな。左下に傾けるとしゃがみガードっていう別のガードも発動するから試してみい』

何度訂正してもレバーの事をボタンとしか言わないヴァンピーに思わず苦笑しながら頭の片隅で昔小さい頃に祖母がゲーム機のことをピコピコとよんでいたことを思い出す。祖母もわたしが何度ゲーム機の正式名称を教えても次の日にはまたゲーム機の事をピコピコと称する人だった。

ヴァンピーも同じか。そもそも覚える気がないのか本当に忘れてしまっているのかは分からんけどヴァンピーにレバーの名称を覚えさせるのは不可能や。もう触れんでおこ。

こうして何度か交互に攻撃とガードを練習しながら夜は更けていった。

そして一通りの操作を教えた後、最後にうちとヴァンピーで対戦することになった。

【同期とコラボ】格ゲーを一から指導したるゝ初心者はぜひみてやく③【翠子の gaming channel】

『じゃあ最後に二人で対戦ですね！』

『ああ。ほな、はじめよか』

翠子さんと格ゲーで遊ぶ配信もいよいよ佳境を迎えました。

翠子さんから基本操作を教わって完璧に操作ができるようになりました!! 特にガードについては翠子さんからもコメントの皆さんからも高い評価をいただきました! これで私も一流のかくげーまー? です!

そして今は戦うキャラクターを選ぶところです。翠子さんは迷いもなく日本人の筋肉隆々の青年を選んでいます。私はどうしましう……。画面には様々な姿形をしたキャラクター達がいます。翠子さんが選んだ様な青年や足が長い中国人の美少女、ひげを貯えた老人もいますね。

うーん。悩みます。

魅力的な多種多様なキャラクター達に見つめられ、決めることができず、結局、悩みに悩んで先程まで使っていたアメリカ人の軍人キャラクターを使うことにしました。

『よし、二人とも選んだな。ほな始めよか』

『はいー』

元氣よく返事をしてバトルが始まるのを待っていると画面が暗転して切り替わります。

Round 1 Fight!!

コメント:

ようやくか

操作慣れるまでけっこうかかったなあw

格ゲーは完全に他と毛色が違うし仕方ない

でもヴァンピーちゃん他は他のゲームもへt……

あ？

ライン超えたな

でもまあ翠子姉さんに教えてもらってるヴァンピーちゃん幸せそうだったのでokです！

『ではわたくしから攻めます！』

『好きにせいやく』

経験豊富で操作もわたくしよりも上手な翠子さんにのんびり持久戦を仕掛けても絶対に勝てません。ですので先手必勝と対戦が開始されると同時に宣言して攻撃を仕掛けにいったのですが、いままで落ち着いた女性としては低いぐらいだった翠子さんの声はねつとりとした、いいえ違います。どこかいやらしさを感じさせるような、そんな声色で返答したかと思うとわたくしの攻撃をあつさりガードしてそのまま反撃を繰り出してきました。

そしてわたくしのキャラクターは翠子さんの手によってあつさりと地面にたたきつけられてしまいます。

『まあ、攻めるのは良いけどうちがガードも反撃もせんなんて一言も言ってへんけどな！』

『ひ、ひどいです！』

ケラケラと楽しそうな笑い声を上げながら、それでも追撃するような構えは見せず、何でしたら再び距離を取ってわたくしのキャラクターが立ち上がるのを待ってくれていました。

さつきまであんなに冷静だったのに対戦が始めると性格が変わったかのように好戦的になってます……そう！ バトルジャンキーです！

ヴァンパイアでもそういった個体がたまーにいるのですが、まさか翠子さんが当てはまるなんて……うんざりした気分になります。こういうタイプの人は対戦が終わるまでテンションが高いままで、実力でねじ伏せてもすぐに立ち上がって何がうれしいのかは分かりませんが心底うれしそうな表情を浮かべながら再戦を申し込んでくるんです。ええ経験があるので分かりますよ。

普段ならわたくしの方が強いので精神的に負担が大きい以外は問題ありませんが今回の場合は相手の方が格上というのが普段と違います。そんな経験はないのでどんなことになるのか予測ができません。

『ほれ、ヴァンピー。早よう立って攻撃してきてみや。攻撃せんと勝てるもんも勝てんで〜』

ニタニタと笑っている様子が通話越しでもハッキリと想像できます。く、くやしいです。

コメント：

草

不良が絡みにいったら本職の人にボコボコにされたみたいになるとるやんw

これは洗礼

お約束

めくったり追撃コンボしてないだけ温情

それやったらヴァンピーちゃん格ゲー嫌いになるで…

突然豹変してて草

冷静な翠子さんどこ…どこ？

わたくしのキャラクターが立ち上がったことを確認して、再び翠子さんのキャラクターに攻撃をしかけにいけます。今度は相手との距離が開いていても攻撃ができる遠距離技で攻撃です。

『これならどうですか！　ってあれ？　あれ？』

翠子さんに教えてもらった通りのコマンドを入力してみたのですが反応せずに意味不明な行動をとるばかりです。もしかしてコマンド入力に失敗してしまっただけ——。

『分かるわあ。練習ではできるようになってもいざ実践となると途端にできなくなるねん』

うんうんと頷いた声を出しながらも翠子さんのキャラクターは距離をあっという間に詰めてきます。

『ほれヴァンピー。ガードや。ガード』

あたふたとしているわたくしに向かって攻撃を仕掛けてきます。躍起になって技を出そうと四苦八苦していたわたくしはその声にハツと我に返り、急いでガードを選択しますが……わたくしの眼に映るのはもう既に攻撃モーションに入っている相手。間に合うわけありません。

またしても倒されてしまいライフゲージが減っていくのが見取れます。

『もうライフゲージが半分しか残ってないです…』

『ガードが間にあわへんかったからなあ』

しゃーなしやなとつぶやいてわたくしが立ち上がるのをまたしても何もせずに待っています。

『いいかヴァンピー。これが実践や。練習の時は相手が動かへんかったから冷静に技を出すこともできたかもしれないけど、動く相手を的にするときは焦らずにコマンド入力をせなあかん。それに加えて状況把握にも努めんといかん。折角行動できても相手にあたらんかったら意味ないからな』

『はい。でも体が上手く反応してくれないです……』

正確には指が思うように動かないです。体と表現するにはいささか大きすぎる表現でしたでしょうか。いくら格ゲーが上手な翠子さんに付きつきりで半日遊び方を教わったとはいえ、それでもたった半日程度では上手く操作ができません。

現実の戦闘だったら負ける道理はどこにもないのにV t u b e r になってゲームで遊ぶようになってからバトルロワイヤルのゲームでも野球ゲームでも、この格ゲーでも負けっ放しで吸血鬼としてのプライドが少しだけ、ほんの少しだけ傷ついたような気がします。ホントにホントに少しだけですよ!!

わたくしの情けない声を聞いた翠子さんはからからと笑います。馬鹿にしたような感じではないです。

『そりゃそうや。始めからそお上手いってたら世の格ゲーマーから嫉妬の嵐や』

『うう……。つ、次こそ翠子さんに一本入れて見せますよ!』

『そや！ その意気やヴァンピー！！ さあ来い！ どおんどこい！！』
初めて聞く覇気を纏った翠子さんの声でした。

その声に導かれるようにわたくしはコントローラを操作して拳を
――。